

知りたい
困ったに

こたえる本

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

現象や症状から
解決方法を探す

トラブル索引付き

→92ページ

DocuPrint C3200 A

はじめに

このたびは DocuPrint C3200 A をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、「XX について知りたい ?!」と思ったときに、すぐにその情報が見つかるよう、
簡単なプリンターの使い方とお客様からよくある質問を取り上げ、1 冊にまとめました。
また、トラブルで困ったときの解決方法も紹介しています。
ぜひ、トラブルの症状から解決方法を探す「[トラブル索引](#)」をご利用ください。

本書の内容は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。
また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

本書で使用している記号

- []: コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。
- < >: キーボード上のキーや、プリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。
- > : 操作パネルのメニューやCentreWare Internet Servicesのメニューの階層を表します。



「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、富士ゼロックスおよび富士ゼロックスプリンティングシステムズのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

この取扱説明書のなかで と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。
また、本書の「安全にご利用いただくために」をご一読ください。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
- ④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
- ⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

XEROX、The Document Company、“デジタル X”のマーク、Ethernet(イーサネット)、ContentsBridge、PDF Bridge、および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
DocuWorks、Printing Force FUJI XEROX ロゴマークは商標です。

目次

- マニュアルの種類 4
- 安全にご利用いただくために 6
- 法律上の注意事項 11
- 各部のなまえ 12
- 電源切り時のお願い 14

1 プリンターの設置が 終わったら 15

- ケーブルを接続する 16
- ネットワークを設定する 17
- プリンタードライバーを
インストールする 20

2 印刷のしかた 21

- どんな印刷ができるの? 22
- 印刷の基本操作と中止のしかた 24
- 封筒やはがきに印刷するには 26
- 定形でない用紙に印刷するには 28

3 用紙と消耗品 29

- 使用できる用紙について知りたい 30
- 用紙のセットのしかた 33
- 消耗品について知りたい 37

4 プリンターの操作・設定 — 管理者向け — 39

- 機能設定リストを印刷するには 40
- カラーレジを補正するには 41
- 節電モードをオフにしたい 44

- プリンター設定を勝手にさせない
- パネルロック - 45
- IP アドレスでユーザーを制限したい ... 46
- 暗号化通信でデータを守る?! 47
- 印刷枚数を集計・管理したい 48
- プリンターの設定・管理用ツールに
ついて 49

5 困ったときには 51






- 紙づまりの処置 52
- 機械本体のトラブルや操作で困った! .. 57
- 印刷できない、遅いで困った! 59
- 印字品質や画質で困った! 62
- 用紙トレイや用紙送りで困った! 66
- プリンタードライバーで困った! 69
- メッセージで困った! 71
- エラーメッセージ一覧 (50 音順) 72
- エラーコード一覧 75
- 素朴な疑問 81

- オプション品一覧 85
- キーワード索引 89

トラブル索引 92

- 操作パネルメニュー一覧 巻末
- 本書で紹介している情報 (URL) 一覧 巻末
- ヘルプ・電子マニュアル一覧 巻末

マニュアルの種類

最初に読む マニュアル	プリンター本体の設置	セットアップガイド 
	環境設定や プリンタードライバー のインストール	マニュアル (HTML 文書) 詳しくは → 20 ページ  「CentreWare CD-ROM [マニュアル / 製品情報] に収録」
プリンターを 使用中に読む マニュアル	「XX について 知りたい！」 「困った！」と思ったら	知りたい、困ったにこたえる本  紹介しきれない内容や、 もっと詳しい情報を 知りたい ↓ ユーザーズガイド (PDF)*1 詳しくは → 5 ページ  「CentreWare CD-ROM [マニュアル / 製品情報] → [機種固有マニュアル] に収録」
	エミュレーションの 使い方	各エミュレーション設定ガイド (PDF)*1  「CentreWare CD-ROM [マニュアル / 製品情報] → [機種固有マニュアル] に収録」

*1：PDF マニュアルを見るには、Adobe®Acrobat® Reader® または Adobe® Reader® が必要です。
お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、CentreWare の CD-ROM を使って、ま
ず Adobe Reader をインストールしてください。

●オプション品同梱マニュアル

本機のオプション品には、取扱説明書が同梱されているものもあります。オプション品の
設置手順や、操作方法、ソフトウェアのインストール方法などを説明しています。

マニュアルは Web からダウンロードできます！

コンピューターのデスクトップにダウンロードしておけば、CD-ROM を探さなくても、すぐ
にマニュアルを閲覧できます。

<http://www.fujixerox.co.jp/service/manual/>

ユーザズガイド目次（参考にしてください）

はじめに

DocuPrint C3200 A の特長

目次

マニュアル体系

本書の読み方

国際エネルギースタープログラムの目的

ライセンスについて

法律上の注意事項

1 プリンター環境の設定 15

- 1.1 使用できる環境について
- 1.2 ケーブルを接続する
- 1.3 ネットワーク環境を設定する
- 1.4 使用するポートを起動する
- 1.5 CentreWare Internet Services で
プリンターを設定する
- 1.6 プリンタードライバをインストールする

2 プリンターの基本操作 28

- 2.1 各部の名称と働き
- 2.2 電源を入れる / 切る
- 2.3 節電モードについて
- 2.4 印刷を中止する / 確認する
- 2.5 オプション品の構成やトレイの用紙設定
などを取得する

3 印刷する 38

- 3.1 コンピューターから印刷する
- 3.2 はがき / 封筒 / OHP フィルムに印刷する
- 3.3 非定形 / 長尺サイズ of 用紙に印刷する
- 3.4 トレイ 1 ~ 4 の用紙種類を指定して印刷する
- 3.5 機密文書を印刷する
- セキュリティープリント -
- 3.6 出力結果を確認してから印刷する
- サンプルプリント -
- 3.7 指定した時刻に印刷する
- 時刻指定プリント -
- 3.8 PDF ファイルを直接印刷する
- 3.9 電子メールを使って印刷する
- メールプリント -
- 3.10 メディアから印刷する
- メディアプリント -

4 用紙について 85

- 4.1 用紙について

- 4.2 用紙をセットする

5 操作パネルでの設定 96

- 5.1 共通メニューの概要
- 5.2 共通メニュー項目の説明

6 困ったときには 135

- 6.1 紙づまりの処置
- 6.2 電源、異常音など、機械本体のトラブル
- 6.3 印刷が正しくできないトラブル
- 6.4 印字品質や画質のトラブル
- 6.5 用紙トレイや用紙送りのトラブル
- 6.6 主なメッセージとエラーコード
- 6.7 ネットワーク関連のトラブル
- 6.8 メディアプリントキット使用時のトラブル
- 6.9 カスタムモードについて

7 日常管理 165

- 7.1 消耗品を交換する
- 7.2 レポート / リストを印刷する
- 7.3 Web ブラウザーでプリンターの状態を
確認 / 管理する
- 7.4 電子メールでプリンターの状態を確認する
- 7.5 セキュリティー機能について
- 7.6 印刷枚数を確認する
- 7.7 認証と集計管理機能について
- 7.8 カラーレジを補正する
- 7.9 転写電圧を調整する
- 7.10 フューザー温度を調整する
- 7.11 清掃について
- 7.12 プリンターを移動するときは

A 付 録 209

- A.1 主な仕様
- A.2 オプション品の紹介
- A.3 消耗品と定期交換部品の寿命について
- A.4 製品情報の入手方法
- A.5 用紙サイズとメモリー容量について
- A.6 注意 / 制限事項
- A.7 用語集

索引

操作パネルメニュー一覧

商品のお問い合わせ先について

安全にご利用いただくために

機械を安全にお使いいただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があるとと思われる事項があることを示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。



注 意



発火注意



破裂注意



感電注意



高温注意



回転物注意



指挟み注意

⊘記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。



禁 止



火気禁止



接触禁止



風呂等での
使用禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。



指 示



電源プラグ
を抜け



アース線を
接続せよ

設置および移動時の注意



注意



高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。



ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、強燃性スプレーや引火性溶剤、カーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。発火の原因となるおそれがあります。

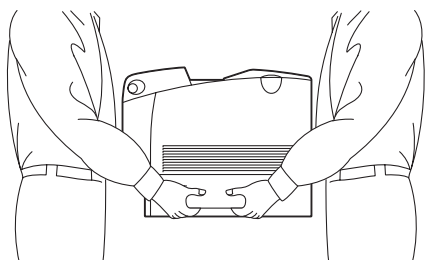


機械は、重さに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。



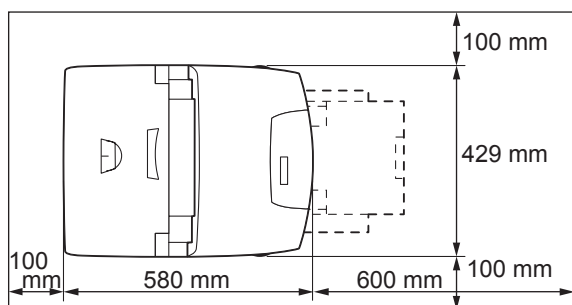
機械の重さは、31.5kg(本体のみ)です。必ず2人以上で持ち運んでください。

- ❗ 機械を持ち上げるときは、まず、ドラムカートリッジを外します。次に 2 人で機械正面（操作パネル側）と背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。



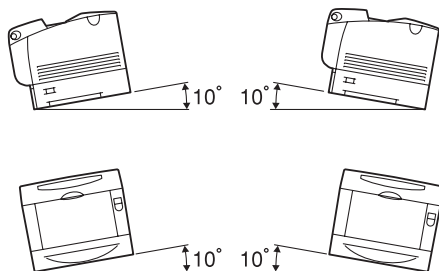
- ❗ 機械を持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

- ❗ 機械の側面および背面には通気口があります。機械は壁から 100mm 以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
- また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下の図の設置スペースを確保してください。



- 🔌 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

- 🚫 機械を移動する場合は、機械を 10 度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。



電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告

- ❗ 電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、11A となっています。

- ❗ 電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

- 🚫 延長コードは、定格 (125V、15A) 未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。なお、延長コードが必要な場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

- 🚫 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電のおそれがあります。

- 🚫 電源プラグや絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

- 🔌 次のようなときには直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると火災のおそれがあります。

- ・ 機械から発煙したり、機械の外側に異常に熱くなったとき
- ・ 異常な音やにおいがするとき
- ・ 機械の内部に水が入ったとき

- ⚡ 万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

- ・ 電源コンセントのアース端子
 - ・ 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
 - ・ 接地工事 (D 種) を行っている接地端子
- ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ・ ガス管 (引火や爆発の危険があります。)
- ・ 電話専用アース線および避雷針 (落雷時に大量の電流が流れる場合があります。)
- ・ 水道管や蛇口 (配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

- ❗ 電源コードが傷んだら（芯線の露出・断線）、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼してください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- 🚫 機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。
- ❗ 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。
- 🔌 機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
- ❗ 1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。
なお、異常がある場合は弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店までご連絡ください。
- ・ 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
 - ・ 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
 - ・ 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
 - ・ 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。
- 🔌 連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。
- ❗ インターフェイスケーブルおよびオプション品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

機械使用上の注意

⚠ 警告

- 🚫 機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。
- 🚫 機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。
- 🔌 万一、異物（金属片、水、液体）が内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。
- 🚫 ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 🚫 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。
- 🚫 この装置は、レーザーの国際規格 IEC60825-1 (Class1) に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは装置内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。従って、お客様が使用される場合はレーザーは被爆しません。取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になることがあります。
- 🚫 付属のCD-ROMをCD-ROM対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音量により、耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

⚠ 注意

❌ 「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（フューザーユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

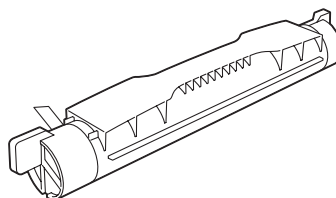
❗ つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。

❌ 機械内部の電池は交換しないでください。電池を誤って交換すると、破裂するおそれがあります。

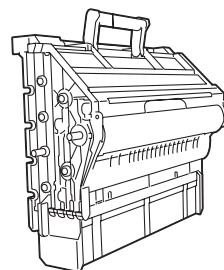
消耗品取り扱い上の注意

⚠ 警告

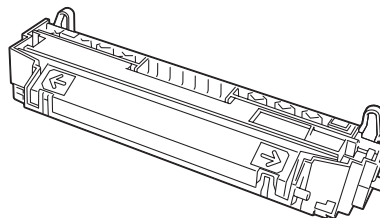
❌ トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。



❌ ドラムカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

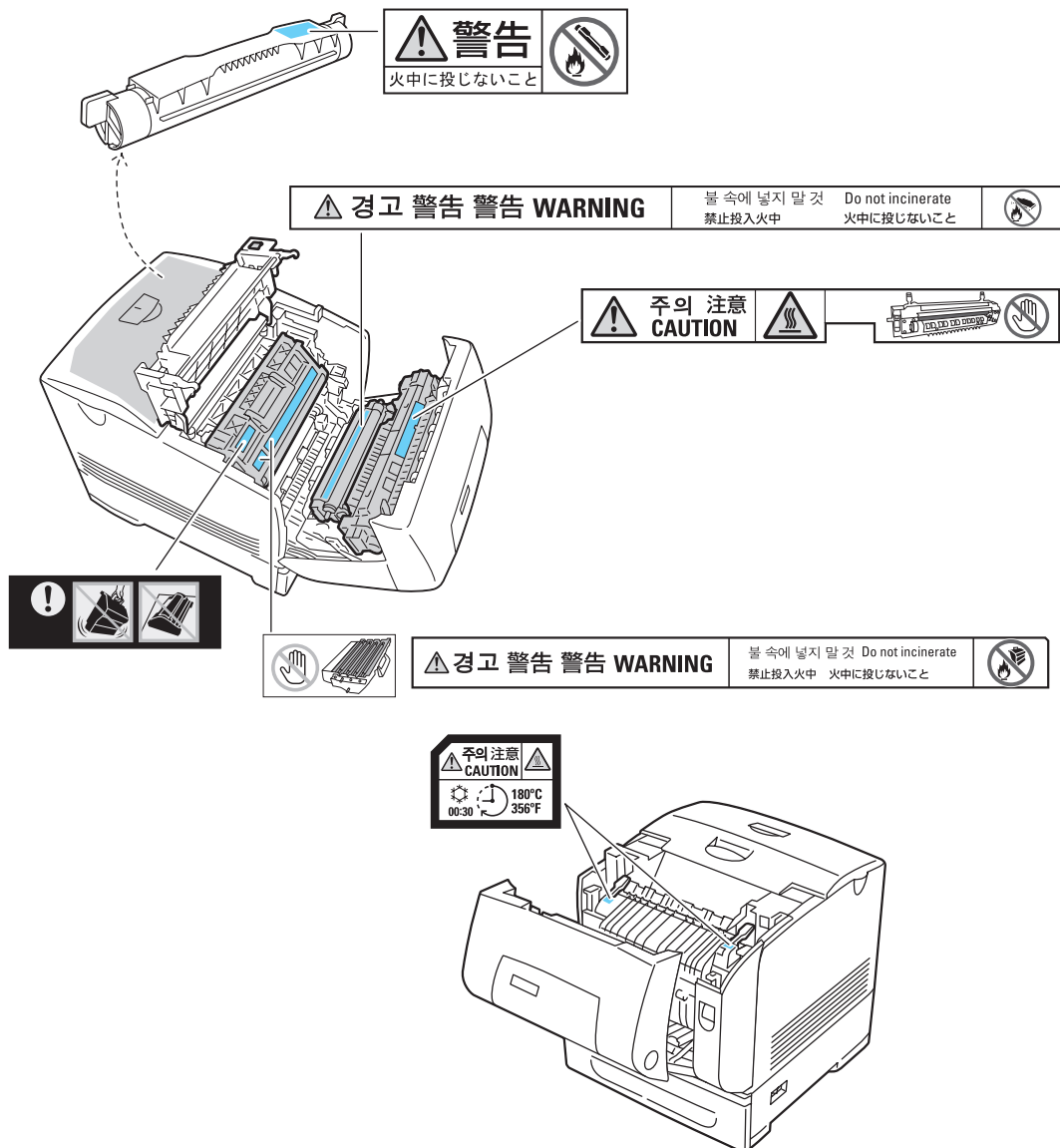


❌ 転写ロールカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。



❗ 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布等で拭き取ってください。掃除機を用いると、微粒子のトナーが掃除機内部に充満し、電気接点の火花により、粉じん発火となる可能性があります。

警告および注意ラベルの貼り付け位置



法律上の注意事項

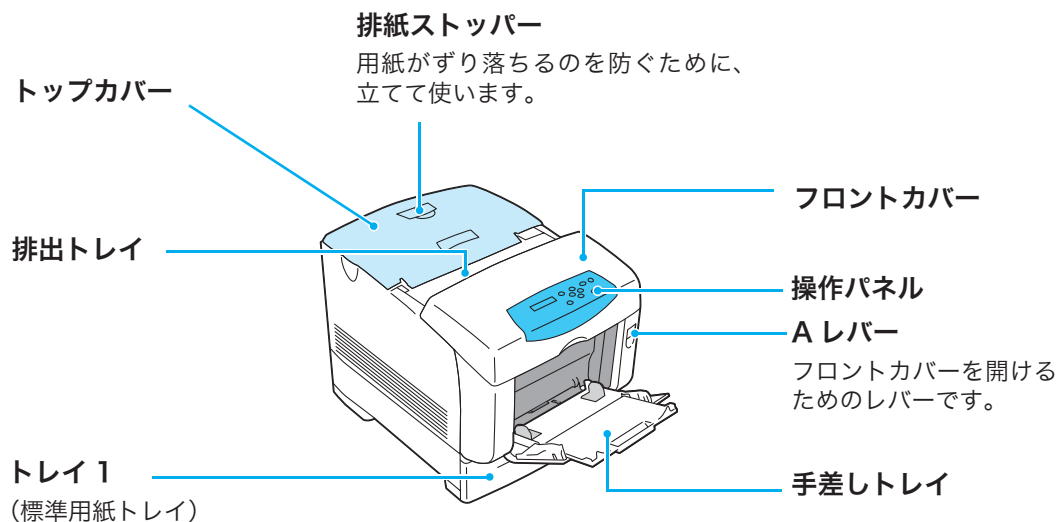
1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
 - ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証券、地方債証券、郵便為替証券、郵便切手、印紙。
これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
 - ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。
2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
 - ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
 - ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
 - ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
 - ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
 - ❑ 私人の印影または署名。
3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータプログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。
 - (1) 複製 紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。
 - (2) 改変 紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。
 - (3) 送信 電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

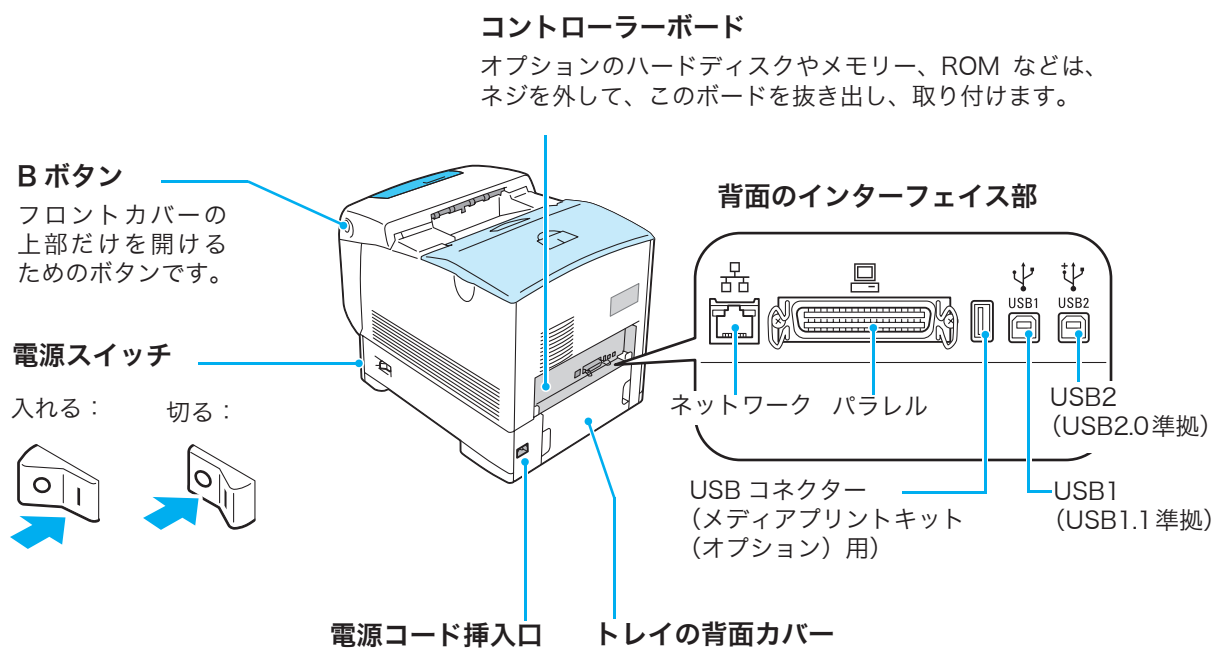
- ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
- ❑ 国立図書館、私立図書館、学校附属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
- ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
- ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
- ❑ 学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。
- ❑ 学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
- ❑ 試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

各部のなまえ

●プリンター前面と左側面



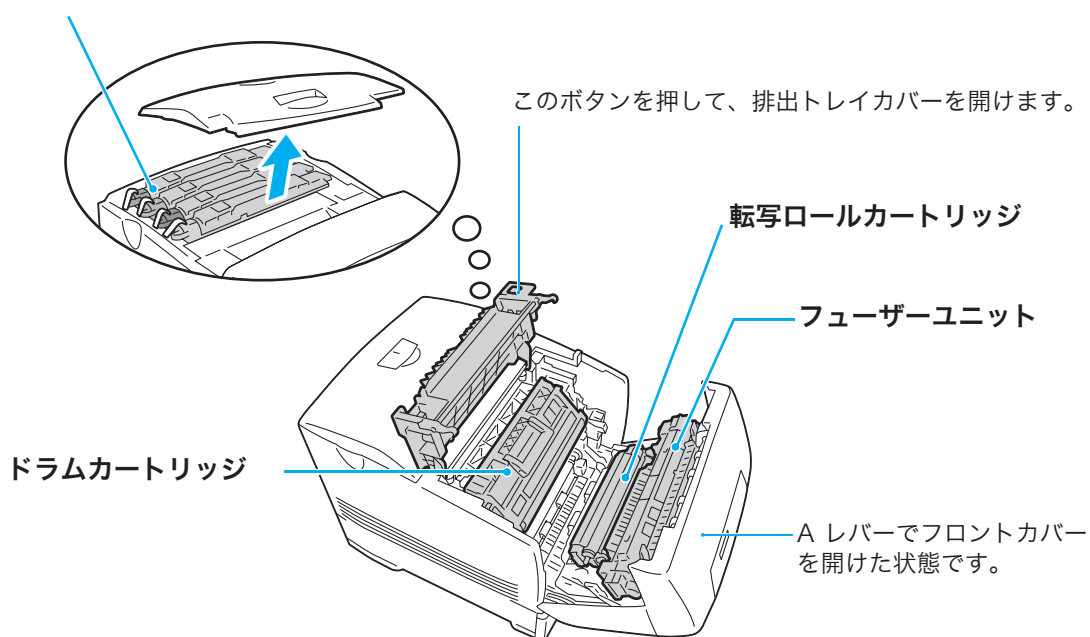
●プリンター右側面と背面



プリンターの内部には、次のようなものが入っています

トナーカートリッジ

トップカバーを外すと、ブラック (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) の 4 本のトナーが入っています。



印刷の流れとそれぞれの役割

ドラムカートリッジのドラムに、静電気（電荷）で、印刷画像のイメージを作成

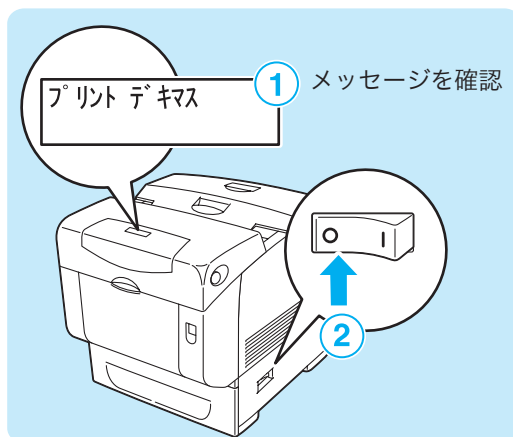
そこへ、トナーカートリッジのトナーを付着

転写ロールカートリッジで、ドラムに付着したトナーを用紙に転写、および使用済みトナーを回収

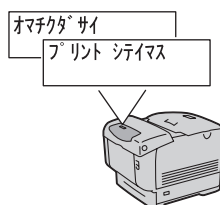
フューザーユニットで、熱と圧力でトナーを溶かして用紙に定着し印刷

電源切り時のお願い

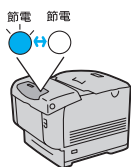
通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのディスプレイに「**プリント デキマス**」と表示されていることを確認してください。



次のようなときには、電源を切らないでください！



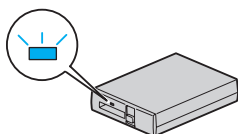
「**オマチクダサイ**」や「**プリント シティマス**」と表示されているときは、プリンターで何か処理をしています。



〈**節電**〉ランプが点滅中は、内蔵増設ハードディスク（オプション）にアクセスしています。電源を切ると、ディスク内のデータが破損するおそれがあります。



メディアプリントキット
（オプション）



メディアプリントキットのアクセスランプが点灯しているときに電源を切ると、メディア内のデータが破損するおそれがあります。



プリンターの 設置が 終わったら

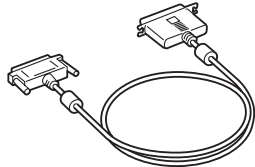
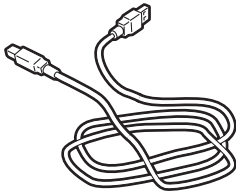
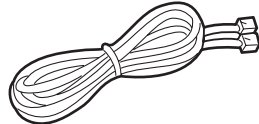
●オンラインユーザー登録のご案内

弊社のホームページから、簡単にユーザー登録ができます。ユーザー登録されたお客様は、ダウンロード情報配信サービスも同時に登録できます。ダウンロード情報配信サービスでは、最新ドライバーの情報などを電子メールでお知らせします。

<http://www.fujixerox.co.jp/support/prt/>

ケーブルを接続する

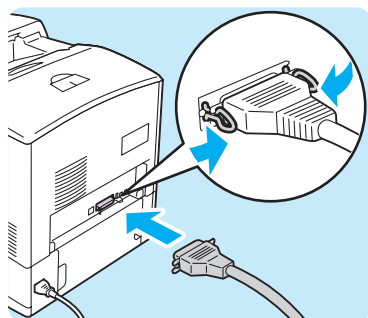
インターフェースケーブルで、プリンターとコンピューターを接続します。
インターフェースケーブルは、お使いの環境に合わせて用意してください。

コンピューターと直接接続する		ネットワークを経由する
パラレルケーブル	USB ケーブル	ネットワークケーブル
 <p>弊社オプション品のパラレルケーブルを用意してください。弊社オプション品以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。</p>		 <p>10BASE-T/100BASE-TX に対応したストレートケーブルを用意してください。</p>

△注意

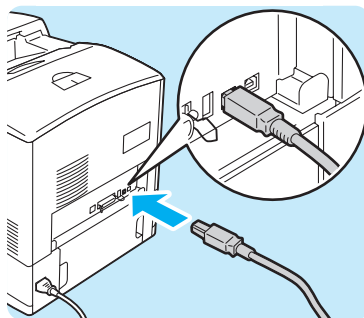
- ・ インターフェースケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

パラレル接続の場合



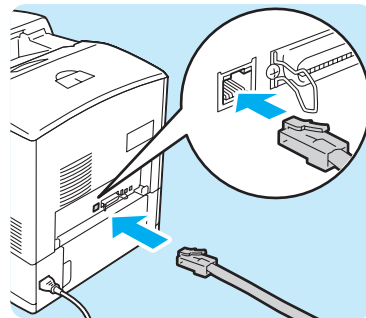
他方は、コンピューターへ

USB 接続の場合



他方は、コンピューターへ

ネットワーク接続の場合



他方は、Hub（ハブ）などのネットワーク機器へ

USB1 と USB2 はどう違うの？

本プリンターには、USB ケーブルを接続するコネクタが、2 種類用意されています。USB1 は USB 1.1 の規格に準拠したポートで、Full Speed モード（通信速度 12Mbps）で通信できます。USB2 は USB2.0 の規格に準拠したポートで、High Speed モード（通信速度 480Mbps）での通信も可能です。USB2 を使いたい場合は、ユーザズガイドをごらんください。

ネットワークを設定する

ここでは、TCP/IP プロトコルを使用するための環境を設定する方法を説明します。
その他の環境でのネットワーク設定 → CentreWare CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）

プリンターの環境を確認する

TCP/IP プロトコルを使用するためには、IP アドレスの設定が必要です。
工場出荷時の本機は、[IP アドレス シュトクハウハウ] が [DHCP/Autonet] に設定されています。そのため、DHCP サーバーがあるネットワーク環境では、本機をネットワークに接続するだけで、自動的に IP アドレスが設定されます。
[機能設定リスト] を印刷して、IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。
リストの印刷方法 → 40 ページ

コミュニケーション設定	
Ethernet設定	
接続タイプ	自動
MACアドレス	08:00:37:50:08:29
TCP/IP	
IPアドレス取得方法	DHCP/Autonetからアドレスを取得
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	正常

IP アドレスが
設定されていれば OK。

IP アドレスを設定する

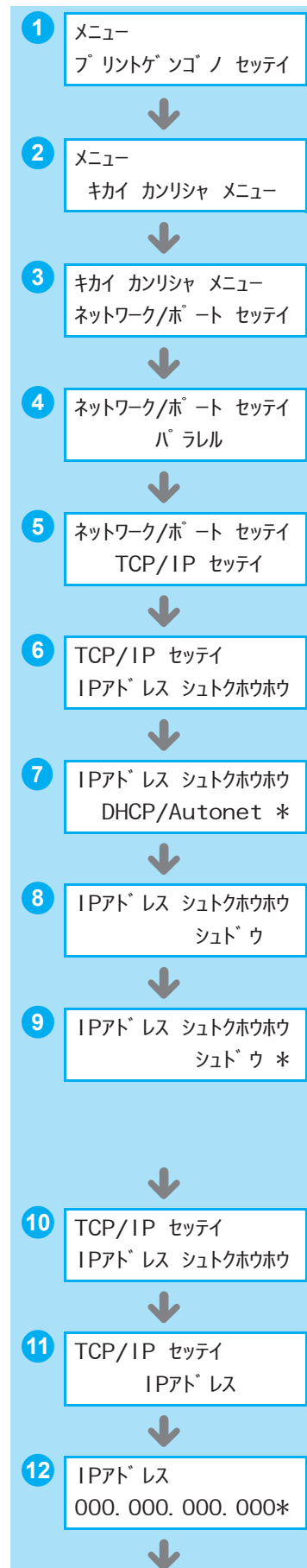
[機能設定リスト] の IP アドレスが「0.0.0.0」だった場合は、操作パネルから、[IP アドレス シュトクハウハウ] を [シュドウ] に変更し、IP アドレスを設定します。

ポイント

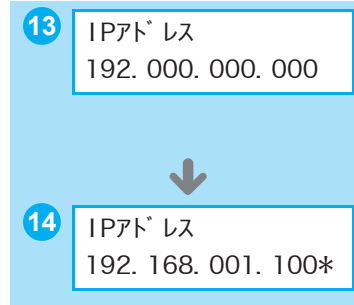
操作パネルの基本的な使い方は、次のとおりです。

- 〈▲〉〈▼〉 ボタンで表示メニューを切り替えます。
オプション品の装着やプリンターの設定状態によって、押す回数が異なります。
目的の項目が表示されるまで押してください。
- 〈▶〉 ボタンで選択、間違ったら、〈◀〉 ボタンで選択前に戻ります。
- 〈メニュー〉 ボタンで、いつでも手順 1 に戻ります。

- ① 操作パネルの〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- ② [キカイ カンリシャ メニュー]が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- ③ 〈▶〉ボタンで選択します。
[ネットワーク / ポート セッテイ] が表示されます。
- ④ 〈▶〉ボタンで選択します。
[パラレル] が表示されます。
- ⑤ [TCP/IP セッテイ] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- ⑥ 〈▶〉ボタンで選択します。
[IP アドレス シュトクホウホウ] が表示されます。
- ⑦ 〈▶〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。
- ⑧ [シュドウ]が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- ⑨ 〈排出 / セット〉ボタンで決定します。
[000.000.000.000*] と表示された場合は、手順 13 に進んでください。
右の画面が表示された場合は、手順 10 に進んでください。
- ⑩ 〈◀〉ボタンで、[IP アドレス シュトクホウホウ] に戻ります。
- ⑪ 〈▼〉ボタンで、[IP アドレス] を表示します。
- ⑫ 〈▶〉ボタンで選択します。
現在の IP アドレスが表示されます。



- 13 <▲> <▼> ボタンで最初のフィールドに値を入力したら、<▶> ボタンで次のフィールドに移動します。
<▲> <▼> ボタンは、押し続けると値が 10 ずつ変わります。
- 14 他のフィールドも同様に入力し、最後の 4 つめのフィールドを入力したら、<排出 / セット> ボタンで決定します。

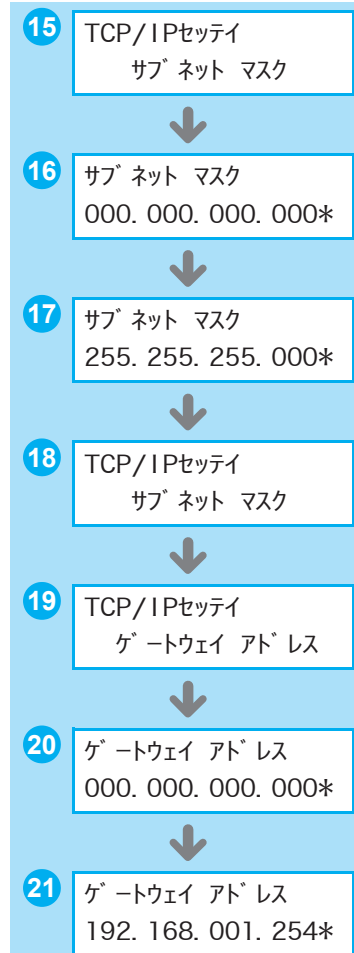


続けて、サブネットマスクとゲートウェイアドレスを設定する場合は、<◀> ボタンを押して、手順 15 に進みます。

これで、操作を終了する場合は、手順 22 に進みます。

サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要かどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

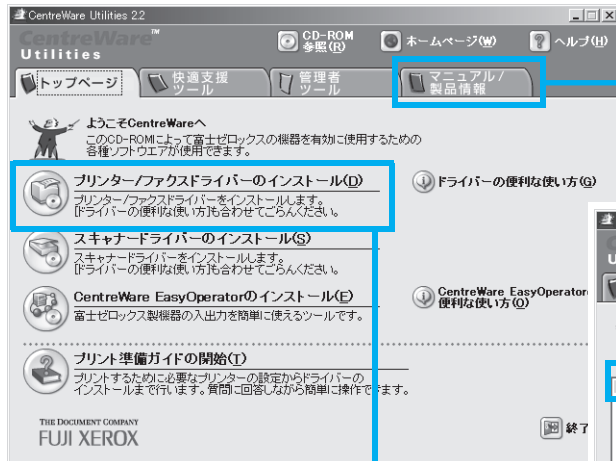
- 15 [サブネット マスク] が表示されるまで、<▼> ボタンを押します。
- 16 <▶> ボタンで選択します。
現在のサブネットマスクが表示されます。
- 17 IP アドレスと同様に、サブネットマスクを入力し、<排出 / セット> ボタンで決定します。
- 18 <◀> ボタンで、[サブネット マスク] に戻ります。
- 19 <▼> ボタンで、[ゲートウェイ アドレス] を表示します。
- 20 <▶> ボタンで選択します。
現在のゲートウェイアドレスが表示されます。
- 21 IP アドレスと同様にゲートウェイアドレスを入力し、<排出 / セット> ボタンで決定します。
- 22 これで、すべての設定が終了です。
<メニュー> ボタンを押します。
本機が再起動します。



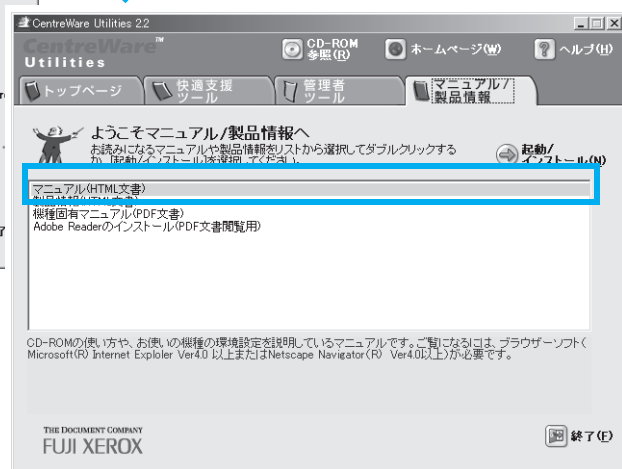
プリンタードライバーをインストールする

コンピュータから印刷するために、CentreWareの CD-ROMからプリンタードライバーをインストールします。プリンタードライバーのインストール方法は、コンピュータと本機の接続方法によって異なります。

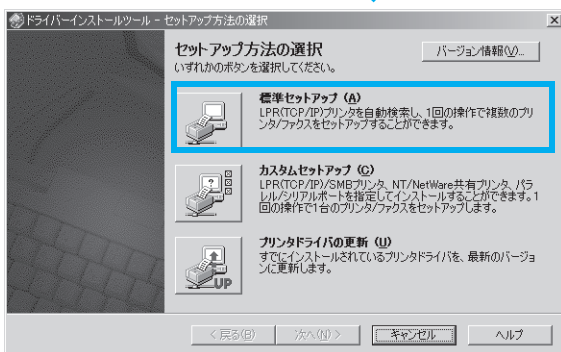
CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）で手順を確認してから、実行してください。



マニュアルを表示するには
[マニュアル / 製品情報] タブ
→ [マニュアル (HTML 文書)]



ドライバーを
インストールするには



2005 年 12 月現在
画面は、予告なく変更される場合があります。

アンインストールしたいときには

●プリンタードライバーのアンインストール

CentreWare の CD-ROM から、プリンタードライバーアンインストールツールを使ってアンインストールできます。詳しくは、CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

●その他の弊社ソフトウェアのアンインストール

TCP/IP Direct Print Utility や USB Print Utility などの弊社ソフトウェアをアンインストールする場合は、各ソフトウェアの ReadMe ファイルを参照してください。ReadMe ファイルは、CentreWare の CD-ROM で [マニュアル / 製品情報] タブ→ [製品情報 (HTML 文書)] をダブルクリックすると、表示できます。



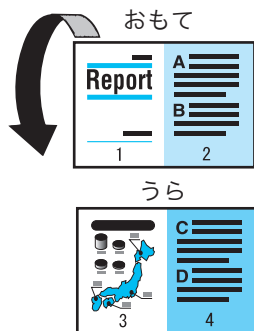
印刷のしかた

どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、プリンターのプロパティダイアログボックス*1で設定できます。

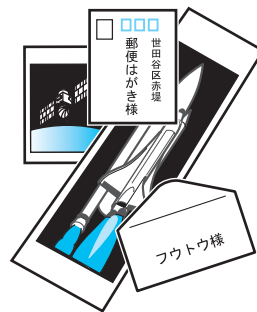
自動両面機能と まとめて1枚（Nアップ）

両面印刷機能と、複数の原稿を1枚に縮小して印刷する「まとめて1枚」を併用すれば、4ページ分（2アップの場合）の原稿が1枚の用紙の表裏で収まります。



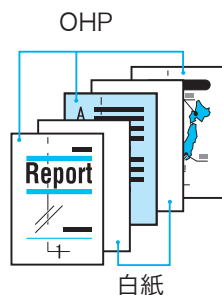
はがき、封筒、 長尺サイズ（900mm）に対応

用途に合わせた、さまざまなサイズ・種類の用紙に印刷できます。
使用できる用紙 → 30 ページ
はがきや封筒 → 26 ページ
長尺紙 → 32 ページ



OHP 合紙

OHP フィルムを印刷するときに、フィルムとフィルムの間に自動的に用紙を挿入します。フィルムの内容が確認しやすくなります。
→ ヘルプ



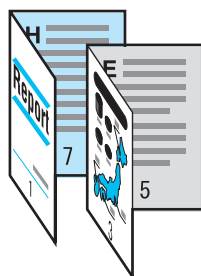
拡大連写

原稿を何枚かの用紙に分割して印刷します。印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。
→ ヘルプ



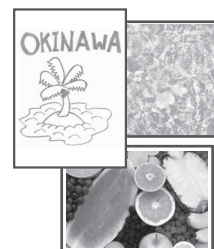
小冊子作成

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。
→ ヘルプ



おすすめ画質タイプ

写真やPOP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。
→ ヘルプ



*1：プロパティダイアログボックスでは、プリンターが持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、[プリンタとFAX]（OSによっては[プリンタ]）ウィンドウにある、本プリンターアイコンから表示したりすることができます。

表紙付け機能

表紙だけ、色紙や厚紙を使って印刷できます。

→ ヘルプ



スタンプ

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。

→ ヘルプ

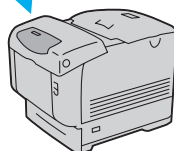


セキュリティープリント

あらかじめプリンターにデータを送っておいて、操作パネルから印刷を指示します。目の前で印刷するので、機密情報も安心です。

→ ヘルプとユーザーズガイド

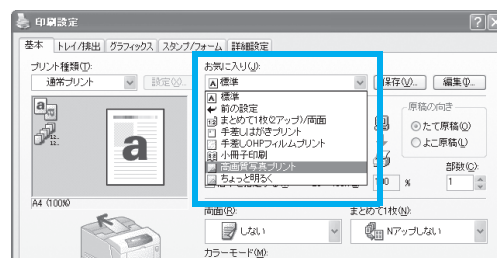
パスワードは？



お気に入り

よく使う印刷設定をプリンタードライバーのプロパティで「お気に入り」に登録して印刷できます。

→ ヘルプ



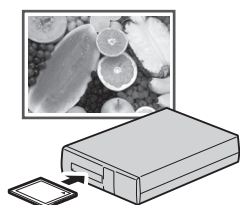
メディアプリント

(本機能はプリンタードライバーは使用しません。)

コンパクトフラッシュなどに取り込んだデータを直接印刷できます。

コンピューターは必要ありません。メディアプリントキット（オプション）が必要です。

→ ユーザーズガイド



サンプルプリント

まず、1部だけサンプルを印刷して、結果を確認します。ミスプリントによる紙の無駄を防ぎます。

→ ヘルプとユーザーズガイド

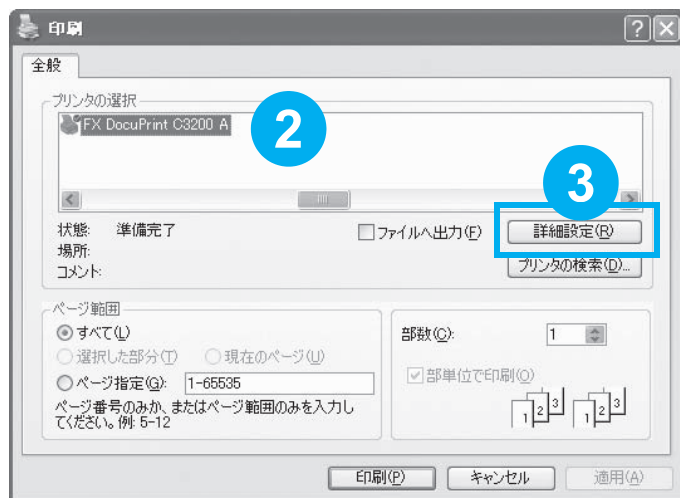


20部

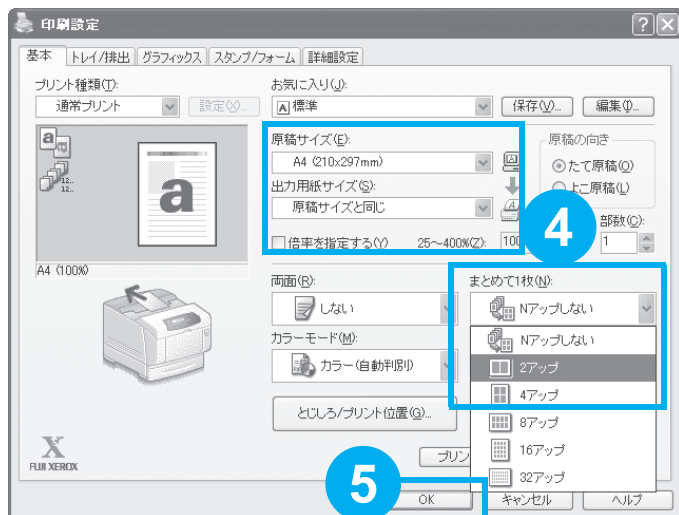
印刷の基本操作と中止のしかた



- ① アプリケーションの **【ファイル】** メニューから **【印刷】** を選択します。



- ② **【印刷】** ダイアログボックスで本プリンターを選択します。
- ③ **【詳細設定】** をクリックし、プロパティダイアログボックスを表示します。




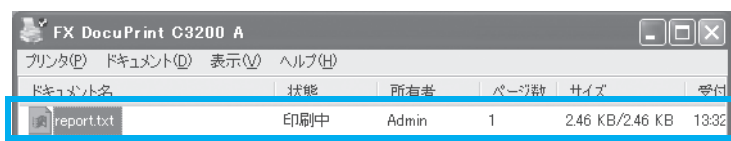
- ④ **【原稿サイズ】** や **【出力用紙サイズ】**、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2 アップ

- ⑤ **【OK】** をクリックします。

- ⑥ **【印刷】** ダイアログボックスに戻るので、**【ページ範囲】**を確認し、**【印刷】** をクリックします。
これで、印刷データがプリンターに送信されます。

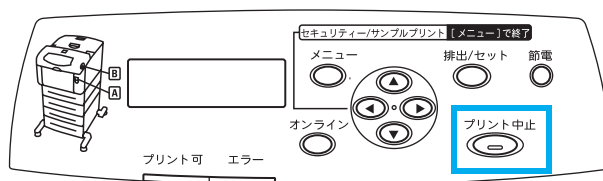
印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコンをダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止したいドキュメント名をクリックし、削除（〈Delete〉キーを押す）します。

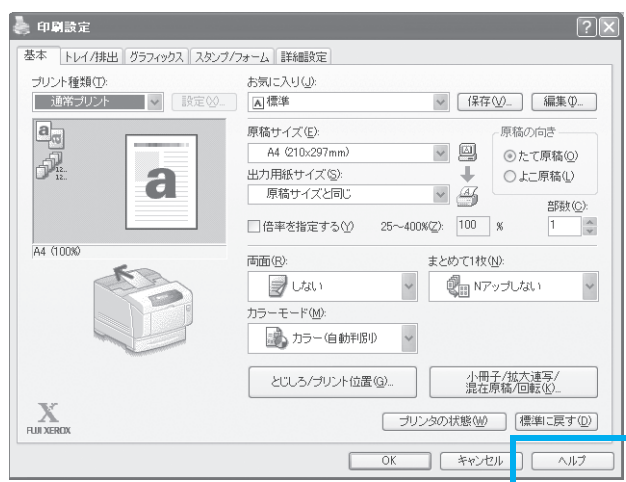


●削除する文書がない場合は

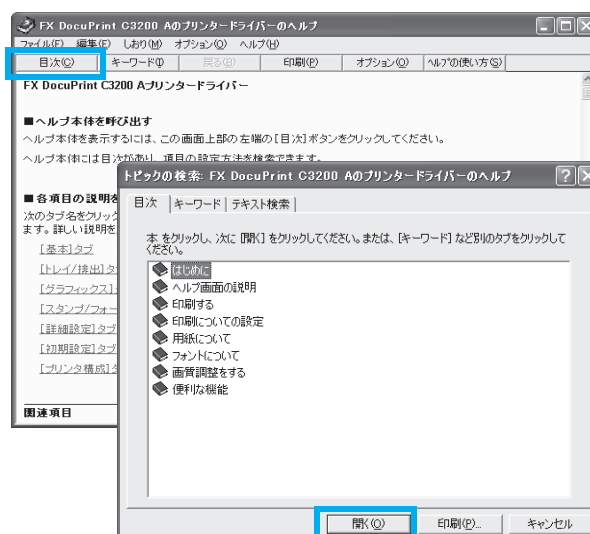
プリンターの操作パネルで〈**プリント中止**〉ボタンを押します。



設定項目の機能について知りたいときは —プリンタードライバーヘルプ—



[ヘルプ] をクリックすると、
項目の説明などを見ることができます。



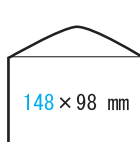
封筒やはがきに印刷するには

封筒やはがきは、手差しトレイに印刷面を下にしてセットします。

封筒の場合

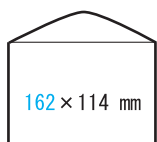
封筒には、フラップが付いているので、あて名面にだけ、印刷できます。

使用できるサイズ：
幅 × 長さ mm



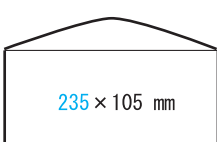
148 × 98 mm

洋形 2 号



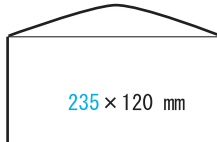
162 × 114 mm

洋形 3 号



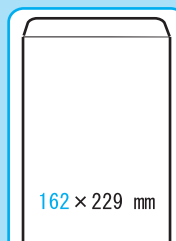
235 × 105 mm

洋形 4 号



235 × 120 mm

洋長形 3 号



162 × 229 mm

C5



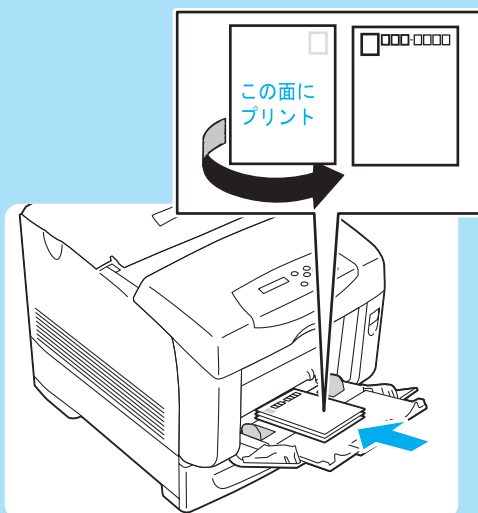
あて名面を下にし、フラップを閉じて、
右側にくるようにセット



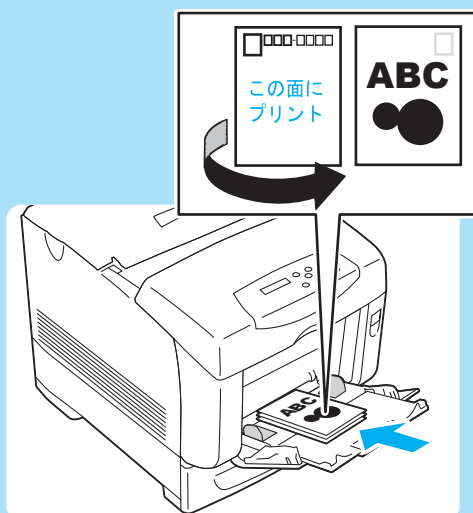
あて名面を下にし、フラップを開いて、
手前にくるようにセット

はがきの場合

白紙面に印刷する



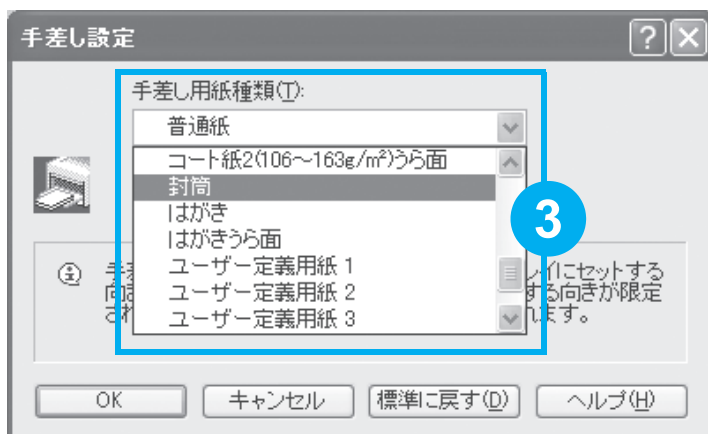
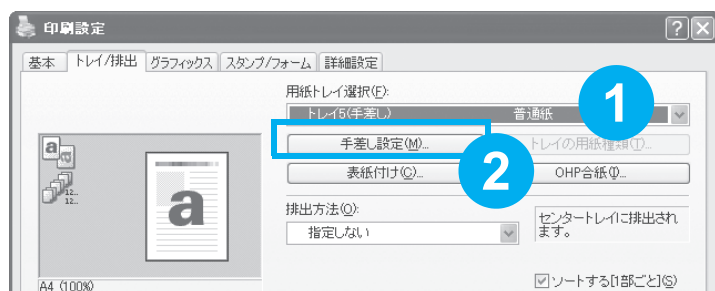
あて名面に印刷する



郵便番号記入欄を奥側にしてセット

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次の設定をします。

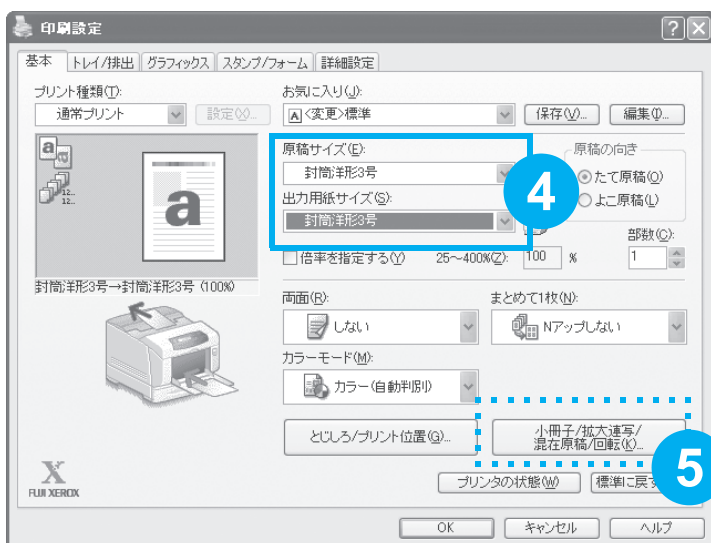
【トレイ / 排出】 タブ



ポイント

- 用紙種類は正しく設定してください。
封筒：[封筒]
はがき：[はがき]
一度印刷したはがきの反対面に印刷する場合：
[はがきうら面]

【基本】 タブ



ポイント

- 封筒に印刷する場合は、セットした封筒の種類によって、⑤～⑥の操作が必要です。



定形でない用紙に印刷するには

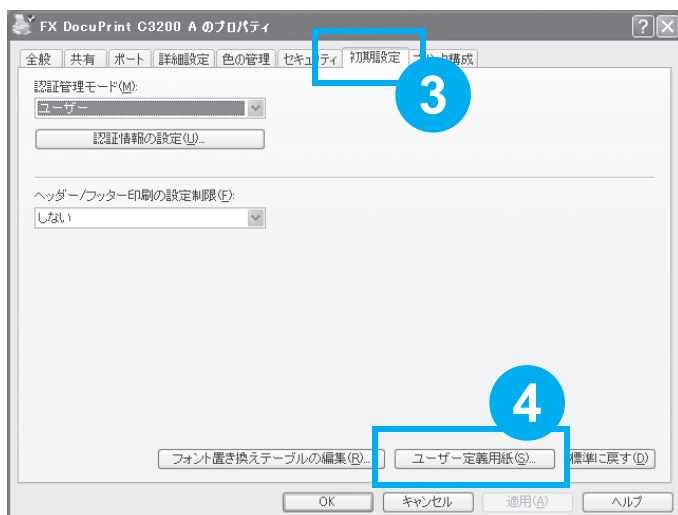
出力用紙サイズメニューにない非定形用紙も、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、手差しトレイにセットして、印刷できます。

① [スタート] → [プリンタとFAX] を選択します。

② 本プリンターのアイコンを選択して、[ファイル] メニュー → [プロパティ] を選択します。

③ [初期設定] タブをクリックします。

④ [ユーザー定義用紙] をクリックします。

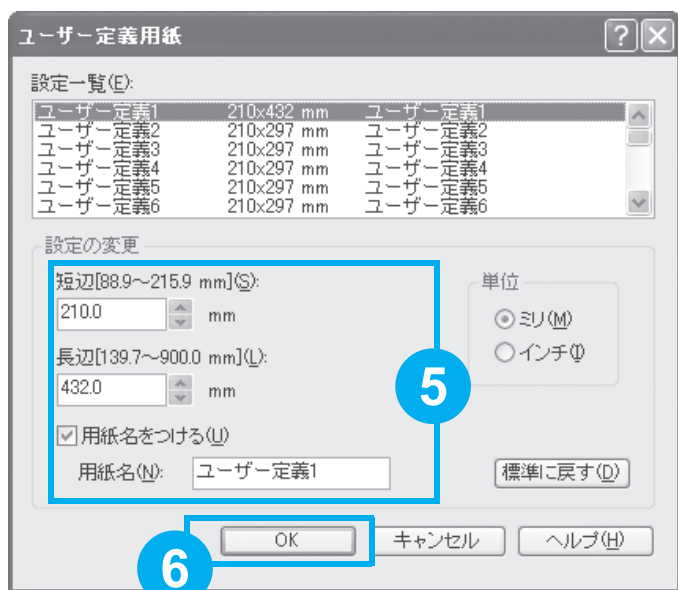


⑤ 用紙のサイズや用紙名を設定します。

⑥ [OK] をクリックします。

⑦ プロパティダイアログボックスの [OK] をクリックします。

⑧ 用紙を手差しトレイにセットし、印刷時に、[トレイ / 排出] タブで [トレイ 5 (手差し)] を指定して、印刷します。





用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

本プリンターで使用できる用紙の規格は、トレイ 1 ～ 4 が 60 ～ 163g/m² (g/m²: メートル坪量*1)、手差しトレイが 60 ～ 216g/m² です。

以下に、弊社が推奨、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。

これ以外の用紙については、弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

商品名	メートル坪量*1 (単位: g/m ²)	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ←おすすめ!	64	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙 本プリンターの標準紙
C2 紙 (シー・ツー)	70	普通紙	一般のオフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りの少ない用紙
R 紙	67	再生紙	古紙パルプ 70% 以上で長期保存性に優れた再生紙
WR100 紙	67	再生紙	古紙パルプ 100% で上質紙と同等の白色度の高い再生紙
Green 100 紙	67	再生紙	古紙パルプ 100% で必要最小限の白色度の再生紙
C2r 紙 (シー・ツー・アール)	70	再生紙	古紙パルプ 70% 配合で、白黒 / カラーのどちらにも使用できる再生紙
J 紙	82	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
JD 紙	98	上質紙	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
OHP フィルム (クリア) 商品コード: V516	-	OHP フィルム	枠なしの OHP フィルム 手差しトレイにセットできます。 また、排出された OHP フィルムは貼り付きのおそれがあるので、約 20 枚を目安に排出トレイから取り出し、よくさばいて温度を下げてください。
ラベル用紙 (ノーカット) 商品コード: V862	-	ラベル紙	全面シールで、カットされていないラベル紙 手差しトレイにセットできます。
OK プリンス (長尺紙 (210×900mm) 用)	157	厚紙 1	手差しトレイに 1 枚ずつセットし、排出されたら、そのつど、取り出してください。
公社が発行する郵便 はがき (通称: 官製はがき)	190	はがき	手差しトレイにセットできます。
封筒	-	封筒	市販の封筒。 手差しトレイにセットできます。 使用できるサイズ → 26 ページ

*1: メートル坪量とは、1m² の用紙 1 枚の質量をいいます。

●カラー用 OHP は使用できる？

オイルを使わないカラープリンターなので、オイルコーティングしてあるカラー用 OHP を使用すると紙づまりの原因になります。白黒用 OHP をご利用ください。
使用できる OHP フィルムは、「白黒用枠なし OHP (V516)」がお勧めです。

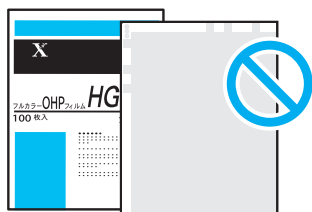
●厚紙は対応している？

手差しトレイからは 106 ～ 216g/m² までの厚紙が使用できます。
また、トレイ 1 ～ 4 からは、106 ～ 163g/m² までが可能です。
厚紙をトレイ 1 ～ 4 で使う場合は、プリンタードライバーでの設定のほかに、プリンター側で用紙種類を厚紙に設定する必要があります。

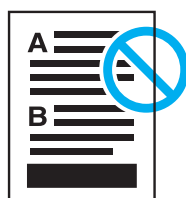
プリンター側の設定 → 35 ページ

●使用できない用紙

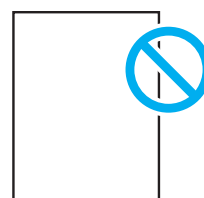
適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。



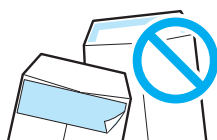
●白い枠付きのカラー用 OHP フィルム



●ほかのプリンターで印刷した用紙



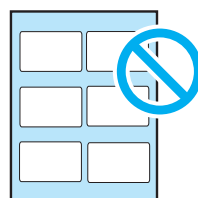
●インクジェット専用紙



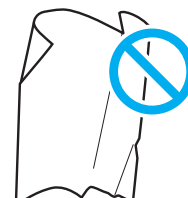
●テープ付きの封筒
●凹凸や止め金がある封筒



●多色刷りのはがき
●インクジェット用官製はがき
●カールしたはがき



●全体がシールにおおわれていないラベル紙



●折り目、しわ、カール紙







- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合せた用紙、のりが付いた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工されたカラー用紙
- 熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙
- カーボン紙

- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 酸性紙（文字ボケが出る場合）
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- 横目の用紙*1（縦目の用紙を使用してください）

*1：横目、縦目とは → 84 ページ

●両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

本プリンターは、標準で自動両面印刷に対応しています。自動両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷されない場合があります。前項で紹介する推奨紙の使用をお勧めします。

サイズ	用紙種類
A4  、B5  、A5  、8.5×14" (Legal)  、 8.5×13" (Folio)  、8.5×11" (Letter)  、 ユーザー定義サイズ*1 (幅 149 ~ 215.9mm、長さ 210 ~ 355.6 mm)	普通紙、再生紙、上質紙、 厚紙 1、 コート紙 1*1 対応メートル坪量：64 ~ 163g/m ²

*1：手差しトレイにのみ、セットできます。

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷！

自動で両面印刷ができないサイズや種類の場合は、一度印刷した用紙（本プリンターで片面を印刷した場合に限る）を手差しトレイにセットして、手動で裏面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、手差しの用紙種類を「**xxx うら面**」に設定します。
なお、ラベル紙と OHP フィルム、封筒はうら面には印刷できません。

●裏紙は使用できる？

使用できません。故障や紙づまりの原因になるので、裏紙は使用しないでください。

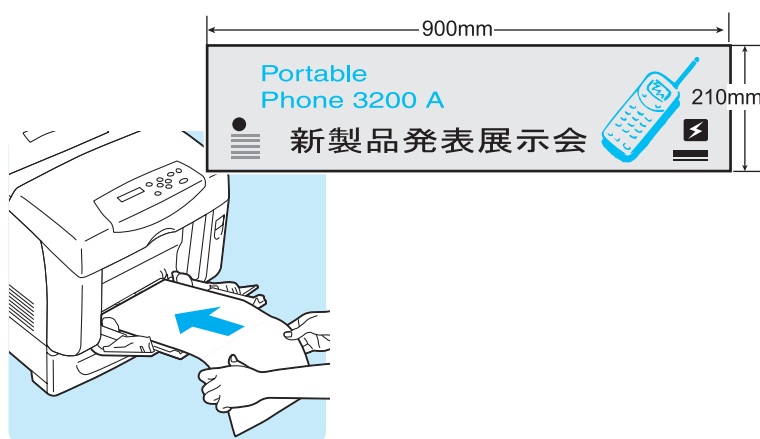
●A4 より大きいサイズに印刷できる？長尺紙は？

215.9×900mm*2 までの長尺紙に印刷できます。

使用できる用紙は、「OK プリンス 157g/m² (210×900mm)」(用紙種類：厚紙 1) がお勧めです。

長尺紙に印刷する場合は、手差しトレイに 1 枚ずつセットして、用紙が正しく送られるように手で支えてください。

*2：長さは900mmまで設定できますが、355.6mmを超える部分の画質は保証できません。

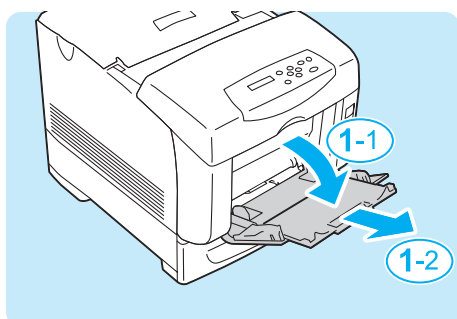


プリンタードライバーでの設定のしかたは、非定形用紙に印刷する手順と同じです。

非定形用紙への印刷 → 28 ページ

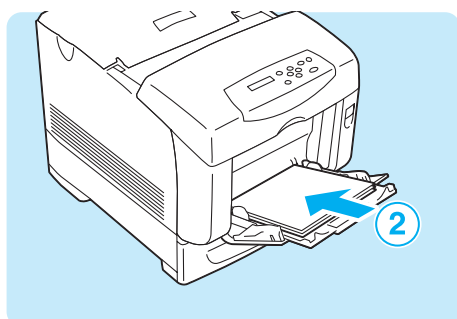
用紙のセットのしかた

手差しトレイ



- ① 手差しトレイを開け、延長トレイを引き出します。

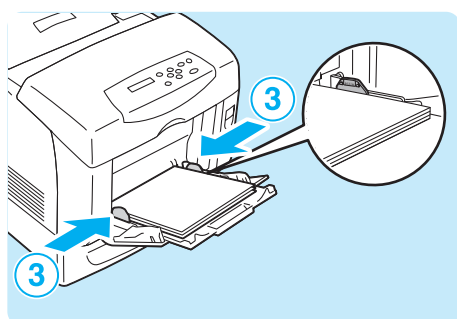
● 手差しトレイには、用紙以外のものは置かないでください。



- ② 用紙を印刷面を下にして、上端を奥にしてセットします。

ポイント

● 種類が違う用紙を同時にセットしないでください。



- ③ 用紙ガイドを動かして、用紙の幅に合わせます。

ポイント

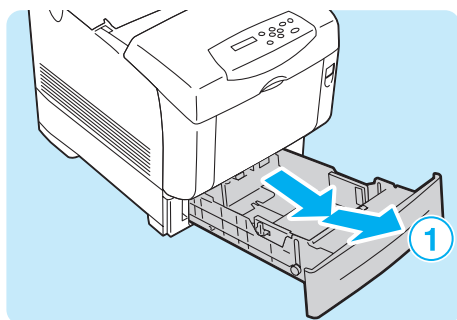
- 用紙ガイドは軽く当ててください。強すぎたり、ゆるいと紙づまりの原因になります。
- セットした用紙が用紙上限線を超えていないことを確認してください。

●セットできる用紙のサイズと種類

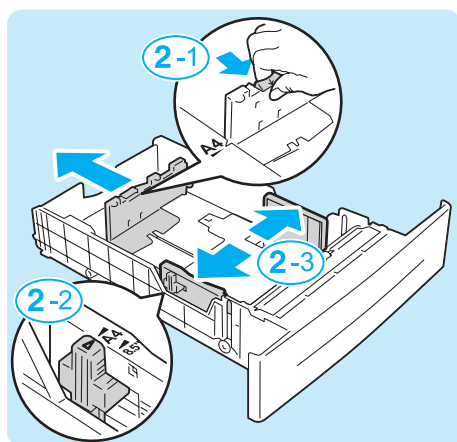
サイズ	種類	収容枚数
A4□、B5□、A5□、 8.5×14" (Legal) □、8.5×13" (Folio) □、 8.5×11" (Letter) □、はがき□、 封筒 (洋形 2 号、洋形 3 号、洋形 4 号、 洋長形 3 号、C5)、 ユーザー定義サイズ (幅 88.9 ～ 215.9mm、 長さ 139.7 ～ 355.6mm、ただし 355.7 ～ 900 mm も長尺紙としてセット可)	普通紙、再生紙、上質紙、 厚紙 1 (106 ～ 163g/m ²)、 厚紙 2 (164 ～ 216g/m ²)、 コート紙 1 (60 ～ 105g/m ²)、 コート紙 2 (106 ～ 163g/m ²)、 OHP フィルム、ラベル紙、 封筒、はがき	FX P 紙で約 150 枚

トレイ 1 ～ 4

トレイ 1 の例で説明します。標準のトレイ 1 もオプションのトレイも、用紙のセットのしかたは同じです。



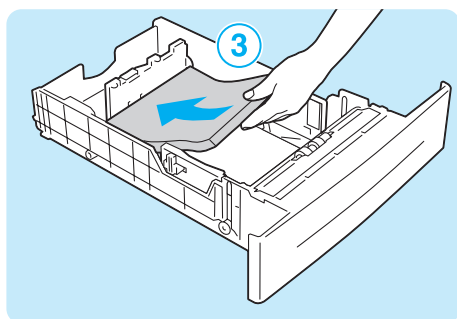
- ① 最後は手前を持ち上げるようにして、トレイを引き抜きます。



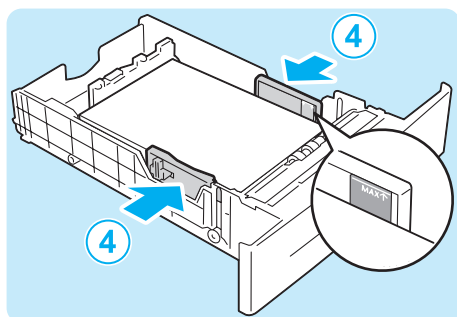
- ② 縦の用紙ガイドを指でつまみながら動かして、セットする用紙サイズの見盛りに合わせます。

横の用紙ガイドは、まず、左の用紙ガイドのつまみが A4 に合っていることを確認してから、用紙が入る幅まで動かします。

- 横の用紙ガイドのつまみは、レター、リーガルなど、8.5 インチ幅の用紙をセットする場合だけ、8.5" に合わせます。



- ③ 印刷する面を上にして、用紙をセットします。



- ④ 横の用紙ガイドを動かして、用紙の幅に合わせます。

ポイント

- 用紙ガイドは軽く当ててください。強すぎたり、ゆるいと紙づまりの原因になります。
- セットした用紙が用紙上限線を超えていないことを確認してください。

- ⑤ トレイをプリンターの奥までしっかり押し込みます。

●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	種類	収容枚数
A4  、B5  、A5  、 8.5×14" (Legal)  、8.5×13" (Folio)  、 8.5×11" (Letter) 	普通紙、再生紙、上質紙、 厚紙 1 (106 ~ 163g/m ²)	FX P 紙で、 各トレイ約 550 枚

●トレイ 1 ~ 4 にセットする用紙の種類について

トレイ 1 ~ 4 にセットした用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知しますが、用紙の種類は、設定が必要です。

用紙種類の設定が、トレイにセットされている用紙と合っていないと、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が悪くなることがあります。

通常、各トレイは普通紙が設定されています。再生紙、上質紙、厚紙 1 をセットする場合は、次項に従って、操作パネルから設定を変更してください。

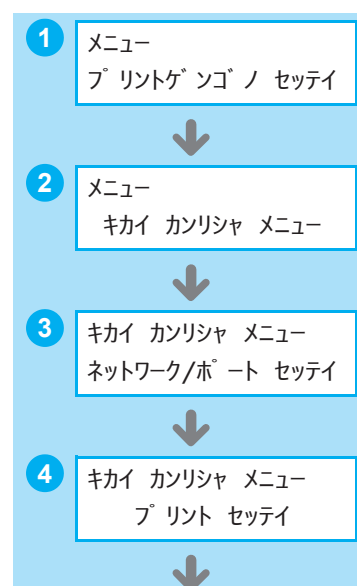
トレイの用紙種類を変更するには

次の表を参考にして、設定の変更が必要な場合は、操作パネルで用紙種類を設定します。

主な用紙	メートル坪量 (単位: g/m ²)	設定値
普通紙 (P 紙、C2 紙など)	60 ~ 80	フツウシ (初期値)
再生紙 (R 紙、WR 紙、Green 100 など)	60 ~ 80	サイセイシ
上質紙 (J 紙、JD 紙など)	74 ~ 105	ジョウシツシ
市販の厚紙	106 ~ 163	アツガミ 1

*: 設定した用紙種類で、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたりするなどの現象が発生する場合は、別の用紙種類の設定に変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は上質紙や再生紙に設定を変更して印刷してみてください。

- 1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- 2 **[キカイ カンリシャ メニュー]**が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
- 3 〈**▶**〉ボタンで選択します。
[ネットワーク / ポート セッティ]が表示されます。
- 4 **[プリント セッティ]**が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。



- 5 <▶> ボタンで選択します。
[ヨウシノ オキカエ] が表示されます。
- 6 [トレイノ ヨウシシュルイ] が表示されるまで、<▼> ボタンを押します。
- 7 <▶> ボタンで選択します。
[トレイ 1] が表示されます。
- 8 設定するトレイが表示されるまで、<▼> ボタンを押します。(例:トレイ 2)
- 9 <▶> ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。
- 10 設定する用紙種類が表示されるまで、<▼> ボタンを押します。(例:サイセイシ)
- 11 <排出 / セット> ボタンで決定します。



- 12 ほかのトレイも設定する場合は、<◀> ボタンで、手順 8 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、<メニュー> ボタンで、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法は？

[機能設定リスト] の「プリント設定」内にある「給紙設定」で確認できます。

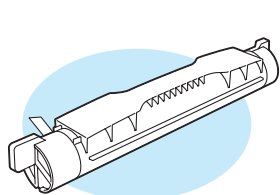
リストの印刷方法 → 40 ページ

給紙設定	
用紙サイズ/向き	
トレイ1	A4 たて置き
トレイ2	A4 たて置き
トレイ3	B5 たて置き
トレイ4	A4 たて置き
用紙種類	
トレイ1	普通紙
トレイ2	再生紙
トレイ3	普通紙
トレイ4	普通紙
トレイ5(手差し)	普通紙

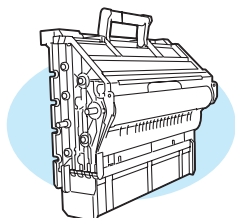
消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

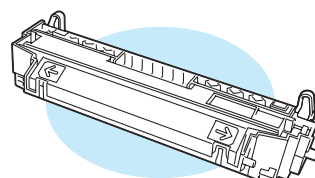
各消耗品の商品コードは次のとおりです。プリンターに貼られている問い合わせ先カードの電話番号へご連絡ください。



トナーカートリッジ



ドラムカートリッジ



転写ロールカートリッジ

消耗品の種類	商品コード	印刷可能ページ数（参考）	備考
トナーカートリッジ（ブラック）	CT200706	約 4,500 ページ	
トナーカートリッジ（シアン）	CT200707	約 4,000 ページ	
トナーカートリッジ（マゼンタ）	CT200708	約 4,000 ページ	
トナーカートリッジ（イエロー）	CT200709	約 4,000 ページ	
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	CT200710	約 9,000 ページ	
大容量トナーカートリッジ（シアン）	CT200711	約 8,000 ページ	
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	CT200712	約 8,000 ページ	
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	CT200713	約 8,000 ページ	
ドラムカートリッジ	CT350410	約 35,000 ページ	
転写ロールカートリッジ	CT350411	約 35,000 ページ	

●消耗品の寿命は？

上の表の印刷可能ページ数を、だいたいの目安にしてください。

ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

詳しくは → ユーザーズガイド

●【コウカンジキ】と表示された！

すぐに交換する必要はありませんが、残量が少なくなっています。このメッセージが表示されてから、次のページ分は印刷が可能です。この間に、新しい消耗品を用意してください。
【コウカン シテクダサイ】 にメッセージが変わると、機械がストップして印刷できなくなりますので、注意してください。

- ・ トナーカートリッジ（ブラック） 約900ページ(大容量トナー使用時は約1,800ページ)
- ・ トナーカートリッジ（シアン、マゼンタ、イエロー） 約800ページ(大容量トナー使用時は約1,600ページ)
- ・ ドラムカートリッジ 約 2,000 ページ
- ・ 転写ロールカートリッジ 約 1,800 ページ

●使用済み消耗品は回収している？

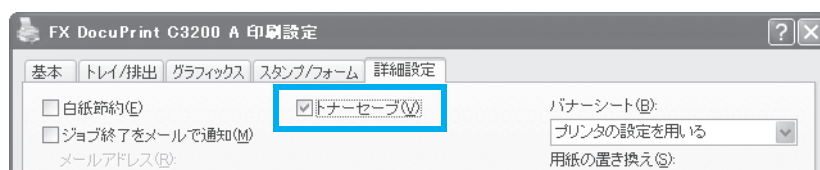
弊社では、「使用済みカートリッジの無償回収」を行っています。資源の有効活用のため、ぜひご利用ください。詳しくは、以下の URL をごらんください。

<http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/>

●トナーセーブ機能って、どのくらい節約できる？

プリンタードライバーで「**詳細設定**」タブの「**トナーセーブ**」をオンにすると、トナーの量が約 30% 節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。

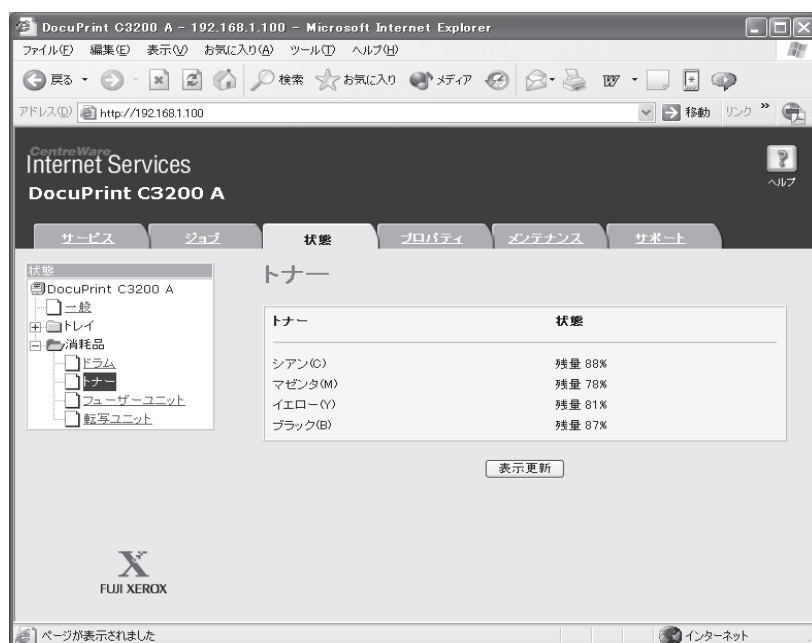
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。



●消耗品の残量がわかる方法は？

CentreWare Internet Services という管理ツールでは、Web ブラウザーを使用して消耗品や用紙の残量を確認できます。

CentreWare Internet Services → 49 ページ



カタログでよく見る用語について教えて！

- ・「9K」や「8K」、この数値の意味は？ → 83 ページ
- ・像密度とは？ → 83 ページ

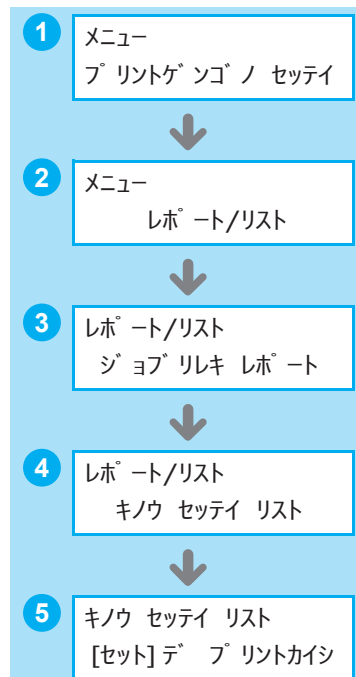
4

プリンターの 操作・設定 —管理者向け—

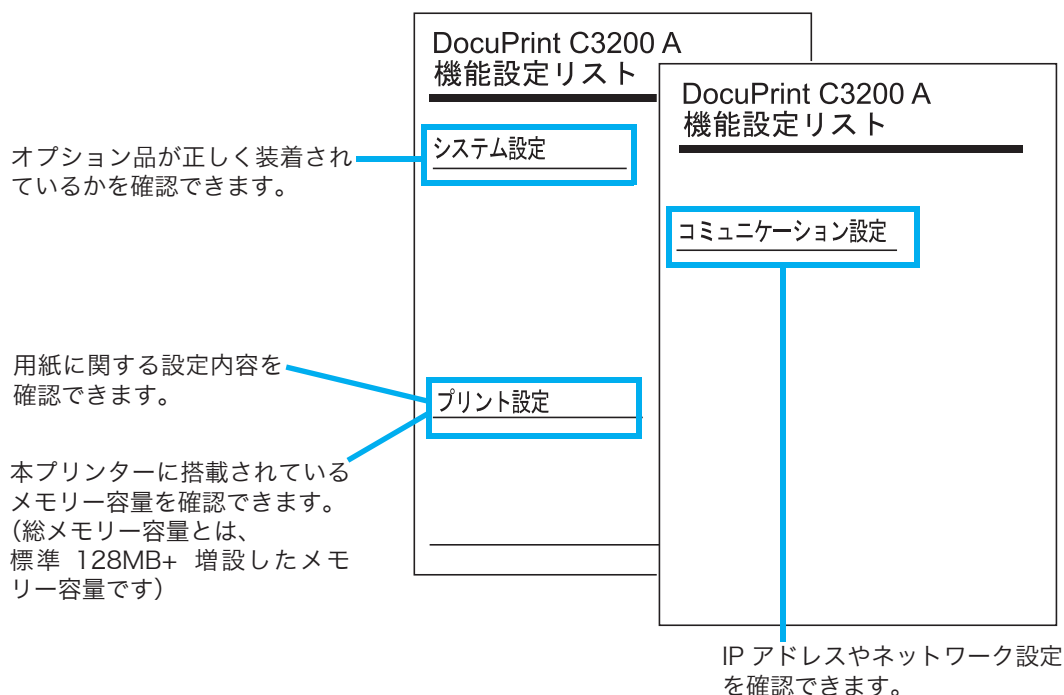
機能設定リストを印刷するには

【機能設定リスト】は、プリンターの仕様や設定内容をひとめで確認できる、たいへん便利なリストです。

- 1 操作パネルの〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- 2 [レポート / リスト] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- 3 〈▶〉ボタンで選択します。
[ジョブリレキ レポート] が表示されます。
- 4 [キノウ セッテイ リスト] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- 5 〈▶〉ボタンで選択します。
印刷を開始させる画面が表示されます。
- 6 〈排出 / セット〉ボタンで印刷します。
- 7 印刷が終わったら、〈メニュー〉ボタンを押します。

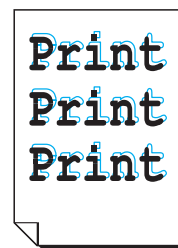


● 【機能設定リスト】で確認できることの一例



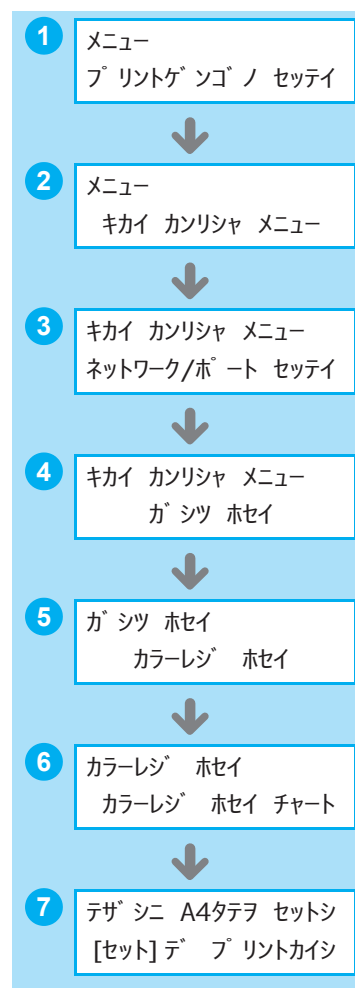
カラーレジを補正するには

印刷結果に色版のずれが発生した場合は、カラーレジを補正します。
また、プリンターを設置 / 移動したら、カラーレジ補正チャートを印刷して、補正が必要かどうかを確認してください。



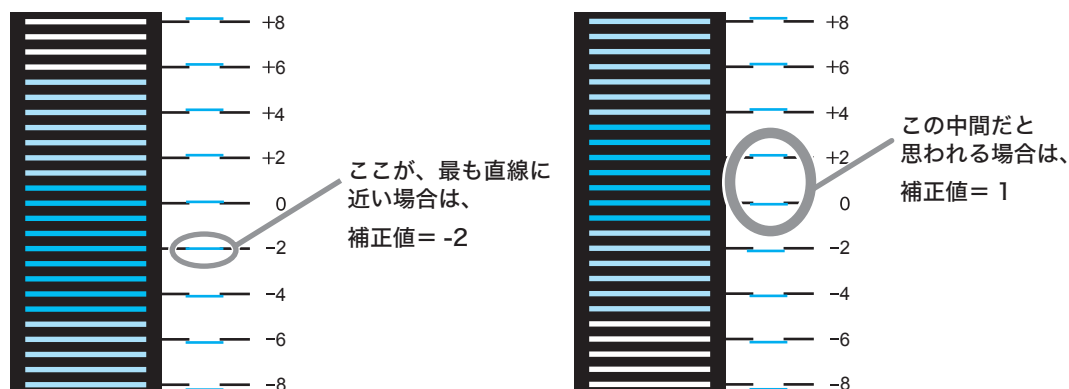
●カラーレジ補正チャートを印刷する

- ① 操作パネルの〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- ② [キカイ カンリシャ メニュー]が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- ③ 〈▶〉ボタンで選択します。
[ネットワーク / ポート セッテイ] が表示されます。
- ④ [ガシツ ホセイ] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- ⑤ 〈▶〉ボタンで選択します。
[カラーレジ ホセイ] が表示されます。
- ⑥ 〈▶〉ボタンで選択します。
[カラー レジ ホセイ チャート] が表示されます。
- ⑦ 〈▶〉ボタンで選択します。
手差しトレイへ用紙のセットを促す画面が表示されます。
- ⑧ 手差しトレイに A4 サイズの用紙をセットします。
セットのしかた → 33 ページ
- ⑨ 〈排出 / セット〉ボタンで印刷します。
カラーレジ補正チャートが印刷されます。
- ⑩ 印刷が終わったら、〈メニュー〉ボタンでプリント画面に戻ります。



●補正值の決め方

印刷されたカラーレジ補正チャートの[LC]から[RY]まで、全部で9項目について、各色の線と目盛りの線とが最も直線に近いものの数値を1きざみで読み取ります。

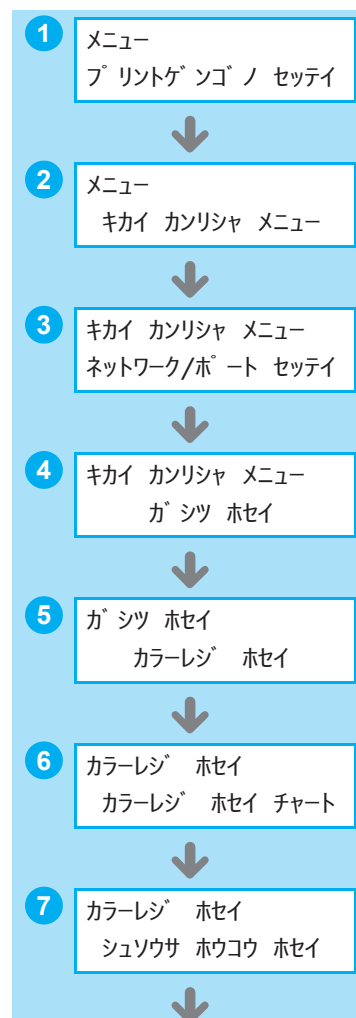


読み取った数値が、全部[0]の場合は、補正する必要はありません。

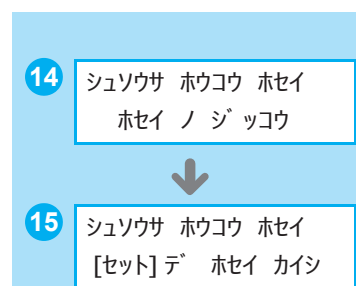
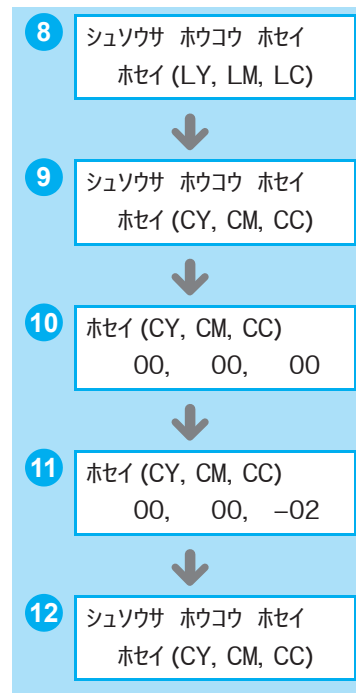
[0]以外の数値が、1つでもあった場合は、次の「補正値を入力する」に従って、補正してください。

●補正値を入力する

- ① 操作パネルの〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- ② [キカイ カンリシャ メニュー]が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- ③ 〈▶〉ボタンで選択します。
[ネットワーク/ポート セッテイ]が表示されます。
- ④ [ガシツ ホセイ]表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
- ⑤ 〈▶〉ボタンで選択します。
[カラーレジ ホセイ]が表示されます。
- ⑥ 〈▶〉ボタンで選択します。
[カラーレジ ホセイ チャート]が表示されます。
- ⑦ 〈▼〉ボタンで、[シュソウサ ホウコウ ホセイ]*1を表示します。

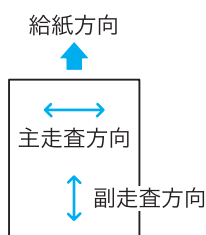


- 8 <▶> ボタンで選択します。
補正項目を選択する画面が表示されます。
- 9 補正が必要な項目が表示されるまで、<▼> ボタンを押します。(例：CC)
- 10 <▶> ボタンで選択します。
補正値を入力する画面が表示されます。
- 11 <▶> ボタンでフィールドを移動しながら、<▲> <▼> ボタンで補正値を入力します。(例：CC=-2)
- 12 補正値を入力したら、<排出 / セット> ボタンで決定します。
手順 9 の画面に戻ります。
- 13 ほかの主走査方向も補正する場合は、同様に指定します。
- 14 すべての補正値が指定できたら、[ホセイ ノ ジッコウ] が表示されるまで、<▼> ボタンを押します。
- 15 <▶> ボタンで選択します。
補正を実行させる画面が表示されます。
- 16 <排出 / セット> ボタンで実行します。
補正が実行されます。
- 17 処理が終わったら、<メニュー> ボタンでプリント画面に戻ります。



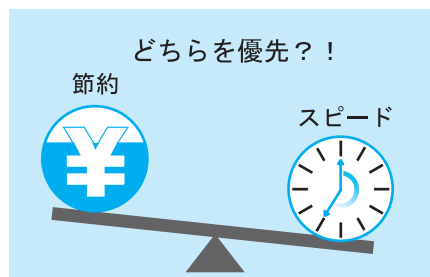
再度、カラーレジ補正チャートを印刷して、補正値が [0] になっていることを確認します。すべての項目が [0] になるまで、繰り返し補正してください。

*1：文書を用紙に印刷する場合、用紙の移動する方向に対し垂直な方向を主走査といいます。
また、それとは直角の方向を副走査といいます。よって本プリンターの場合は、給紙方向に対して短辺方向が主走査で、長辺方向が副走査になります。



節電モードをオフにしたい

節電モードは、消費電力を節約するたいへんうれしい機能ですが、その一方で、印刷を指示してから印刷されるまでの時間が通常より長くなってしまいます。節電機能を完全に働かないようにすることはできませんが、節電機能に切り替わる時間を長くすることで対応してください。



●スリープモードを無効にする

本プリンターには、低電力モードと、スリープモードの2種類の節電モードがあります。両方とも無効にすることはできないので、より消費電力を節約するスリープモードを無効にします。

- ① 〈メニュー〉 ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- ② [キカイ カンリシャ メニュー] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- ③ [システム セッテイ] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- ④ [スリープ モード] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- ⑤ [ムコウ] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈排出 / セット〉 ボタンで決定します。

これで、スリープモードには切り替わらなくなりました。

●低電力モードに切り替わる時間を長くする

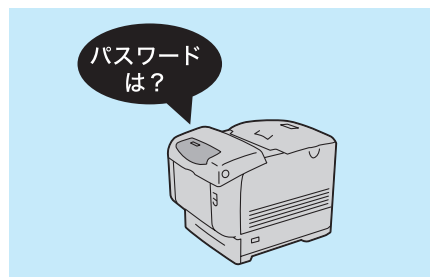
切り替わる時間は、60分まで長くできます。これで、本プリンターを1時間使わなかったときだけ、低電力モードになります。

- ⑥ 〈◀〉 ボタンで、[スリープ モード] に戻ります。
- ⑦ 〈▼〉 ボタンで [ティデンリョク イコウジカン] を表示し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- ⑧ 〈▲〉 または 〈▼〉 ボタンで [60] を表示し、〈排出 / セット〉 ボタンで決定します。
- ⑨ 〈メニュー〉 ボタンを押します。

プリンター設定を勝手にさせない-パネルロック-

人がたくさん出入りするような場所では、操作パネルをパスワードでロックしておくとう安心です。これによって、共通メニュー操作とモードメニュー操作時にパスワードの入力が必要になります。

勝手に設定内容を見たり、変更したりされる心配はなくなります。

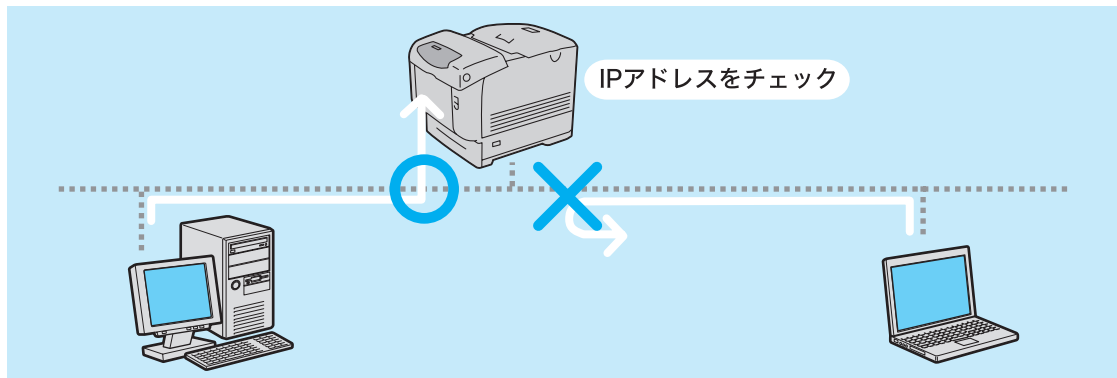


- 1 〈メニュー〉 ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- 2 [キカイ カンリシャ メニュー] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 3 [システム セッテイ] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 4 [ソウサパネル セッテイ] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 5 [ソウサパネル セイゲン] が表示されていることを確認し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 6 〈▼〉 ボタンで [スル] を表示し、〈排出 / セット〉 ボタンで決定します。
- 7 表示された画面でパスワードを設定します。任意の 12 桁の数字を 〈▲〉 または 〈▼〉 ボタンで入力してください。桁を移動するときは、〈▶〉 ボタンを押します。
- 8 パスワードが入力できたら、〈排出 / セット〉 ボタンで決定します。
- 9 〈メニュー〉 ボタンを押します。

パスワードを変更したい場合は、[キカイ カンリシャ メニュー] > [システム セッテイ] > [ソウサパネル セッテイ] > [アンショウバンゴウ セッテイ] で、設定してください。

IPアドレスでユーザーを制限したい

本プリンターに出力できるユーザーを、コンピューターの IP アドレスで設定できます。
印刷を許可する IP アドレスは、10 個まで登録できます。



- 1 〈メニュー〉 ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
- 2 [キカイ カンリシャ メニュー] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 3 [ネットワーク / ポート セッテイ] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 4 [ウケツケ セイゲン] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 5 [IP ポート セイゲン] が表示されるまで 〈▼〉 ボタンを押し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 6 〈▼〉 ボタンで [スル] を表示し、〈排出 / セット〉 ボタンで決定します。

これで、これから登録する IP アドレス以外からの印刷は受け付けません。次に、印刷を許可する IP アドレスを登録します。

- 7 〈◀〉 ボタンで [ウケツケ セイゲン] に戻ります。
- 8 〈▼〉 ボタンで [ウケツケ IP アドレスセッテイ] を表示し、〈▶〉 ボタンで選択します。
- 9 印刷を許可する IP アドレスを登録し、〈▶〉 ボタンで設定します。
- 10 登録した IP アドレスに対し、アドレスマスクを設定したら、〈排出 / セット〉 ボタンで決定します。
設定例：
IP アドレス：192.168.0.0
IP アドレスマスク：255.255.255.0
この場合なら、印刷を受け付ける IP アドレスは、192.168.0.* (* は 1 ～ 254) になります。
- 11 設定が終わったら、〈メニュー〉 ボタンを押します。

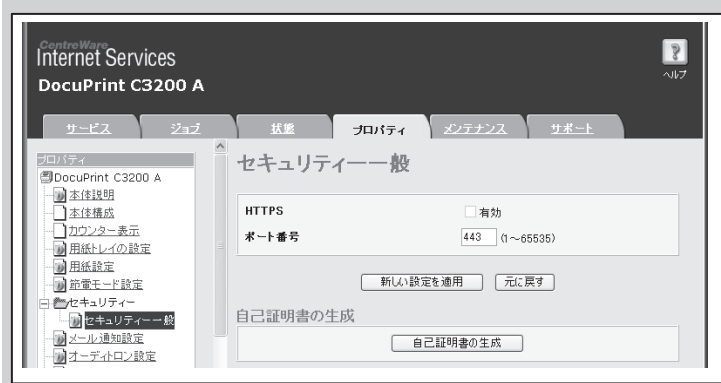
暗号化通信でデータを守る？！

コンピュータからプリンターに印刷するときに、通信経路を SSL*1 で暗号化して送信します。仮にネットワーク上で不正アクセスしようとしても、経路が暗号化されているため情報の漏洩を防ぎます。

この機能は、CentreWare Internet Services での設定情報のやり取りや、IPP プロトコルを使用したコンピュータからの印刷で利用できます。

●暗号化機能を使用するためには

詳しくは → ユーザーズガイド



管理者

CentreWare Internet Services を使って、SSL を使用するための各種設定をします。



一般ユーザー

IPP ポートを指定して、プリンタードライバをインストールします。

このとき、URL は「https:」と指定します。

*1：Secure Socket Layer: インターネット上で機密性の高い情報をやり取りできるようにするために、米 Netscape 社が開発したセキュリティ機能付きの HTTP プロトコルです。

印刷枚数を集計・管理したい

印刷枚数はレポートを印刷することで、確認できます。どのような項目をキーにして集計・管理するかによって、次の中から印刷するレポートを選択してください。

印刷のしかたは、[機能設定リスト] と同じです。

→ 40 ページ

キー項目	レポート名 ([] の中は、操作パネルに表示される項目名です)	集計項目									
		ページ数*1						枚数*1			
		サイズ別カラー	2アップカラー	カラーページ	2アップ白黒	白黒	総合計	カラー	白黒	両面印刷	総枚数
ジョブオーナー別に確認したい	プリンター集計レポート [シュウケイ レポート]*2	○	—	○	—	○	○	○	○	—	○
登録ユーザー別に確認したい	プリンター集計管理レポート [シュウケイ レポート] *2	—	—	○	—	○	—	—	—	—	○
プリント機能別に確認したい	機能別カウンターレポート [キノウベツカウンター レポート]	—	○	○	○	○	○	—	—	○	○

*1：「ページ数」は、印刷された用紙の片面を 1 つとして、「枚数」は使用した用紙を 1 つとしてカウントします。たとえば、2 ページの原稿を両面印刷した場合、ページ数は 2、枚数は 1 になります。

まとめて 1 枚のときのカウントは？ → 83 ページ

*2：本プリンターで認証 / 集計管理機能を使用している場合は、[プリンター集計管理レポート] が、使用していない場合は、[プリンター集計レポート] が印刷されます。工場出荷時の設定では、[プリンター集計レポート] が印刷されます。

また、これらのレポートは、データを初期化した時点からのカウントになります。

データの初期化は、操作パネルの [**キカイ カンリシャ メニュー**] > [**シヨキカ / データ サクジョ**] > [**シュウケイ レポート シヨキカ**] で、行ってください。

認証 / 集計管理機能とは？

プリンター本体にあらかじめ登録したユーザー ID によって、カラー / 白黒別に利用制限をしたり、印刷枚数などの上限値を設定したりすることができます。

この機能を利用すると、[プリンター集計管理レポート] で、個人別の利用状況が集計されるので、利用者にコスト意識を浸透させ、無駄な印刷の削減にもつながります。

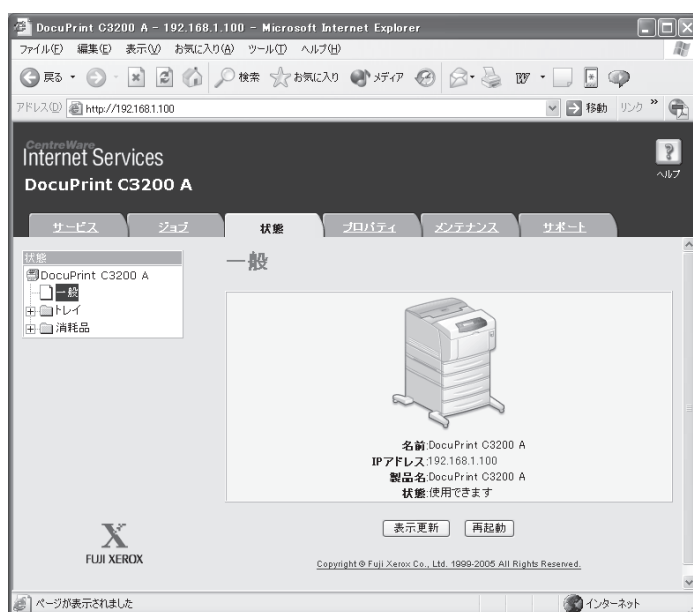
→ ユーザーズガイド

プリンターの設定・管理用ツールについて

本書では、操作パネルからプリンターを設定する方法を中心に説明していますが、本プリンターには、次のような便利なツールも用意されています。

CentreWare Internet Services 一席にしながらプリンターの状態が確認できる一

CentreWare Internet Servicesでは、コンピューターから Web ブラウザーを使ってジョブの管理やネットワーク設定、用紙やトナーの残量などが確認できます。



また、CentreWare Internet Services の **プロパティ** タブでは、操作パネルと同様な設定ができるだけでなく、CentreWare Internet Services でなければ設定できない項目もあります。

○：設定可能、△：一部可能、×：設定不可

設定項目	操作パネル	CentreWare Internet Services
ポートの起動	△	○
IP アドレスの設定	○	○
メール環境の設定	×	○
プリンターの状態の確認	×	○
プリントデータ（ジョブ）の状態の確認	×	○
IP アドレスによる利用制限	○	○
個人の認証情報の設定（UserID とパスワード）	△	○
データ暗号化に関する設定	△	△

●起動のしかた

Web ブラウザーのアドレス欄に、http:// に続けて、本機の IP アドレスを入力すれば起動できます。



●各機能について知りたいときは

[ヘルプ] ボタンをクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

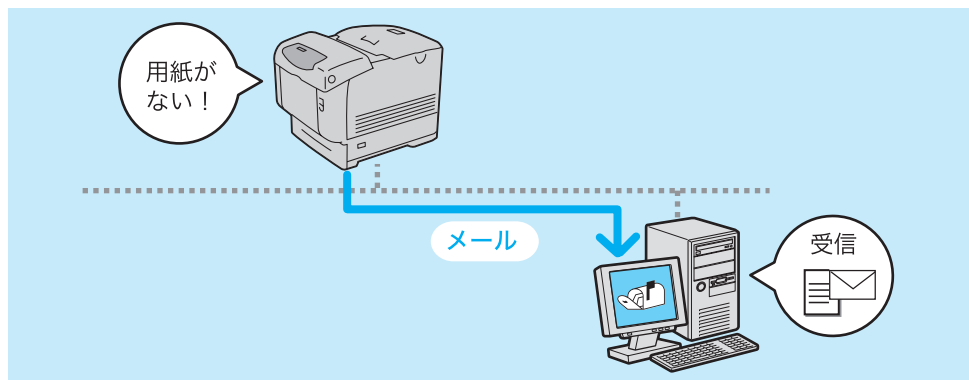


メール通知サービス エラーを知らせてくれるー

トナーの残量が少ない、紙づまりが起きている、用紙がない、などのエラーやプリンターの状況を指定したメールアドレスに通知するように設定できます。また、コンピューターから印刷を指示したジョブの終了をメールで知らせてくれることもできます。この機能を「メール通知サービス」といいます。

メール通知サービスを使用するには、CentreWare Internet Services で、[メール通知] ポートを起動にして再起動したあと、メール環境や通知先のアドレスを設定します。

➔ ユーザーズガイド





困ったときには

- トラブルの原因は、本プリンターの注意制限の場合もあります。注意制限事項については、ユーザーズガイドを参照してください。また、弊社の Web ページでも「よくある質問」を掲載しています。そちらも、ぜひ、参考にしてください。

<http://www.fujixerox.co.jp/support/>

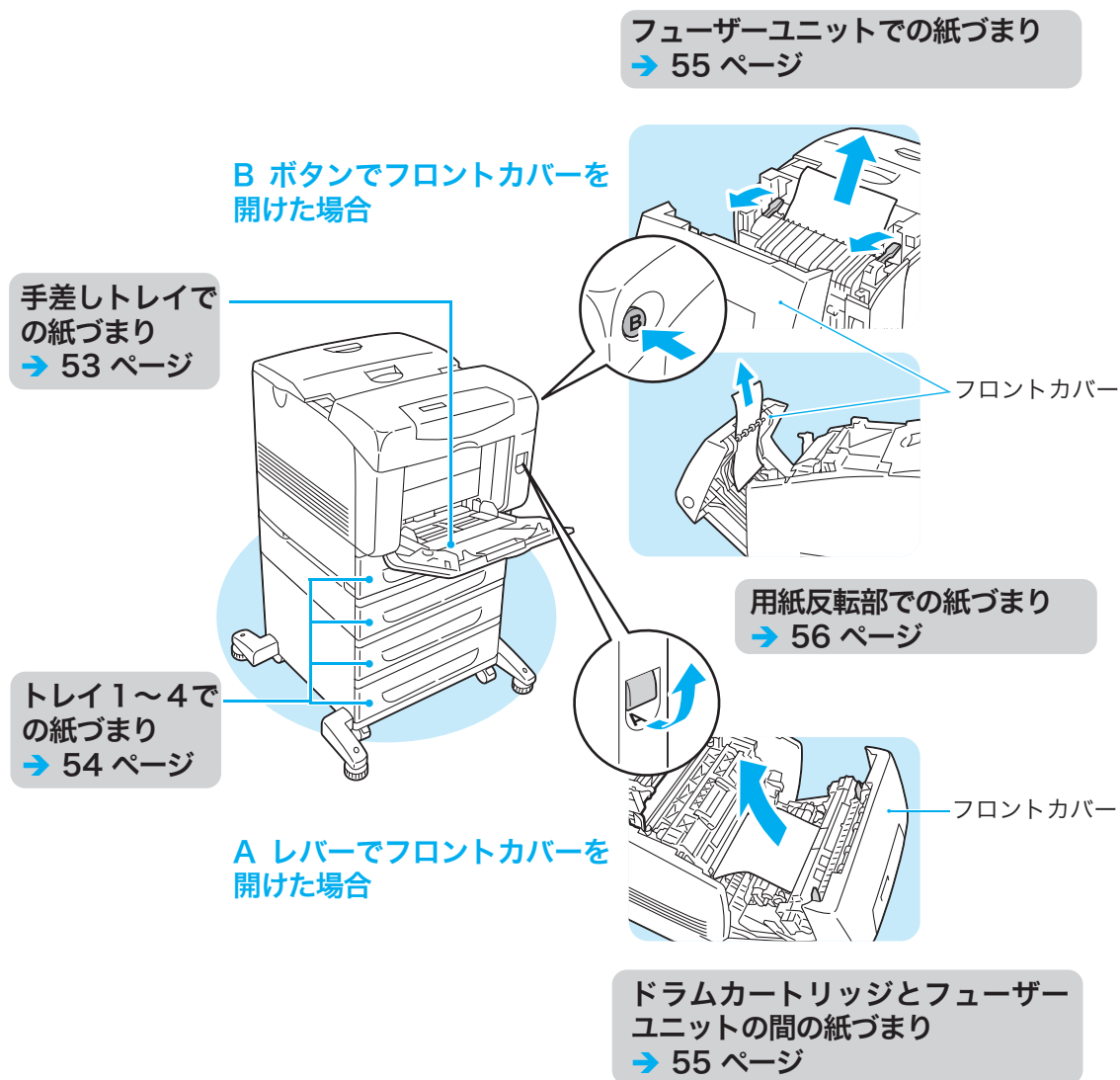
- 解決策が見つからないときは、本書の「裏表紙」に記載されている、弊社お問い合わせ先にお電話ください。

問い合わせ先が不明な場合は、
フリーダイヤル  **0120-66-2209** フジゼロックス
(受付時間：土曜、日曜、休祝日を除く9時から17時30分)

- お客様相談センターは、弊社に対するご意見やご相談をお受けする専用窓口です。トラブルや操作方法についてお電話をいただいてもお役にたてませんので、お間違えないようにお願いします。

紙づまりの処置

用紙が詰まったときには、操作パネルにエラーメッセージが表示されます。メッセージの指示に従って、カバーを開けたら、下の図で紙づまりの位置を確認してください。
そのあと、該当する位置の対処方法を参照して、用紙を取り除きます。



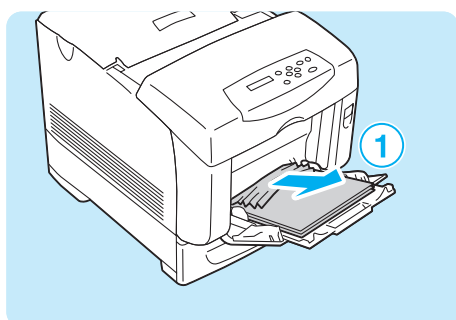
●長尺紙が詰まったときには

長尺紙（長さ 355.7mm 以上）がプリンター内部で詰まったときは、必要に応じて長尺紙をカットし、詰まった箇所に適した方法で取り除いてください。フロントカバーが開けにくいときは、無理をしないで、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

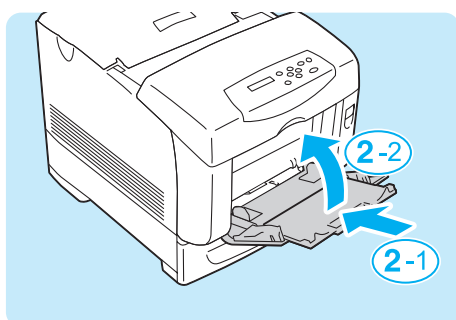
△注意

- ・ つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。
- ・ 「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着ユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないでください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

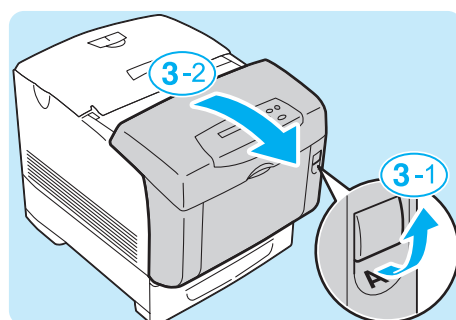
手差しトレイでの紙づまり



- ① 手差しトレイから詰まっている用紙を引き抜きます。



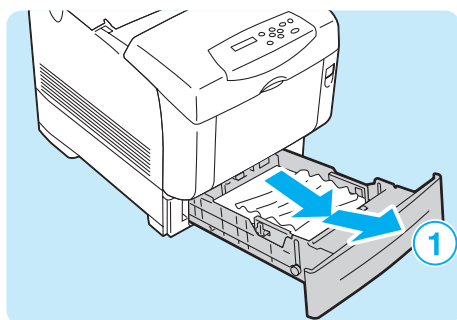
- ② 手差しトレイにある残りの用紙を取り除き、いったん手差しトレイを閉じます。



- ③ A レバーを引いて、フロントカバーを開けます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

- ④ フロントカバーを閉じます。

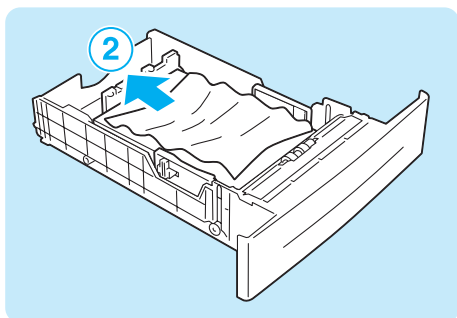
トレイ 1 ～ 4 での紙づまり



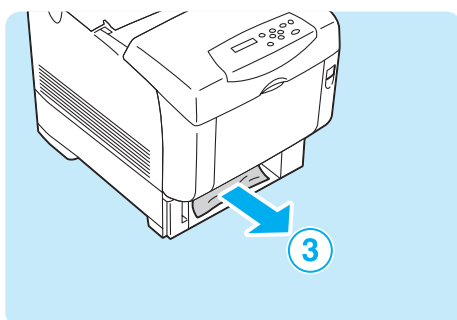
- 1 トレイをゆっくりと引き出し、プリンターから取り外します。オプションのトレイが取り付けられている場合は、詰まっている用紙が見つかるまで、下から順にトレイを引き抜きます。

ポイント

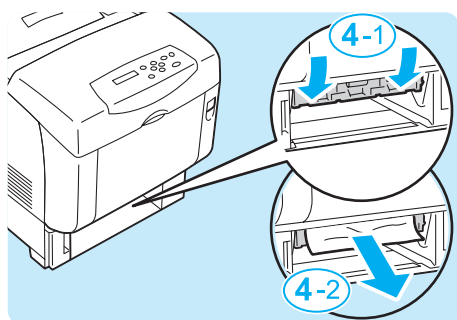
- 必ず、下のトレイから順に引き抜いてください。



- 2 詰まっている用紙やシワになっている用紙を取り除きます。

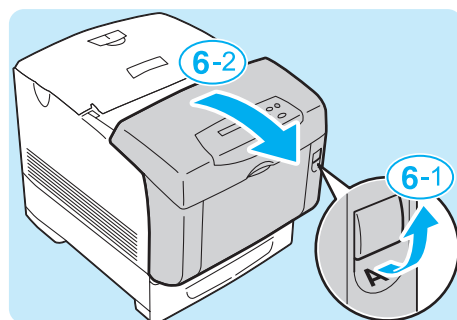


- 3 プリンター内部に詰まっている用紙がある場合は、破れないように注意して引き出します。



- 4 詰まっている用紙が見つからない場合は、トレイがセットされていた開口部の上部にある2箇所の▽マークの奥のくぼみを指で押して、緑色のカバーを下ろし、詰まっている用紙を引き出します。

- 5 緑色のカバーを上押しあげて、元に戻します。

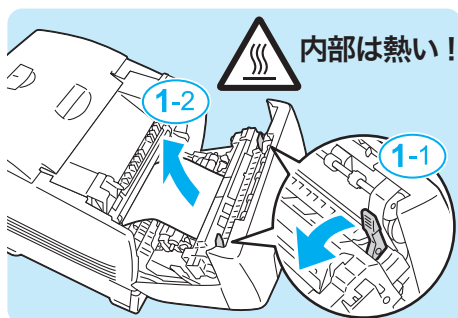


- 6 A レバーを引いて、フロントカバーを開けます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

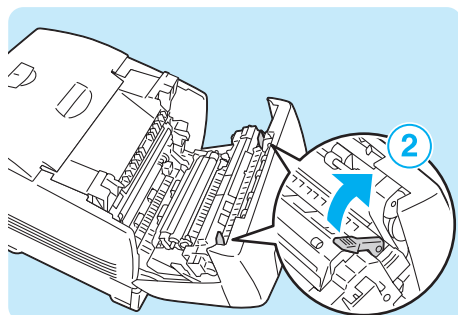
- 7 フロントカバーを閉じます。

- 8 トレイをプリンターの奥までしっかり押し込みます。

ドラムカートリッジとフューザーユニットの間の紙づまり

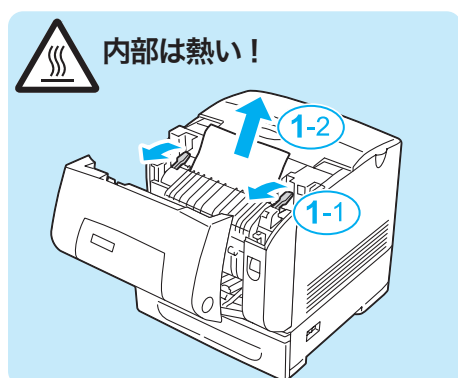


- 1 フューザーユニットの両端にあるレバーを押し下げ、詰まっている用紙を取り除きます。用紙が破れた場合は、プリンター内部に残っている用紙も取り除きます。

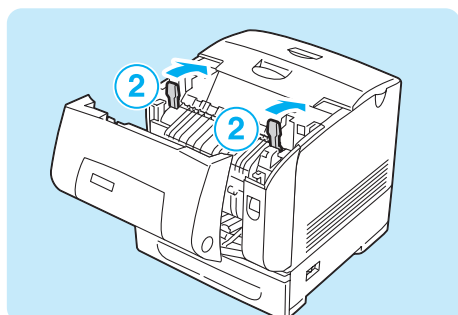


- 2 フューザーユニットの両端にあるレバーを元に戻します。
- 3 フロントカバーを閉じます。

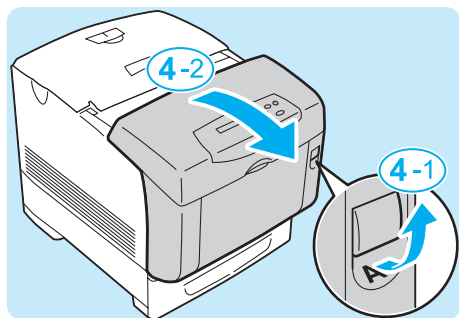
フューザーユニットでの紙づまり



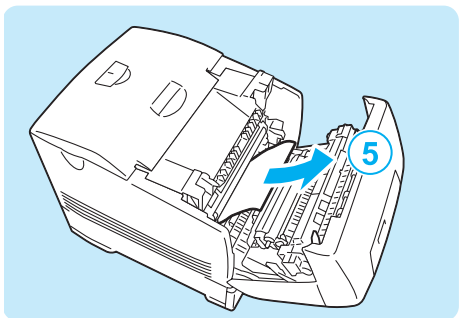
- 1 フューザーユニットの両端にあるレバーを押し上げて、詰まっている用紙を取り除きます。用紙が破れた場合は、プリンター内部に残っている用紙も取り除きます。



- 2 フューザーユニットの両端にあるレバーを元に戻します。
- 3 フロントカバーを閉じます。



- ④ 次に、A レバーを引いて、フロントカバーを開きます。



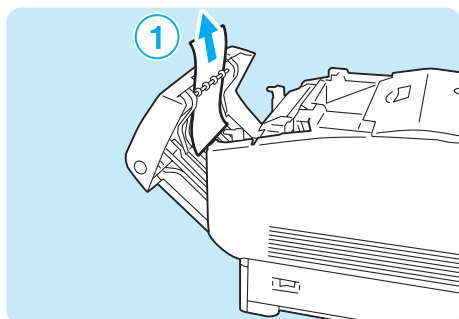
- ⑤ 詰まっている用紙が見える場合は、取り除きます。

- ⑥ フロントカバーを閉じます。

- ⑦ フューザー部で紙が詰まった場合は、すでにトレイから次の用紙が送られていることがあります。「トレイ 1 ～ 4 での紙づまり」に従って、プリンター内部に用紙が残っていないかを確認してください。

→ 54 ページ

用紙反転部での紙づまり

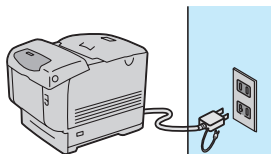


- ① 詰まっている用紙を取り除きます。用紙が破れた場合は、プリンター内部に残っている用紙も取り除きます。

- ② フロントカバーを閉じます。

機械本体のトラブルや操作で困った！

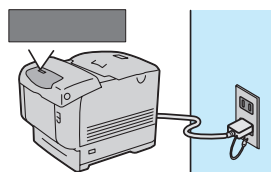
●電源が入らない



電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。

それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●パネルが真っ暗 —電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！—



節電モードに入っている可能性があります。操作パネルの〈節電〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。

節電モードが解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。

それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●異常な音がする

次の点を順番に確認してください。

1. プリンターの設置場所は、水平ですか。

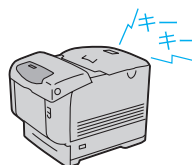
安定した平面の上に移動してください。

2. 用紙トレイが外れていませんか。

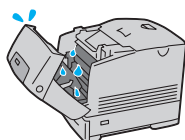
トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。

3. プリンター内に異物が入っていませんか。

電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。



●機械内部に結露が発生！

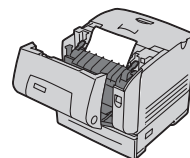


節電モードに移行する時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。

機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなります。

●紙づまりが頻発するのですが

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。



1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。

適切な用紙を使用してください。

→ 30 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、試してください。

3. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。

プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

4. 操作パネルの用紙種類の設定は正しいですか。

トレイの用紙種類を正しく設定してください。

→ 35 ページ

●IPアドレスやMACアドレスを確認する方法がわからない

本プリンターに設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、[機能設定リスト] を印刷してみるのがお勧めです。「コミュニケーション設定」で確認できます。

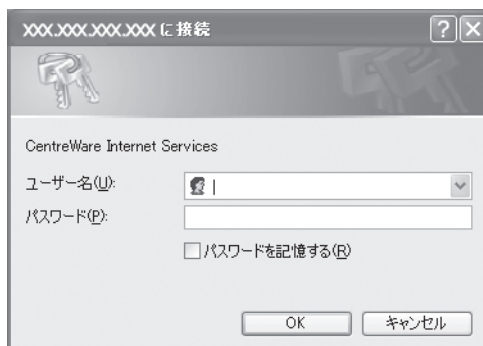
→ 40 ページ

●ブラウザで設定しようとする、パスワード入力画面が出た

CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者または登録ユーザーの、User ID とパスワードが必要です。CentreWare Internet Services の機械管理者の User ID とパスワードの初期値は、次のとおりです。

User ID : 11111

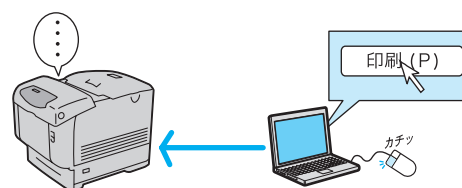
パスワード : x-admin



印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。



1. 電源は入っていますか。

電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが「I」側になっているかを確認します。

電源コードは、念のため、プリンターとコンセントの両方をチェックしてください。

2. インターフェイスクーブルは、正しく差し込まれていますか。

いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈プリント可〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。

〔オフライン〕と表示されている場合は、〈オンライン〉ボタンを押して、オフライン状態を解除してください。

メニュー画面になっている場合は、〈メニュー〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈エラー〉ランプが点滅していませんか。

この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

5. 〈エラー〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。

メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧 (50 音順)」および「エラーコード一覧」をごらんください。

本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

→ 72、75 ページ

6. 使用するポートは〔キドウ〕になっていますか。

ポートの状態は、〔機能設定リスト〕で確認できます。〔ティシ〕の場合は、操作パネルで〔キカイ カンリシャ メニュー〕 > 〔ネットワーク / ポート セッテイ〕から使用するポートを選択し、〔ポートノキドウ〕を変更してください。

7. パラレルケーブルで接続時、コンピューターは双方向通信に対応していますか。

購入時、本プリンターの双方向通信の設定は〔ユウコウ〕になっています。コンピューターが双方向通信に対応していないと印刷できません。この場合は、操作パネルで〔キカイ カンリシャ メニュー〕 > 〔ネットワーク / ポート セッテイ〕 > 〔パラレル〕 > 〔ソウホウコウ ツウシン〕を〔ムコウ〕にしてください。

8. ネットワークプリンターの場合、プリンターの IP アドレスは正しく設定されていますか。
また、受信制限の設定が間違っていないか。
機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。
9. 1 回の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。
LPD スプールをメモリースプールに設定している場合に、この現象が発生することがあります。
1 つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には、印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 回に印刷するファイルの量を減らして印刷してみてください。
10. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。
弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●印刷が遅い

印刷する用紙の種類（はがきや OHP フィルムなど）やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。

それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷にかかる時間を短縮できることがあります。

1. 解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの [**メモリー セッテイ**] で使用しない項目のメモリー容量を減らし、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。
2. [**メモリー セッテイ**] で受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなる場合があります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。
また、[**ネットワーク / ポート セッテイ**] で、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当てることをお勧めします。
3. プリンターのプロパティダイアログボックスの [**グラフィックス**] タブにある [**印刷モード**] で、[**高精細**] や [**光沢**] を選択している場合は、[**標準**] に変更して、印刷してください。
4. TrueType フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかる場合があります。プリンターのプロパティダイアログボックスの [**詳細設定**] タブにある [**フォントの設定**] で、TrueType フォントの印刷方法を変更して、印刷してみてください。

→ プリンタードライバーのヘルプ

●プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械が止まってしまう

データがプリンター内部に残っています。

操作パネルで、印刷を中止するか、残っているデータを強制排出してください。

手順は次のとおりです。

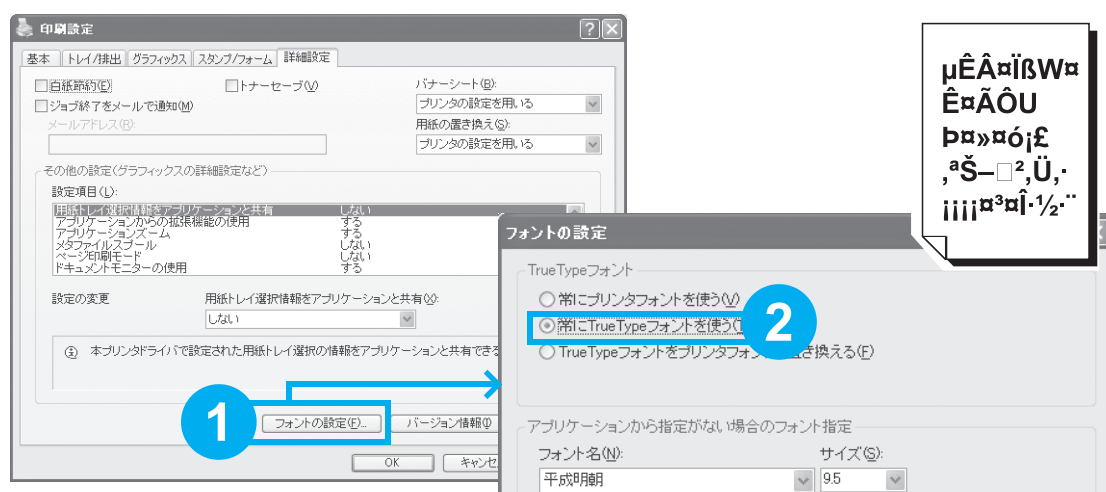
1. 〈**オンライン**〉 ボタンを押します。
2. [**オフライン データアリ**] と表示されたら、次のボタンを押します。
印刷の中止→ 〈**プリント中止**〉 ボタン
強制排出→ 〈**排出 / セット**〉 ボタン
3. [**オフライン**] に表示が戻ったら、〈**オンライン**〉 ボタンを押します。
 - パラレル /USB ポートを使用している場合、〈**オンライン**〉 ボタンを押すタイミングによって、データ受信がジョブの途中になることがあります。この場合、それ以降の印刷データは 〈**排出 / セット**〉 ボタンを押したあとに、新しい印刷ジョブとして認識され、最後にオフラインを解除したあとに印刷されます。またそのとき、正常に印刷されないことがあります。

印字品質や画質で困った！

ユーザズガイドには、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもごらんください。

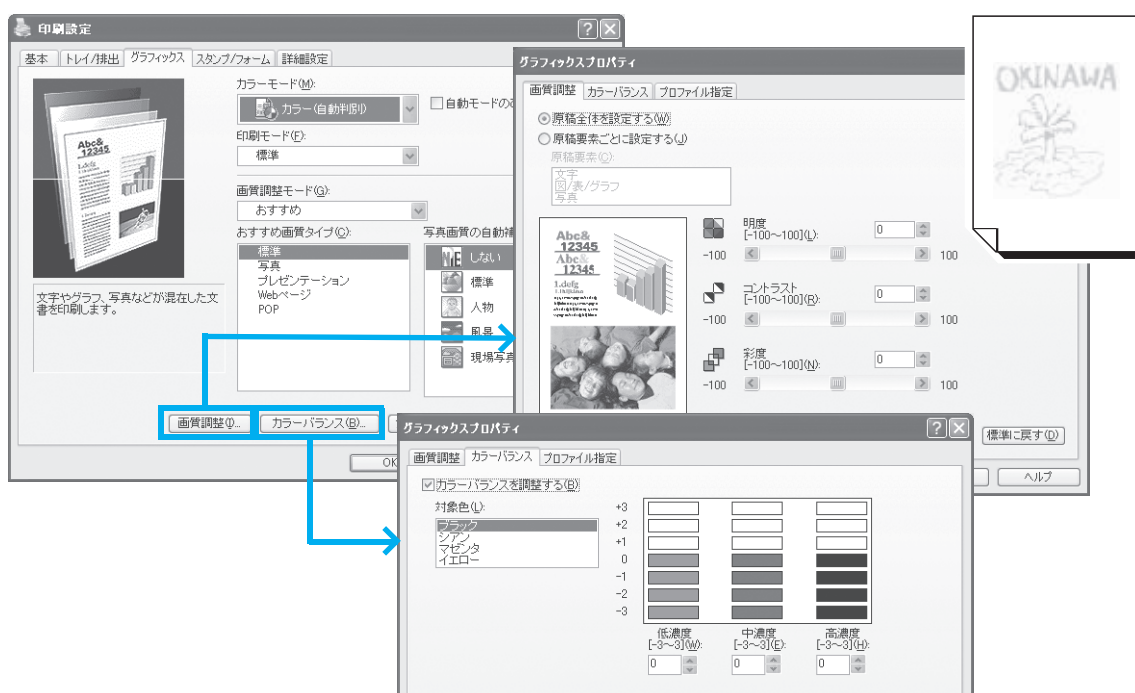
●文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[詳細設定] タブにある [フォントの設定] を選択し、[常に TrueType フォントを使用する] に設定して、印刷してみてください。



●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[グラフィックス] タブの設定を変更してみてください。



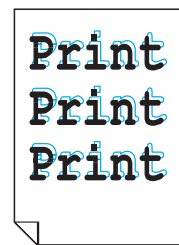
●約 30mm 間隔で色点が印刷される

ドラムカートリッジが汚れています。
ドラムカートリッジを清掃してください。
→ ユーザーズガイド



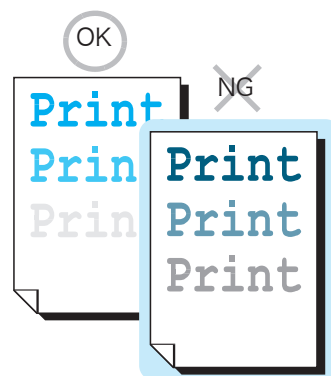
●文字のふちの色がずれる

カラーレジを補正してください。
→ 41 ページ



●トナーの色が混じって、汚ない

現像器が汚れています。
操作パネルの [**キカイ カンリシャ メニュー**] > [**エンジン クリーニング**] > [**ヒョウジュン クリーニング**] を選択して、内部をクリーニングしてください。
クリーニングを開始して、操作パネルに [**ジュンビチュウデス**] と表示されているときは、メニューを変更したり、電源を切ったりしないでください。



●指でこするとかすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる

次の点を順番に確認してください。

1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。

適切な用紙を使用してください。

→ 30 ページ

2. 選択されているトレイの用紙種類は適切ですか。

別の用紙種類に設定を変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は上質紙や再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。

→ 33 ページ

3. PostScript プリンタードライバーで [**印刷モード**] の [**光沢**] を設定している場合、用紙種類は正しく設定していますか。

[**印刷モード**] を [**光沢**] に設定して印刷する場合、普通紙と再生紙は使用できません。上質紙、厚紙 1、厚紙 2、コート紙 1、コート紙 2、ラベル紙、OHP フィルム、封筒、はがきのいずれかを使用してください。

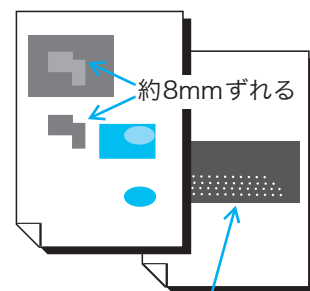
4. 上記に該当しない場合は、フューザーの定着温度が適切でない可能性があります。続けて、次項を確認してください。



●画像がずれて二重に印字される、 光沢がない

フューザー*1の定着温度が適切でない可能性があります。
操作パネルの[キカイ カンリシャ メニュー] > [ガシツ ホセイ]
> [フューザー チョウセイ]で、用紙の種類ごとに調整してく
ださい。

→ ユーザーズガイド



表面がザラつき、光沢が低い

*1：フューザーでは、熱と圧力でトナーを溶かして用紙に定着させます。印刷の最後の工程です。

●画像の一部白点になる、 画像周辺にトナーが飛散、 画像全体が青っぽい

次の点を順番に確認してください。

1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。

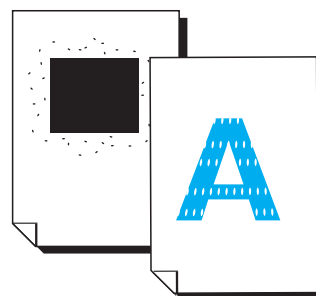
適切な用紙を使用してください。

→ 30 ページ

2. 転写電圧の設定が適切でない可能性があります。

操作パネルの[キカイ カンリシャ メニュー] > [ガシツ ホセイ] > [BTR チョウセ
イ]で、用紙の種類ごとに調整します。

→ ユーザーズガイド



●かすれ、汚れ、白抜け、すじ、にじみ

次の点を順番に確認してください。

1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。

適切な用紙を使用してください。

→ 30 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、試してください。

3. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

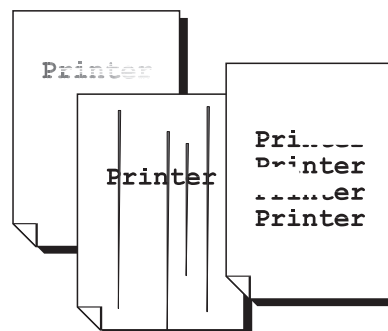
数枚印刷してください。

4. ドラムカートリッジや転写ロールカートリッジ、フューザーユニットが劣化、または損傷
している可能性があります。

その場合は、新品と交換すると解決できます。

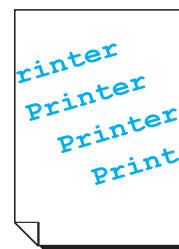
5. 機械の故障かもしれません。

弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。



●斜めに印刷される

手差しトレイ、またはトレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。



●写真などがぼやける

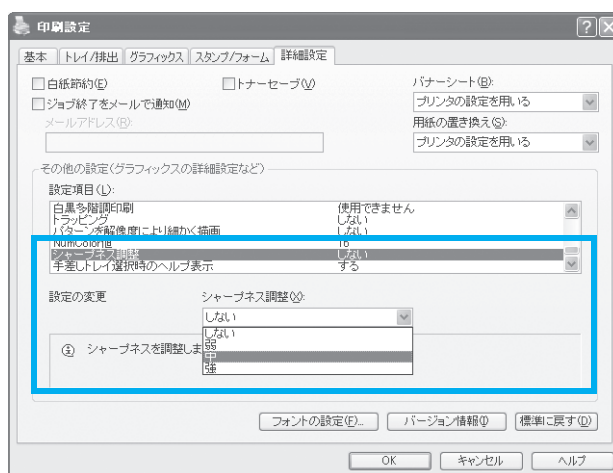
画像処理用アプリケーションなどで、元画像のシャープネスを調整してから印刷してください。

元画像を調整できない場合は、印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[詳細設定] タブにある [詳細項目] の [シャープネス調整] を設定してみてください。

なお、本機能は、写真画像だけに有効な機能です。

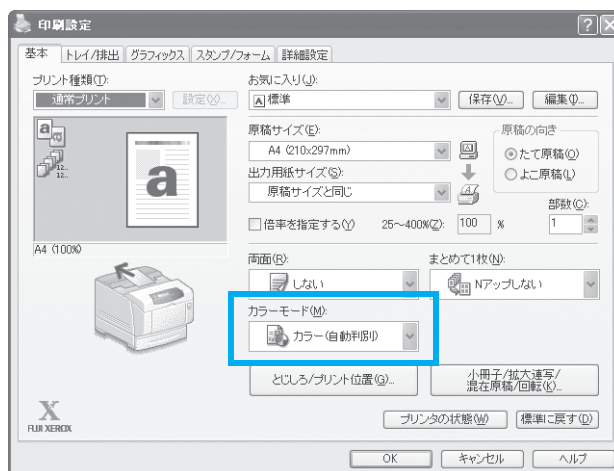
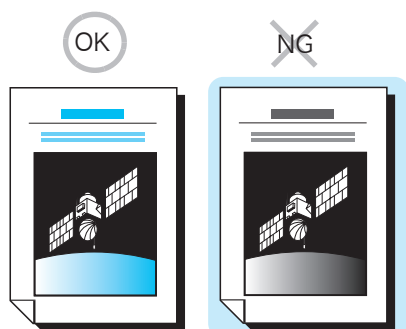
本機能を使用すると、印刷は遅くなる場合があります。

ぼやけた写真



●カラーの文書なのに白黒で印刷される

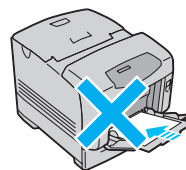
印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[基本] タブの [カラーモード] が [カラー (自動判別)] に設定されているかを確認してください。



用紙トレイや用紙送りで困った！

●手差しトレイから用紙が給紙されない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの
[トレイ / 排出] タブで、次の2つをチェックしてください。

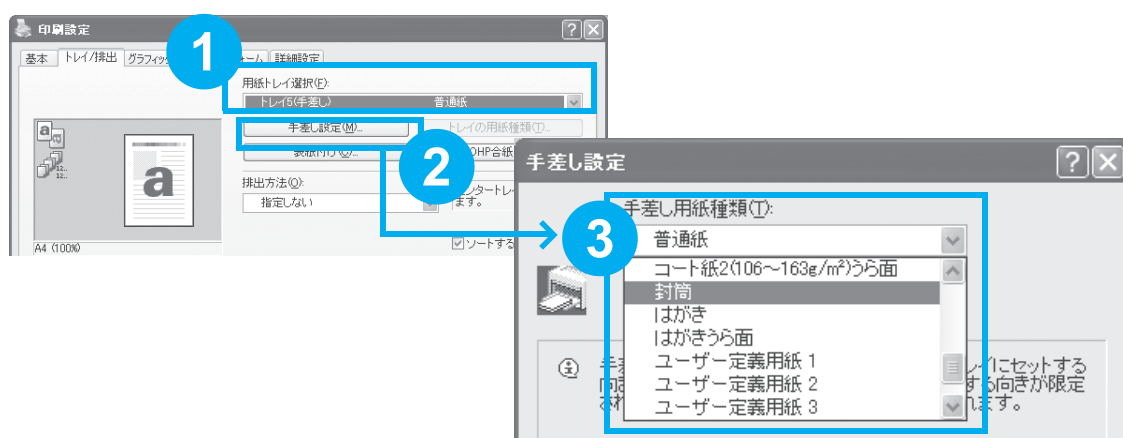


1. [用紙トレイ選択] を [自動] にしていませんか。

手差しトレイは、自動選択の対象ではありません。必ず、手差しトレイを選択してください。

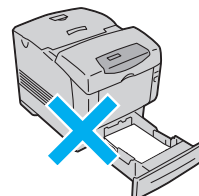
2. 用紙の種類を選択しましたか。

[手差し設定] → [手差し用紙種類] で用紙の種類を選択してください。



●トレイから用紙が給紙されない

次の点を順番に確認してください。



1. トレイに用紙がセットされていますか。

印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、
セットしてください。

2. トレイが外れていませんか。

いったん、トレイを手前に引き出して、再度プリンターの奥までしっかり押し込んでく
ださい。

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

4. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。

プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合
は、無理をせずに、弊社のプリンターサポートデスクに、ご連絡ください。

●トレイ 1 ～ 4 から用紙が正しく選択されない

プリンターとプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

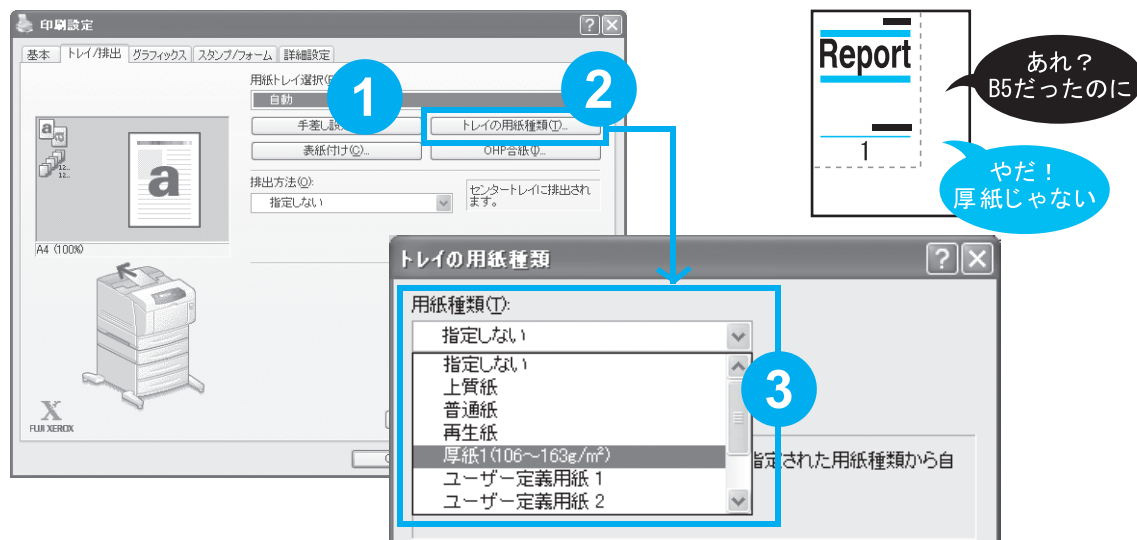
プリンター側

1. 用紙切れではありませんか。
2. 用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていますか。
3. 普通紙以外をセットしている場合は、用紙種類を変更しましたか。
用紙種類の確認と変更方法 → 35 ページ

プリンタードライバーの【トレイ / 排出】タブの確認

1. サイズが違う場合
【出力用紙サイズ】の設定は正しいですか。また、【用紙トレイ選択】で、間違ったトレイを指定していませんか。
2. 用紙種類が違う場合
普通紙以外に印刷する場合、【トレイの用紙種類】を設定しましたか。
購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で【自動】を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。

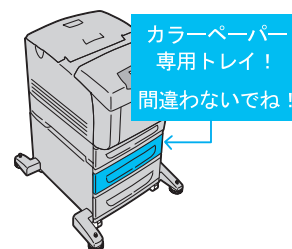
A4 サイズの普通紙に
印刷されてしまった！



●特別なトレイ、間違って使われないようにしたい！

たとえば、トレイ 2 には普段は使ってほしくないカラーペーパーなどが入っている場合、それを知らないひとが、間違って使ってしまったり、一般の用紙がなくなったときに自動でカラーペーパーを使い始めたりするのは困ります。

こんなときは、操作パネルでトレイの設定を変更します。



[キカイ カンリシャ メニュー] > [プリント セッテイ] > [トレイノ ヨウシシュルイ] で専用にしたいトレイを選択し、ユーザー 1～5 のどれかに変更します。



これで、あえて専用トレイを選ばないかぎり、使われなくなります。また、印刷結果がうっかりカラーペーパーになることもなくなります。

●勝手にトレイが切り替わって困る！

トレイ 1 とトレイ 2 の両方に A4 サイズが入っているけれど、トレイ 2 は再生紙専用なので、トレイ 1 の用紙がなくなったときにトレイ 2 に切り替わっては困る！

こんなときは、操作パネルで再生紙を自動トレイ選択の対象から外します。



[キカイ カンリシャ メニュー] > [プリント セッテイ] > [ヨウシノ ユウセン ジュンイ] > [サイセイシ] を選択し、[セッテイシナイ] に変更します。



これで、再生紙には自動的に切り替わりません。

プリンタードライバーで困った！

●プリンタードライバー用 CD-ROM が見つからない



プリンタードライバーは、弊社のホームページからもダウンロードできます。

弊社のホームページでは、最新のプリンタードライバーを提供しているので、プリンターに同梱されていた CD-ROM が見つからない場合だけでなく、お使いのプリンタードライバーをバージョンアップする場合にも、ご利用ください。

なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。

<http://download.fujixerox.co.jp/>

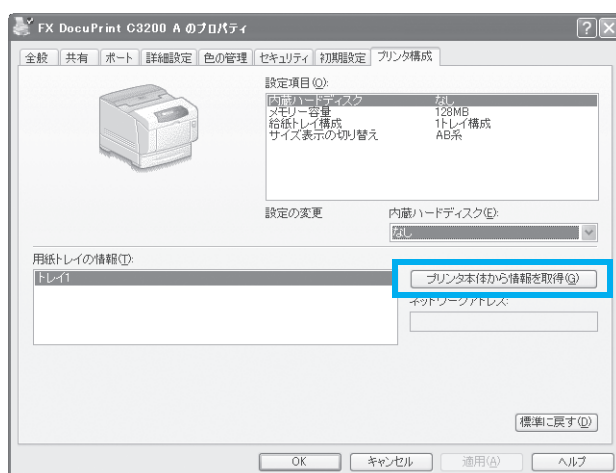
ダウンロードファイルの保存先は、任意のわかりやすい場所（デスクトップなど）に新規にフォルダーを作成し、そこに保存されることをお勧めします。

●印刷時にプロパティで項目が設定できない

プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。

[**プリンタ構成**] タブで、オプション品の設定をします。手順は次のとおりです。

- ① [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] を選択します。
- ② 本機のプリンターアイコンを選択し、[**ファイル**] → [**プロパティ**] を選択します。
- ③ [**プリンタ構成**] タブ → [**プリンタ本体から情報を取得**] をクリックします。



ポイント

- 設定できないときは、ユーザー権限を確認してください。管理者の権利がないと、設定できません。
- ローカルプリンターの場合は、この機能を使用できません。それぞれのオプションについて、手動で設定してください。

●プリンタードライバーをインストールできない



CentreWare の CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

マニュアルの表示のしかた → 20 ページ

ここでは、弊社のホームページからダウンロードしている場合で、インストールできないときの原因を、いくつか紹介します。

1. ダウンロードできない

ダウンロードサービスへのアクセスが混雑していると、「接続できない」といったエラーが表示されることがあります。このときは、時間をおいて、再度ダウンロードしてみてください。

2. 解凍できない

ダウンロードしたファイルとダウンロードページの説明項目に記載されている【FILE SIZE】が一致しないときは、ダウンロード時に通信回線のどこかでエラーが発生し、正常にファイルがダウンロードされなかったことが考えられます。再度ダウンロードし直してください。

3. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツール付きのドライバー）

標準セットアップが簡単なのでお勧めします。

パラレル接続の場合は、カスタムインストールで **「プリンタの指定方法」** は **「ローカルプリンタを指定する」**、**「ポート」** は **「LPT1」** を選択します。

4. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツールなしのドライバー）

●ポートの作り方

Windows 2000/XP の場合は、**「ローカルプリンタ」** を選択して、**「新しいポートの作成」** で **「StandardTCP/IP Port」** を追加します。

Windows NT 4.0 の場合は、**「このコンピュータ」** を選択して、**「ポートの追加」** で **「LPR Port」** を追加します。

パラレル接続の場合は、ローカルプリンターの設定で **「LPT1」** を選択します。

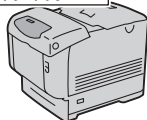
●製造元とプリンターの選び方

「ディスク使用」 を選択して、ドライバーが入っているところ（CD-ROM ドライブやコンピューター内のフォルダー）を選択します。

メッセージで困った!

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら

エラー シュウリョク シマシタ
016-705



メッセージに従って対処してください。

エラーメッセージ → 72 ページ

エラーコード → 75 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。

弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

●「紙づまり」が消えない

ちゃんと用紙を取り除いたのに、紙づまりのメッセージが消えない、そのような場合には、もう 1 度、機械の奥のほうまでのぞいてみてください。見えにくいところに、紙片が残っているかもしれません。取れそうにないときは無理をせず、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

また、フロントカバーの開け閉めでメッセージが消えることがあります。試してみてください。

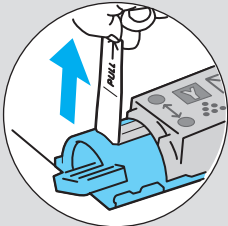
●印刷を指示していないのに【プリントシテイマス】と表示される

パラレルケーブルや USB ケーブルで接続している場合、プリンターの電源を入れたあとに、コンピューターの電源を入れると、このようなメッセージが表示されることがあります。その場合は、〈**プリント中止**〉ボタンを押してください。

エラーメッセージ一覧 (50 音順)

ここでは、メッセージの意味や処置のしかたがわかりにくいものを説明します。
本書に記載されていないメッセージについて、詳細を知りたい場合は、ユーザーズガイドを参照してください。

	メッセージ	状態 / 原因 / 処置
A	HDD ファイル フリョウ [セット] キーデショキカシマス	内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けている場合で、機械の使用中に停電などでいったん電源が切られたために、ハードディスク内のデータが壊れたことが考えられます。 操作パネルの〈 排出 / セット 〉ボタンを押してください。ハードディスクが初期化されます。
	PostScript ショキカ チュウデス	PostScript ソフトウェアキット（オプション）を取り付けている場合に、プリンターのシステム状態を初期化しています。電源スイッチを入れたときやシステムリセット時に表示されます。
ア	エラー シュウリョウ シマシタ (*****)	エラーが発生して、正しく印刷されませんでした。 ディスプレイに表示されているエラーコード「****-****」を確認して処置してください。 → 75 ページ
	オフライン オフライン データ アリ	〈 オンライン 〉ボタンを押したために、オフライン状態になっています。オフライン状態を解除するには、再び〈 オンライン 〉ボタンを押してください。 なお、オフライン状態のときは、コンピューターからの印刷データは受信できません。
	ガシツチョウセイセンサー ヲ クリーニング シテクダサイ	画質調整センサーが汚れています。清掃してください。 → ユーザーズガイド
カ	コウカンジキ ****-**** セツメイショ ヲ カクニン	部品の交換時期になりました。 「****-****」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	デンゲンヲ オフ - オン シテ クダサイ (****-****)	エラーが発生しました。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再び同じメッセージが表示された場合は、「****-****」の表示内容を書き写してください。そのあと、電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、電源プラグをコンセントから抜き、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トナー ノ テープ ヲ ハガシテ クダサイ : X (X : K、C、M、Y のいずれか 1 つ、 または複数が表示)	X のトナーカートリッジのトナーシールがついたままです。 表示されたトナーカートリッジからトナーシールをまっすぐ上に引 き抜いて取り外してください。 
トレイ * ノ ヨウシ コトナリマス XXXX ↓ ↑ [セット] デ ヘンコウ / インサツ [チュウシ] デ キャンセル	指定した用紙種類の用紙がセットされたトレイがありません。トレイ * に、指定した用紙種類の用紙をセット後、操作パネルの〈 排出 / セッ ト 〉ボタンを押すと、トレイの設定を変更して印刷できます。印刷を 中止する場合は、〈 プリント中止 〉ボタンを押します。
ブヒン コウカン ヲ イライ シテクダサイ ****	部品の交換時期です。「****」の表示内容を弊社プリンターサポート デスクまたは販売店にご連絡ください。
プリント デキマス *****	プリンターに故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再 度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場 合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「****」を確認 して処置してください。 → 75 ページ
プリント デキマス DNS サーバ コウシン フカ	DNS の IP アドレスを取得できませんでした。 DNS の IP アドレスについて取得方法の設定を確認してください。 → CentreWare Internet Services のヘルプ
プリント デキマス IP アドレス シュトク フカ	DHCP サーバーからの IP アドレスの取得に失敗しました。 IP アドレスの取得方法を変更し、手動で IP アドレスを設定してくだ さい。 → 17 ページ
プリント デキマス HDD ウワガキシヨウキョチュウ	内蔵増設ハードディスク（オプション）の上書き消去処理中です。本 プリンターでは、ハードディスクの残存データから情報漏洩を防ぐた めに、上書き消去をすることができます。上書き消去をするかどうか は、操作パネルから設定します。 なお、このメッセージが表示されている間も、コンピューターからの 印刷データは受信できます。
プリント デキマス IP アドレス チョウフク	IP アドレスが重複しています。IP アドレスを変更してください。 → 17 ページ
プリント デキマス オナジ SMB ホストメイ アリ	同じ SMB ホスト名が存在しています。 ホスト名を変更してください。 → CentreWare Internet Services のヘルプ
プリント デキマス ガシツセンサー テンケンジキ	画質調整センサーが汚れています。清掃してください。 → ユーザーズガイド

ヤ
ラ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリント デキマス コウカン ジキ ****-***	部品の交換の時期が近づいています。 「****-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
プリント デキマス テンシャロール コウカン ジキ	転写ロールカートリッジの交換の時期が近づいています。 新しい転写ロールカートリッジを準備してください。このメッセージが表示されてからも、約 1,800 ページ*1 は通常どおり印刷できます。
プリント デキマス トナーコウカン ジキ : X (X : K、C、M、Y のいずれか 1 つ、 または複数が表示)	X のトナーカートリッジの残量が少なくなっています。表示された X の新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージが表示されてからも、ブラックは約 900 ページ（大容量トナーカートリッジ使用時は約 1,800 ページ）*1、シアン、マゼンタ、イエローは約 800 ページ（大容量トナーカートリッジ使用時は約 1,600 ページ）*1 は通常どおり印刷できます。
プリント デキマス ドラム コウカン	ドラムカートリッジの交換時期です。 新しいドラムカートリッジに交換してください。このメッセージは、操作パネルで [ドラムジュミョウ ドウサ] を [プリント テイシ シナイ] に設定してある場合に表示されます。
プリント デキマス ドラム コウカンジキ	ドラムカートリッジの交換の時期が近づいています。新しいドラムカートリッジを準備してください。このメッセージが表示されてからも、約 2,000 ページ*1 は通常どおり印刷できます。
ヨウシ シュルイガ ナイタメ ホカノ ヨウシニ ヘンコウ ↓↑ [セット] デ プリントカイシ [チュウシ] デ キャンセル	用紙トレイに、プリンタードライバーの [トレイの用紙種類] で指定した用紙種類の用紙がセットされていません。操作パネルの 〈排出 / セット〉 ボタンを押して、異なる種類の用紙に印刷するか、 〈プリント中止〉 ボタンを押して印刷を中止してください。
ログファイル フリョウ [セット] キーデショキカシマス	内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けている場合で、プリンターの使用中に停電などでいったん電源が切られたために、ハードディスク内のデータが壊れたことが考えられます。 操作パネルの 〈排出 / セット〉 ボタンを押してください。ログファイルが初期化されます。 なお、ログファイルの初期化には、数十秒かかります。初期化中にプリンターの電源を切らないでください。

*1 : 印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって、大きく変化します。詳しくは、ユーザーズガイドを参照してください。

エラーコード一覧

操作パネルや「ジョブ履歴レポート」の「ジョブ処理状態」欄にエラーコードが表示された場合は、下表でエラーコードを参照して、処置してください。

エラー シュウリョウ シマシタ 016-705	<div>ジョブ履歴レポート</div> <div>ジョブ 処理状態</div> <div>異常終了 (016-749):JCL マット エラー</div>
----------------------------	--------------------------------------------------------------------------------

また、本書に記載されていないエラーコードが表示された場合は、お客様で対処できないエラーが発生しています。弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

エラーコード	原因 / 処置
010-340 010-341 010-397	部品（フューザーユニット）が正しく取り付けられていない、または故障の可能性があります。 「***-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
010-420	部品の交換時期が近づきました。 「***-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
010-906	部品の交換時期になりました。 「***-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
016-503	メール送信時に SMTP サーバーの名前が解決できませんでした。 CentreWare Internet Services の【 プロパティ 】で、SMTP サーバーの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバーの設定も確認してください。 → ユーザーズガイド、CentreWare Internet Services のヘルプ
016-504	メール送信時に POP3 サーバーの名前が解決できませんでした。 CentreWare Internet Services の【 プロパティ 】で、POP3 サーバーの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバーの設定も確認してください。 → ユーザーズガイド、CentreWare Internet Services のヘルプ
016-505	メール送信時に POP3 サーバーへのログインに失敗しました。 CentreWare Internet Services の【 プロパティ 】で、POP3 で使用するユーザー名とパスワードが正しいかを確認してください。 → ユーザーズガイド、CentreWare Internet Services のヘルプ
016-701	メモリーが不足したため、ART EX の印刷データを処理できませんでした。 解像度を低くしたり、両面印刷や N アップをしないで、再度印刷を指示してください。 → プリンタードライバのヘルプ
016-702	プリントページバッファが不足したため、ART EX または PostScript の印刷データを処理できませんでした。 次のいずれかの方法で対処してください。 ・【 印刷モード 】が【 高精細 】の場合は、【 標準 】にする ・【 詳細設定 】タブの【 ページ印刷モード 】を【 する 】にする（ART EX のみ） ・プリントページバッファを増やす ・増設メモリー（オプション）を取り付けて、メモリーを増設する → ユーザーズガイド、プリンタードライバのヘルプ
016-705	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていないので、セキュリティプリント文書が登録できませんでした。 セキュリティプリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスクを取り付ける必要があります。

エラーコード	原因 / 処置
016-706	セキュリティ / サンプルプリントの最大ユーザー数を超過しました。 本機内に蓄積されている不要な文書やセキュリティプリントの登録ユーザーなどを削除し、もう一度印刷を指示してください。
016-707	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていないか、またはハードディスクの故障などで、サンプルプリントが印刷できませんでした。 サンプルプリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスクが必要です。
016-708	ハードディスクの領域が不足しているため、印刷できませんでした。 ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
016-709	ART EX 処理でエラーが発生しました。 印刷ジョブを一度削除して、印刷し直してください。
016-710	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていないか、またはハードディスクの故障などで、時刻指定プリントができませんでした。 時刻指定プリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスクが必要です。
016-716	ハードディスクの容量が不足したため、TIFF ファイルをスプールできませんでした。 内蔵増設ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
016-718	メモリーが不足したため、PCL6 の印刷データを処理できませんでした。 解像度を低くしたり、両面印刷や N アップをしないで、もう一度印刷を指示してください。
016-719	プリントページバッファが不足したため、PCL のプリントデータを処理できませんでした。 プリントページバッファを増やしてください。
016-720	PCL の印刷データに処理できないコマンドが含まれています。 印刷データを確認して、印刷し直してください。
016-721	印刷処理中にエラーが発生しました。次の原因が考えられます。 1 操作パネルで、 [プリント セッテイ] の [ヨウシノ ユウセンジュンイ] が、すべての用紙で [セッテイシナイ] に設定されているときに、自動トレイ選択で印刷を指示している 2 ESC/P のコマンドエラー 1 については、自動トレイ選択で印刷をする場合は、 [ヨウシノ ユウセンジュンイ] で、用紙のどれかを [セッテイシナイ] 以外に設定してください。また、ユーザー定義用紙を選択すると、自動的に [ヨウシノ ユウセンジュンイ] が [セッテイシナイ] に設定されてしまうので、注意してください。2 については、印刷データを確認してください。
016-726	操作パネルで [プリントモード シテイ] が [ジドウ] に設定されている場合に、プリント言語を自動的に選択できませんでした。次の原因が考えられます。 1 PostScript ソフトウェアキット（オプション）が装着されていない状態で、PostScript データを送信した 2 エミュレーションキットまたは PostScript ソフトウェアキット（両方ともオプション）が装着されていない状態で、HP-GL/2、201H、PCL データを送信した 必要なオプションを装着してください。
016-728	TIFF ファイルにサポートしていない Tag が含まれていました。 印刷データを確認してください。
016-729	TIFF データの色数、解像度が有効範囲の上限を超えているため、印刷できませんでした。 TIFF ファイルの色数、解像度を変更して、もう一度印刷を指示してください。
016-730	ART IVでサポートされていないコマンドを検知しました。 印刷データを確認し、エラーを引き起こすコマンドを削除して、もう一度印刷を指示してください。
016-731	TIFF データが途中で切れていて印刷できませんでした。 もう一度印刷を指示してください。
016-732	エミュレーションで、指定されたフォームが登録されていません。 フォームを再登録して、もう一度印刷を指示してください。

エラーコード	原因 / 処置
016-746	PDFファイルに、本機では対応していない機能が含まれているため、印刷できませんでした。 Adobe Acrobat Reader を使って PDF ファイルを開き、 【ファイル】 メニューの 【印刷】 から印刷を指示してください。
016-748	ハードディスクの領域が不足しているため、印刷できません。 印刷データを分割する、複数部印刷している場合は 1 部ずつ印刷するなど、印刷データのページ数を少なくしてください。 また、内蔵増設ハードディスク内の不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。
016-749	JCL コマンドの構文エラーが発生しました。 印刷設定を確認するか、JCL コマンドを訂正してください。
016-751	PDF ファイルを、PDF Bridge 機能を使用して印刷できませんでした。 Adobe Acrobat Reader を使って PDF ファイルを開き、 【ファイル】 メニューの 【印刷】 から印刷を指示してください。
016-752	メモリーが不足しているため、PDF ファイルを PDF Bridge 機能を使用して印刷できませんでした。 ContentsBridge Utility を使用している場合は、 【印刷設定】 ダイアログボックスで 【印刷モード】 の設定を次のように変更してください。 ・ 【高画質】 が選択されていた場合は、 【標準】 に変更する ・ 【標準】 が選択されていた場合は、 【高速】 に変更する ContentsBridge Utility を使用しないで PDF ファイルを直接印刷している場合は、操作パネルで 【PDF】 の設定を変更してください。
016-753	PDFファイルのパスワードが、プリンターに設定されている暗証番号、またはContentsBridge Utility で設定した暗証番号と一致しません。 正しい暗証番号を、プリンター、または ContentsBridge Utility で設定して、もう一度印刷を指示してください。 ContentsBridge Utility を使用しないで PDF ファイルを直接印刷している場合は、操作パネルで 【PDF】 の設定を変更してください。
016-755	印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。 Adobe Acrobat を使用して、PDF ファイルの印刷禁止の指定を解除してから、もう一度印刷を指示してください。 → Adobe Acrobat に付属のマニュアル
016-756	認証 / 集計管理機能を使用している場合、本プリンターに印刷できるユーザーとして登録されていません。機械管理者に確認してください。
016-757	入力した暗証番号が間違っています。正しい暗証番号を入力してください。
016-758	認証 / 集計管理機能を使用して運用している場合、カラー印刷を利用できるユーザーとして登録されていません。機械管理者にご相談ください。
016-759	認証 / 集計管理機能を使用して運用している場合、印刷できる上限ページ数に達しました。機械管理者にご相談ください。
016-760	PostScript の処理中にエラーが発生しました。次のどちらかの方法で処置してください。 ・ プリンタードライバーで 【印刷モード】 の 【高画質】 が選択されていた場合は、 【標準】 に変更する ・ PS 使用メモリーを増やす → ユーザーズガイド、プリンタードライバーのヘルプ
016-761	イメージ処理中にエラーが発生しました。 【グラフィックス】 タブの 【印刷モード】 が 【高精細】 の場合は 【標準】 にして、もう一度印刷を指示してください。それでも印刷できない場合は、 【詳細設定】 タブの 【ページ印刷モード】 を 【する】 に設定して印刷してください。 → プリンタードライバーのヘルプ

エラーコード	原因 / 処置
016-762	実装されていないプリント言語が指定されました。 本機は標準で、ART EX、ART IV、ESC/P、TIFF、PDF データを処理できます。PostScript データを送信したい場合は、オプションの PostScript ソフトウェアキットを取り付けてください。また、201H、HP-GL、HP-GL/2 データを送信したい場合は、オプションの PostScript ソフトウェアキットまたはエミュレーションキットを取り付けてください。
016-789	メール処理に必要なハードディスクの容量を超えたため、処理が中断されました。 解像度や倍率を低くしてデータ量を少なくしたり、数回に分けて送信してください。
016-792	集計レポートを印刷する場合に、ジョブの履歴が取得できませんでした。ジョブの履歴は存在しません。
016-793	ハードディスクの容量が不足しました。ハードディスク内の不要なデータを削除して空き容量を増やすか、ハードディスクを初期化してください。
016-794	メディアが正しく挿入されていません。メディアを正しく挿入してください。
016-795 016-796 016-797	メディア内のデータを読み取るときにエラーが発生しました。コンピューターで、メディアに記録されている内容を確認してください。
016-799	プリントデータに不正なパラメーターが含まれています。プリントデータとプリントオプションを確認し、もう一度印刷を指示してください。
024-746	指定した紙質と組み合わせができない機能（用紙サイズ、用紙トレイ、両面印刷のどれか）が指定されました。 印刷データを確認してください。
024-747	非定形サイズを指定して【用紙トレイ選択】を【自動】に設定しているなど、プリントパラメーターの組み合わせが不正です。印刷データを確認してください。
027-500	応答メール送信時の SMTP サーバーの名前が解決できませんでした。 CentreWare Internet Services から SMTP サーバーの設定が正しいかを確認してください。
027-501	POP3 プロトコル利用時に、POP3 サーバーの名前が解決できませんでした。 CentreWare Internet Services から POP3 サーバーの設定が正しいかを確認してください。
027-502	POP3 プロトコル利用時に、POP3 サーバーへのログインに失敗しました。 CentreWare Internet Services から POP3 サーバーで使用するユーザー名とパスワードが正しく設定されているかを確認してください。
027-796	メール受信時に添付文書だけを印刷するように設定している場合に、文書が添付されていないメールを受信したので、そのメールが破棄されました。 メール本文やメールヘッダー情報なども印刷したい場合は、CentreWare Internet Services の【プロパティ】タブで設定を変更してください。
027-797	受信メールの出力先が不正です。正しい出力先を指定して、もう一度メールを送信してください。
061-321	機械内部に結露が発生している可能性があります。1 時間ほど放置して、再度試してください。それでも状態が改善されない場合は、機械の故障が考えられます。「***-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
093-414 093-415 093-416 093-417	部品の交換時期になりました。 「***-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
094-417 094-935	部品の交換時期になりました。 「***-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
116-388	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていません。内蔵増設ハードディスクを取り付けてください。

エラーコード	原因 / 処置
116-389	増設メモリー（オプション）が必要です。増設メモリーを取り付けてください。
116-701	メモリーが不足したため、両面印刷ができません。 メモリーを増設することをお勧めします。
116-702	文書中に使用されている TrueType フォントを PostScript フォントを使用して印刷しました。そのため、予期しない改行やハイフンによって、思った結果と印刷結果が異なる場合があります。その場合は、PostScript ドライバーの [デバイス設定] にある [フォント代替表] の設定を変更してください。
116-703	PostScript（オプション）でエラーが発生しました。 印刷データを確認するか、プリンタードライバーの [詳細] タブのスプールの設定で、双方向通信のチェックを外してください。
116-708 116-709	メディア内のデータを読み取るときにエラーが発生しました。コンピューターで、メディアに記録されている内容を確認してください。
116-710	受信データが HP-GL、HP-GL/2 スプールサイズを超えたため、正しい原稿サイズ判定が行われていない可能性があります。 HP-GL、HP-GL/2 オートレイアウトメモリーの割り当て量を増やすか、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けることをお勧めします。
116-711	指定した ART EX フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。 用紙サイズと向きを、指定した ART EX フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。
116-712	ART EX フォームメモリーが不足したため、フォームが登録できません。 不要なフォームを削除するか、ART EX フォームメモリーの領域を増やしてください。
116-713	ハードディスクがいっぱいになったため、ジョブを分割して印刷しました。 ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
116-714	HP-GL、HP-GL/2 コマンドエラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-715	ART EX フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。 不要なフォームを削除してください。
116-717	メディア内のデータを読み取るときにエラーが発生しました。コンピューターで、メディアに記録されている内容を確認してください。
116-718	指定した ART EX 用フォームは登録されていません。 登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。フォームの登録状態は、 [ART EX フォーム登録リスト] で確認できます。
116-720	PCL メモリーが不足したため、印刷できません。 不要なポートを停止するか、各メモリーのバッファサイズを調整してください。 または、メモリーを増設することをお勧めします。
116-737	ART IV ユーザー定義メモリーが不足したため、ユーザー定義データが登録できません。 不要なデータを削除するか、ART IV ユーザー定義メモリーの領域を増やしてください。
116-738	指定した ART IV フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。 用紙のサイズと向きを、指定した ART IV フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。
116-739	ART IV フォームメモリー、またはハードディスクの容量が不足して、フォーム、またはロゴデータが登録できません。 不要なデータを削除するか、ART IV フォームメモリーの領域を増やしてください。
116-740	印刷データにプリンターの制限値を超える値が使用されているため、数値演算エラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-741	ART IV フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。 不要なフォームを削除してください。

エラーコード	原因 / 処置
116-742	ART IV ロゴデータの登録上限数に達したので、ロゴデータが登録できません。 不要なロゴデータを削除してください。
116-743	ART IV フォームメモリーが不足して、フォーム、またはロゴデータが登録できません。 ART IV フォームメモリーの領域を増やすか、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けることをお勧めします。
116-745	ART IV コマンドエラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-746	指定した ART IV 用フォームは登録されていません。 登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。 フォームの登録状態は、[ART IV, PR201H, ESC/P ユーザー定義リスト] で確認できます。
116-747	HP-GL、HP-GL/2 の有効座標エリアに対して、ペーパーマージン値が大きすぎます。 ペーパーマージン値を少なくして、もう一度印刷を指示してください。
116-748	HP-GL、HP-GL/2 の印刷データに描画データがありません。 印刷データを確認してください。
116-749	指定されたフォントがないため、ジョブを中止しました。 フォントをインストールするか、プリンタードライバー側でフォント置き換えを設定してください。
116-780	本機が受信したメールの添付文書に問題があります。 添付文書を確認してください。 → ユーザーズガイド

素朴な疑問

Q. Macintosh から印刷できる？

- A.** Macintosh と接続する場合は、オプションの PostScript ソフトウェアキットが必要です。MacOS 7.6.1 ～ 9.2.2、MacOS X 10.1.5/10.2/10.3 に対応しています。使用できるプロトコルについては、下記の対象 OS の表、およびユーザーズガイドをご覧ください。
また、ドライバーは、Adobe PostScript プリンタードライバーを使用します。

Q. UNIX や Linux から印刷できる？

- A.** PostScript ファイルであれば、lpr で出力することができます。オプションの PostScript ソフトウェアキットと UNIX フィルター（エイセル株式会社製）が必要です。UNIX フィルターについては、エイセル株式会社にお問い合わせください。

Q. 対象 OS は？

- A.** 使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、ユーザーズガイドを参照してください。

○：標準でサポート、●：オプション

接続形態	ローカル		ネットワーク							
ポート名	パラレル	USB	LPD	NetWare		SMB		IPP	Port 9100	Ether Talk
プロトコル	-	-	TCP / IP	TCP / IP	IPX / SPX	Net BEUI	TCP / IP	TCP / IP	TCP / IP	Apple Talk
Windows® 95	○		○	○	○	○	○		○	
Windows® 98	○	○	○	○	○	○	○		○	
Windows® Me	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Windows NT® 4.0	○		○	○	○	○	○			
Windows® 2000	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Windows® XP	○	○	○	○	○		○	○	○	
Windows Server™ 2003	○	○	○	○	○		○	○	○	
UNIX			●							
Macintosh		●*1	●*2							●

*1：MacOS 8.6 以降

*2：MacOS X 以降

Q. メディアプリントで使えるメディアを教えてください

- A.** メディアプリントキット（オプション）を使うと、スマートメディアやコンパクトフラッシュなどに取り込んだデジカメのデータや文書をプリンターから直接プリントできます。使用できるメディアは、次のとおりです。

対応メディア	対応ファイル	
	デジカメプリント	文書プリント
コンパクトフラッシュ	<ul style="list-style-type: none"> ・ JPEG ファイル ・ TIFF ファイル DCF1.0 (Exif2.0、Exif2.1、Exif2.2) の JPEG/TIFF ファイルに対応しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ PDF ファイル 拡張子：pdf、PDF1.3 以上 ・ TIFF ファイル 拡張子：tif、グレースケール 4 ビット /8 ビット非圧縮、8 ビット /24 ビット JPEG 圧縮、MH/MMR 圧縮
コンパクトフラッシュ（マイクロドライブ）*1		
スマートメディア*1		
SD カード*1		
メモリースティック*1		
xD ピクチャーカード*1		

*1：メディアプリントキットに直接セットできるメディアは、コンパクトフラッシュだけです。これらのメディアは、コンパクトフラッシュ型のアダプターに挿入して使用します。

Q. カラー用 OHP、裏紙、厚紙は使用できる？長尺紙は？

- A.** → 32、33 ページ

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

- A.** → 32 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類を簡単に確認できる方法は？

- A.** → 36 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

- A.** → 37 ページ

Q. トナーセーブ機能って、トナーを節約できるの？

A. → 38 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. → 38 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. → 38 ページ

Q. 消耗品に記載されている「9K」や「8K」、この数値の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。Kは1,000の単位なので、9Kは、約9,000ページ印刷できる、という意味になります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4サイズでの像密度5%という表記は、A4用紙全体の面積中5%にトナーがのっていることを表します。カラープリンターの場合トナーが4色あるので、A4像密度各色5%という表現をした場合、全体の像密度は20%になります。

Q. 「まとめて1枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A. 2ページ、4ページ、…何ページの原稿を1枚にまとめても、片面1カウントになります。

Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

- A.** 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services など設定した値は消えません。また、内蔵増設ハードディスク（オプション）に格納されているデータも消えません。

Q. 「ファームウェア」って何？

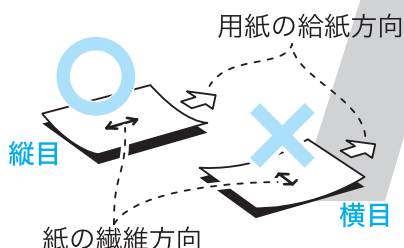
- A.** 弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウェアのことを「ファームウェア」と呼びます。
必要に応じて、弊社 Web ページからダウンロードし、コンピューターからプリンター内のファームウェアをバージョンアップできます。
なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。
<http://download.fujixerox.co.jp/>

Q. メモリー増設はどのような場合に必要？

- A.** 本プリンターでは、PostScript ソフトウェアキットを取り付ける場合に、増設メモリーが必要です。
また、出力データの種類や内容、プロトコルの起動状態や受信バッファサイズによって、メモリー増設が必要な場合があります。
高画質や高精細モードで両面印刷する場合も、必要になることがあります。

Q. 用紙の横目、縦目って何？

- A.** 用紙の横目、縦目とは、用紙を製造するうえでの繊維の方向を表します。用紙を水にぬらして自然乾燥させたときに起こるカールによって、横目、縦目を判断できます。カール方向に対して、直角方向が繊維の目の方向になります。本機で利用できる用紙のカール方向と繊維方向については、下図を参考にしてください。



●オプション品一覧

主なオプション品は、次のとおりです。ご注文は、販売店までご連絡ください。

商 品 名	商品コード	備考
内蔵増設ハードディスク	EL300508	次の機能を使用する場合は、内蔵増設ハードディスクが必要です。 ・セキュリティプリント ・サンプルプリント ・時刻指定プリント ・メールプリント ・CentreWare Internet Servicesからのプリント
増設メモリー (128MB)	E3300035	メモリー容量を増やします。 メモリー増設が必要なケース → 84 ページ
増設メモリー (256MB)	EC100235	
増設メモリー (512MB)	EC100236	
1トレイモジュール	EL300506	標準紙 (P 紙) を 550 枚までセットできる用紙トレイです。 プリンター本体の直下に取り付けることができます。
2トレイキャビネット	EL300507	標準紙 (P 紙) を 550 枚までセットできる用紙トレイが 2 段で構成されています。 プリンター本体の直下に取り付けたり、オプションの 1トレイモジュールと組み合わせて取り付けることができます。
PostScript ソフトウェアキット ・平成 2 書体 ・モリサワ 2 書体	EL300510 EL300511	Adobe PostScript 3、201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5c、PCL6、BMLinkS ^{*1} で印刷できるキットです。 PostScript で、Macintosh から印刷できるようになります。 使用するには、128MB 以上の増設メモリー (オプション) の取り付けが必要です。
エミュレーションキット	EL300512	201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5c、PCL6、BMLinkS ^{*1} で印刷できるキットです。 PostScriptソフトウェアキットとエミュレーションキットは、同時に取り付けることはできません。
メディアプリントキット	EL300513	メディアカードに蓄積したデータを本プリンターに直接取り込んで印刷できるようになります。 PostScriptソフトウェアキットとエミュレーションキットは、同時に取り付けることはできません。
パラレルインターフェイスケーブル ・ PC/AT 用 D-Sub25Pin ・ PC98 用 フルピッチ 36Pin ・ PC98 MATE 用 ハーフピッチ 36Pin	E3200011 VD14 YH57	本プリンターをローカルプリンターとして使用する場合に必要です。

商品の種類や商品コードは 2005 年 12 月現在のものです。

価格などにつきましては、本機のカatalogを参考にしてください。弊社 Web ページでは、Catalogを PDF ファイルで用意しています。

<http://www.fujixerox.co.jp/product/catalog/>

*1：BMLinkS は、JBMI A が推奨しているオフィス機器インターフェイスです。本機は、BMLinkS 標準仕様バージョン 1.2 に準拠し、JBMI A による BMLinkS 認証を受けています。
実装サービス名：プリントサービス。

商標について

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Acrobat Reader、PostScript、Adobe PostScript 3、PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の各国での登録商標または商標です。Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

画面の使用に際して米国マイクロソフト社の許諾を得ています。

HP-GL、HP-GL/2、HP-UX は、日本ヒューレット・パカード社の登録商標です。

NetWare は、Novell, Inc. の登録商標です。

Macintosh、漢字 Talk、MacOS、AppleTalk、EtherTalk、TrueType は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

UNIX は、X/OPEN Company Ltd. がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

Solaris、SunOS、NIS (Network Information Services) は、米国サンマイクロシステムズの商標または登録商標です。

本製品は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ Crypto-C を搭載しております。

RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。BSAFE は RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。RSA Security Inc. All rights reserved.

BMLinkS は、社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（JBMA）の商標です。

MEMORY STICK（メモリースティック）は、ソニー株式会社の登録商標です。

Smart Media（スマートメディア）は、株式会社東芝の登録商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

ライセンスについて

● OpenSSL について

Copyright (c)1998-2003 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.
(<http://www.openssl.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit
(<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
 This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

SSLeyについて

Copyright (c)1995 – 1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com). All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
 The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
 If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.
 This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
 "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
 The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
 "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING, NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

JPEG コードについて

本プリンターのソフトウェアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

平成明朝体™W3、平成角ゴシック体™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

メディアプリントに使用するメディアのデータ消失

スマートメディアやコンパクトフラッシュなどのメディア内のデータは、次のような理由により消失、破損するおそれがありますので、必ず内部のデータをバックアップしてからご使用ください。

- ・ マニュアルなどに記載された方法によらない取り出しや機械の電源断
- ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・ 故障、修理などのとき
- ・ 天災による被害を受けたとき

お客様のデータ消失による直接、間接の損害につき、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本体のハードディスクに不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。この場合のお客様のデータの消失による直接、間接の損害につき、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



弊社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



DocuPrint C3200 A は、財団法人日本環境協会エコマーク事務局認定・エコマーク商品類型 No.122「プリンタ」商品です（認定番号 05122006）。本機は、省エネルギー、部品の再使用の推進・再資源化、および有害物質の排除を実現することによって、エコマーク認定基準に適合した、ライフサイクルを通して環境に配慮したプリンターです。

弊社は、製品の研究開発から廃棄にいたる事業活動全般において、地球環境の保全を経営の重要課題のひとつに位置づけております。これまでも環境負荷を低減するために、生産施設におけるフロンの全廃など、さまざまな活動を展開してまいりました。

また、お客様の身近なところでは、複写機やプリンターで使用した用紙、消耗品のカートリッジやパーツなどのリサイクルを推進することにより、今後も資源の保護に積極的に取り組んでまいります。

このような活動の一環として、DocuPrint C3200 A に、弊社の品質基準に適合したリサイクル・パーツを使用しております。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチを一旦切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- ・ 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- ・ 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- ・ この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- ・ 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ・ ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

本機器は JIS C 61000-3-2（高周波電流発生限度値）に適合しています。

トラブルについては → 「トラブル索引」 (P. 92)

キーワード索引

→ 【○○○○】 の 【 】 内は、本書で使用している用語です。

記号・英数

1 トレイモジュール	85
2 アップ→【まとめて1枚】	22
2 トレイキャビネット	85
A レバー	12
B ボタン	12
CentreWare Internet Services	49
IP アドレスでユーザーを制限	46
IP アドレスを確認する→ 【IP アドレスや MAC アドレスを確認する】	58
IP アドレスを設定する	17
Linux	81
Macintosh	81
MAC アドレスを確認する	58
N アップ	22
OHP 合紙	22
OHP フィルム	30, 31
PostScript ソフトウェアキット	85
SSL	47
TCP/IP プロトコルを使用するための環境	17
UNIX	81
UNIX フィルター	81
USB1	16
USB2	16
USB ケーブル	16

ア

厚紙	31
厚紙 1	30
アンインストール	20
暗号化通信	47
安全にご利用いただくために	6
異常な音	57
色版のずれが発生	41
印刷が遅い	61

印刷設定を登録→【お気に入り】	23
印刷できない	59
印刷の基本操作	24
印刷枚数を集計・管理	48
印刷を中止する	25
印字品質が悪い→【印字品質や画質で困った】	62
インストール	20
インターフェiskeーブルを接続する→ 【ケーブルを接続する】	16
インターフェイス部	12
受付制限→【IP アドレスでユーザーを制限】	46
裏紙	32
エミュレーションキット	85
エラーコード	75
エラーメッセージ	72
〈エラー〉ランプ	59
お気に入り	23
おすすめ画質タイプ	22
お問い合わせ先	51
オフライン	59

カ

拡大連写	22
画質が悪い→【印字品質や画質で困った】	62
画質タイプ	22
画質の調整→【おすすめ画質タイプ】	22
紙づまりが頻発	58
紙づまりの処置	52
カラーレジ補正チャート	41
カラーレジを補正する	41
機械が止まってしまう	61
機械管理者	58
機械本体のトラブル	57
機能設定リスト	40

機密文書を印刷する→【セキュリティープリント】	23
ケーブルを接続する	16
結露が発生	57
コントローラーボード	12
コンパクトフラッシュのデータを印刷する→【メディアプリント】	23

サ

再生紙	30
サンプルプリント	23
集計管理機能	48
小冊子作成	22
上質紙	30
使用済みカートリッジの無償回収	38
消費電力を節約する→【節電モード】	44
消耗品の残量	38
消耗品の寿命	37
消耗品を注文する	37
スタンプ	23
スリープモード	44
セキュリティープリント	23
節電モード	44
操作パネル	12
操作パネルの基本的な使い方	17
操作パネルメニュー	巻末
増設メモリー	85

タ

対象 OS	81
ダウンロード	
プリンタードライバ	69
マニュアル	4
長尺紙	32
定形でない用紙に印刷する	28
低電力モード	44
手差しトレイ	12
手差しトレイへの用紙のセット→【手差しトレイ】	33
電源が入らない	57
電源切り時のお願い	14
電源コード挿入口	12

電源スイッチ	12
電源を入れる / 切る→【電源スイッチ】	12
転写ロールカートリッジ	13, 37
トップカバー	12
トナーカートリッジ	13, 37
トナーセーブ機能	38
トラブル索引	92
トラブル対処→【困ったときには】	51
ドラムカートリッジ	13, 37
トレイ 1	12
トレイ 1～4 への用紙のセット→【トレイ 1～4】	34
トレイの背面カバー	12
トレイの用紙種類を変更する	35

ナ

内蔵増設ハードディスク	85
認証 / 集計管理機能	48
ネットワークケーブル	16
ネットワークを設定する	17

ハ

排紙ストッパー	12
排出トレイ	12
背面カバー	12
はがき	26, 30
パスワード	
機械管理者	58
パネルロック	45
パスワード入力画面が出た	58
パネルに何も表示されていない	57
パネルロック	45
パラレルケーブル	16
非定形用紙	28
表紙付け機能	23
ファームウェア	84
封筒	26, 30
普通紙	30
フューザーユニット	13
プリンタードライバ	
アンインストール	20
インストール	20

インストールできない	70
ダウンロード	69
バージョンアップ	69
プリンタードライバーヘルプ	25
〈プリント中止〉	25
プロパティダイアログボックス	22
フロントカバー	12
ポスター作製→【拡大連写】	22



まとめて1枚	22
マニュアル (HTML 文書)	20
マニュアルの種類	4
メール通知サービス	50
メッセージ→【エラーメッセージ】	72
メディアプリント	23
メディアプリントキット	85



ユーザー定義用紙	28
ユーザーを制限	46
用紙	30
用紙が給紙されない	66
用紙種類を変更する	35
用紙のセット	33

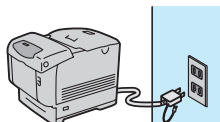


ラベル紙	30
両面印刷	22, 32

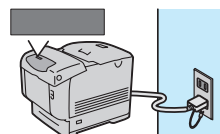
トラブル索引

機械本体のトラブルや 操作で困った！

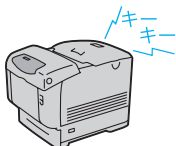
- 電源が入らない…… 57



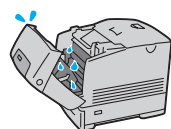
- パネルが真っ暗…… 57



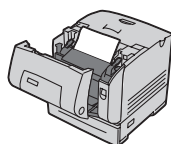
- 異常な音をする…… 57



- 機械内部に結露が発生！
…… 57



- 紙づまりが頻発するの
ですが…… 58



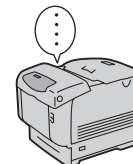
- IP アドレスや MAC ア
ドレスを確認する方法が
わからない…… 58

192.168.0.1
08:aa:00:36:2b:41
?1.??

- ブラウザで設定しようすると、パスワード
入力画面が出た…… 58

印刷できない、遅いで 困った！

- 印刷できない…… 59

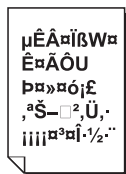


- 印刷が遅い…… 61

- プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械
が止まってしまう…… 61

印字品質や画質で困った！

- 文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない
..... 62



- もっと濃くプリントしたい
..... 62



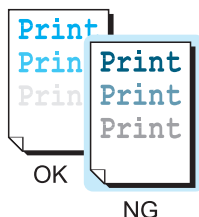
- 約 30mm 間隔で色点が印刷される 63



- 文字のふちの色がずれる
..... 63



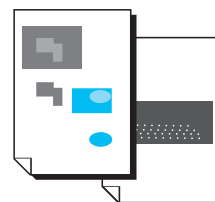
- トナーの色が混じって、汚ない 63



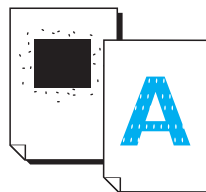
- 指でこするとかすれる
- トナーが定着しない
- トナーで用紙が汚れる
..... 63



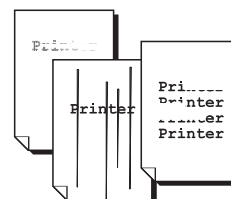
- 画像がずれて二重に印字される
- 光沢がない 64



- 画像の一部白点になる
- 画像周辺にトナーが飛散
- 画像全体が青っぽい
..... 64



- かすれ、汚れ、白抜け、すじ、にじみ 64



- 斜めに印刷される
..... 65



- 写真などがぼやける
..... 65



- カラーの文書なのに白黒で印刷される 65

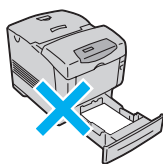


用紙トレイや用紙送りで 困った！

- 手差しトレイから用紙が
給紙されない 66



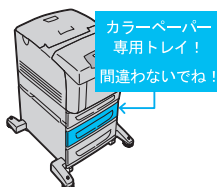
- トレイから用紙が給紙さ
れない 66



- トレイ1～4から用紙が
正しく選択されない
..... 67



- 特別なトレイ、間違って使
われないようにしたい！
..... 68



- 勝手にトレイが切り替
わって困る！ 68



プリンタードライバーで 困った！

- プリンタードライバー用
CD-ROMが見つからない
..... 69



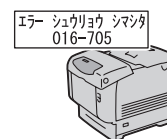
- 印刷時にプロパティで項目が設定できない
..... 69

- プリンタードライバーを
インストールできない
..... 70



メッセージで困った！

- エラーメッセージ一覧
(50音順) 72



- エラーコード一覧
..... 75

- 「紙づまり」が消えない 71

- 印刷を指示していないのに「プリントシテ
マス」と表示される 71

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

- メニューの上下を切り替えるには : <▲> または <▼> ボタン
メニューを選択、右に進むには : <▶> ボタン
選択を取り消し、左に戻るには : <◀> ボタン
値を確定するには : <排出/セット> ボタン
メニューを終了するには : <メニュー> ボタン

数値や文字の入力のしかた

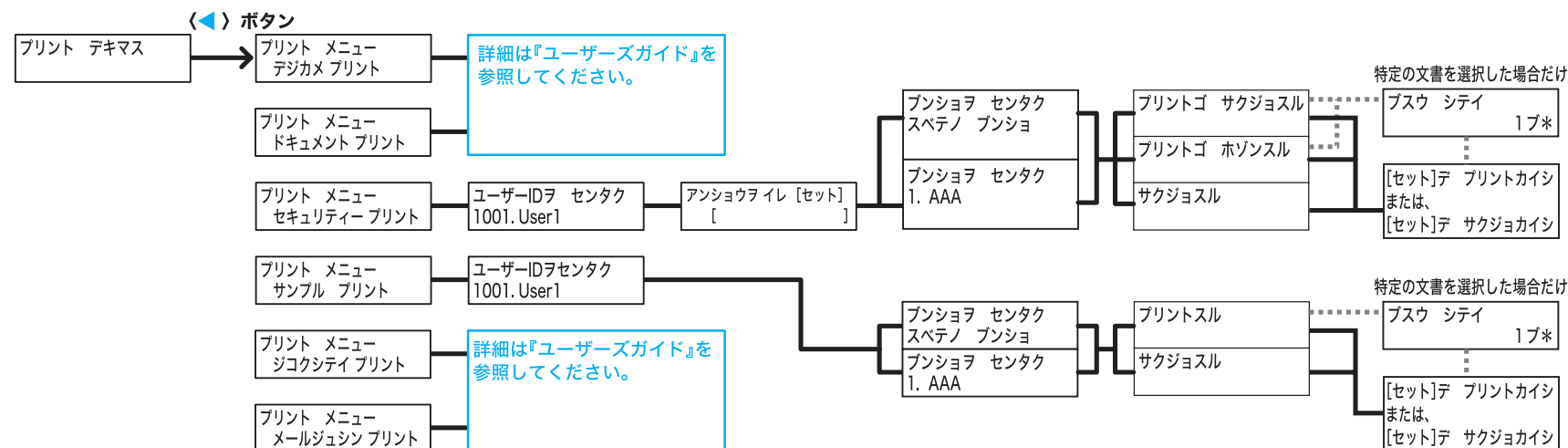
- 値を切り替え（増減）は
: <▲> または <▼> ボタン
桁やフィールドの移動は
: <▶> または <◀> ボタン
初期値に戻すには
: <▲> と <▼> ボタンを同時に押す

管理者メニューでの表記について

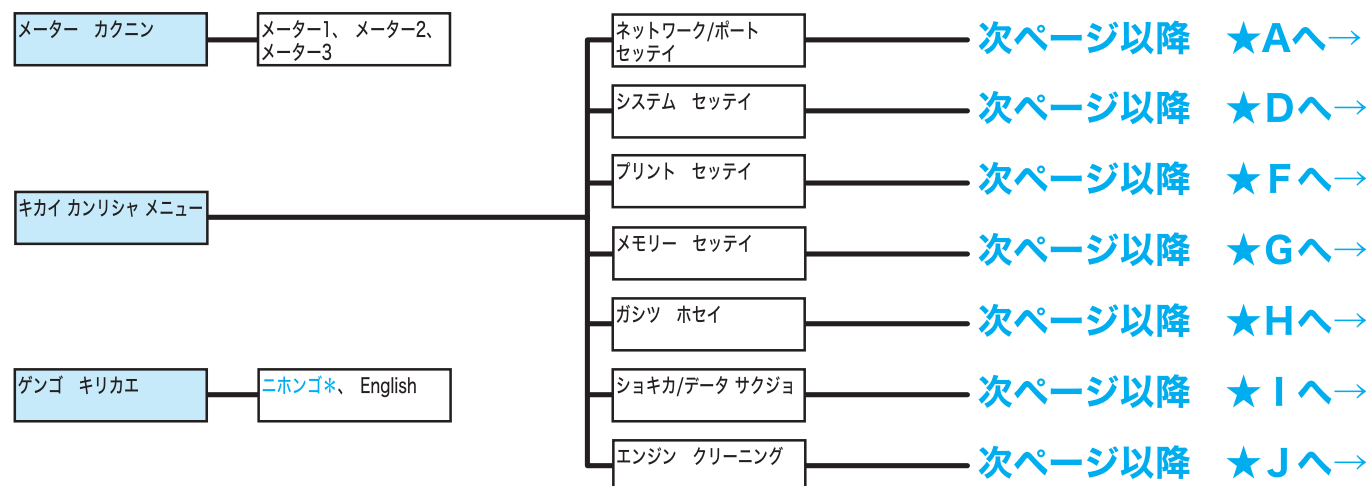
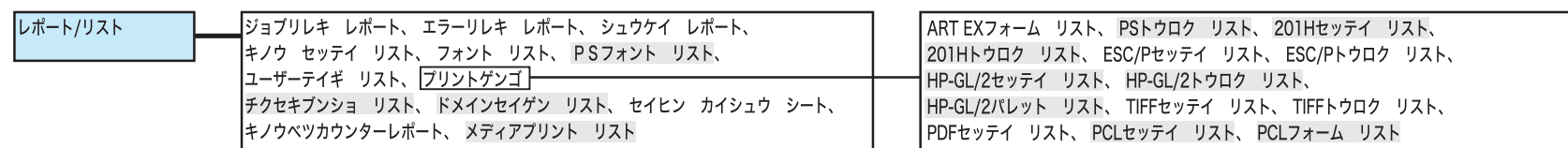
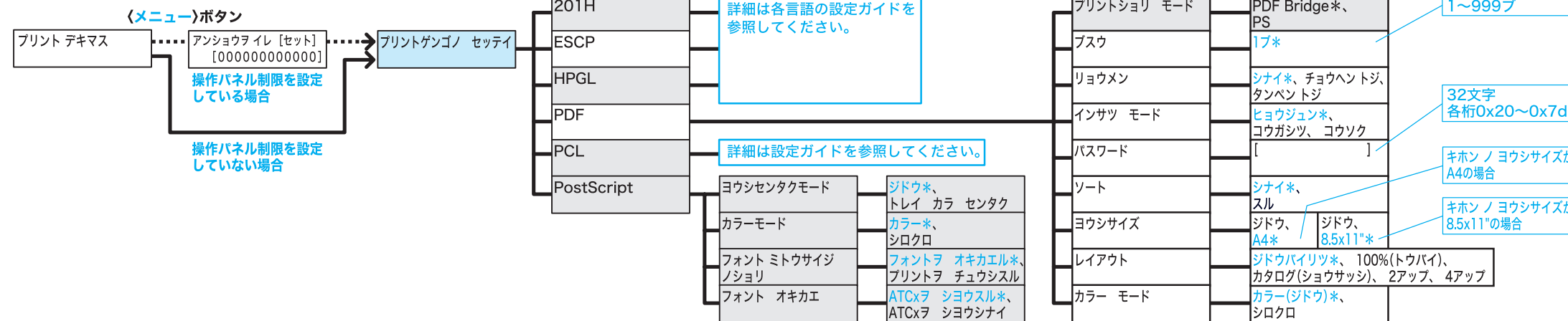
- メインメニュー
本プリンターのオプション構成によって、表示/非表示する項目
*: 初期値

プリントメニュー

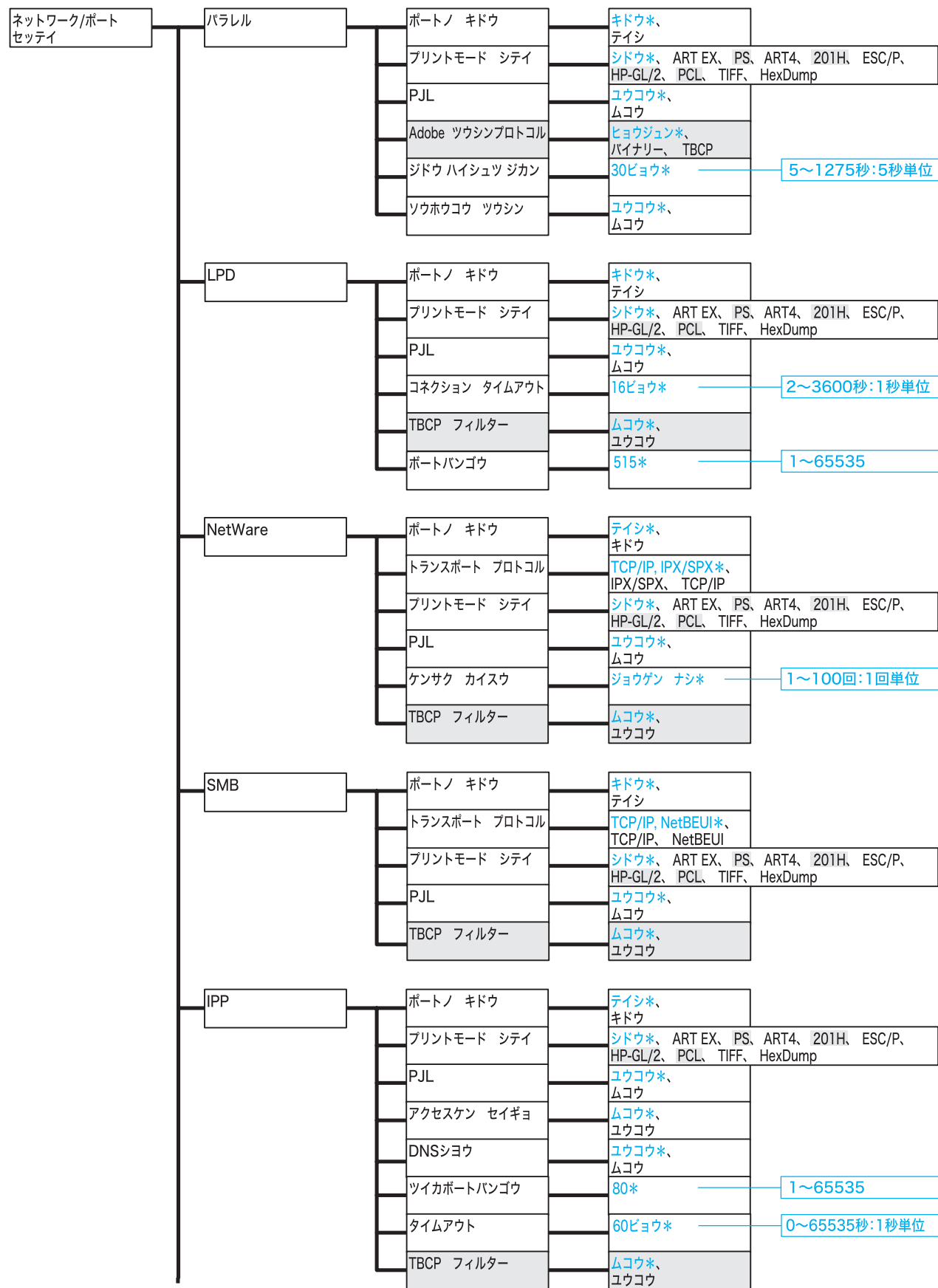
プリントメニューは、メニューによって、オプションのハードディスク、またはメディアプリントキットのいずれかが必要です。



管理者メニュー



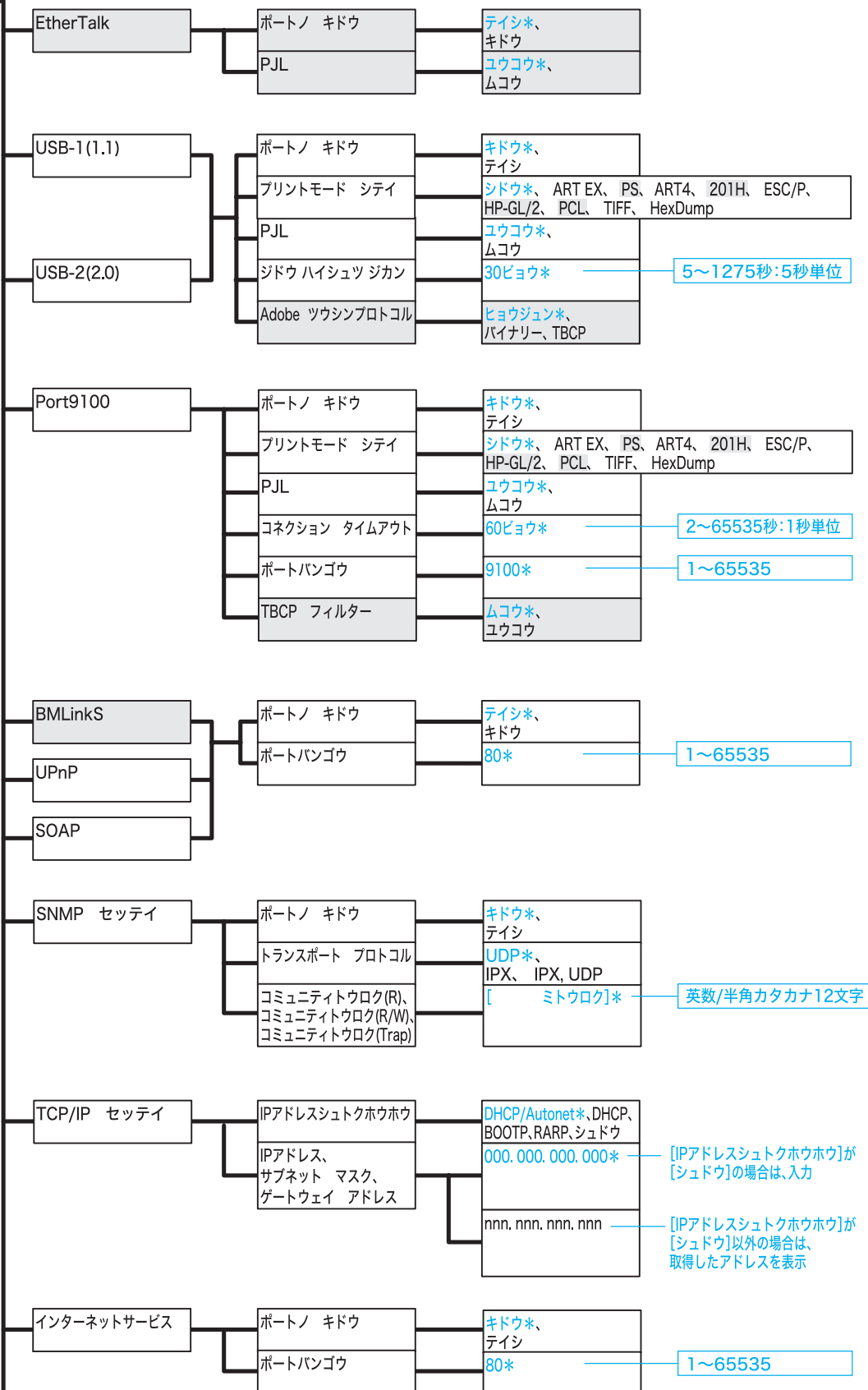
★A



右上★Bへ→

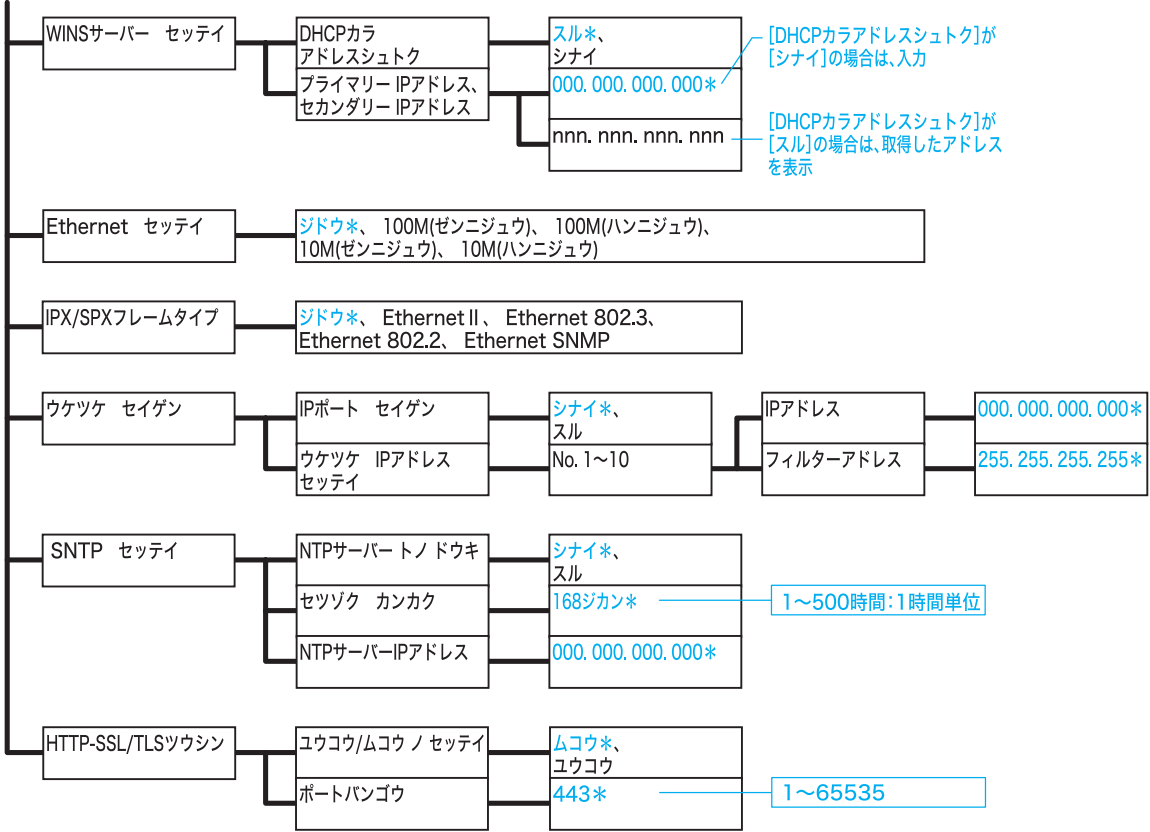
左下から ★B

(ネットワーク/ポート セッテイ つづき)

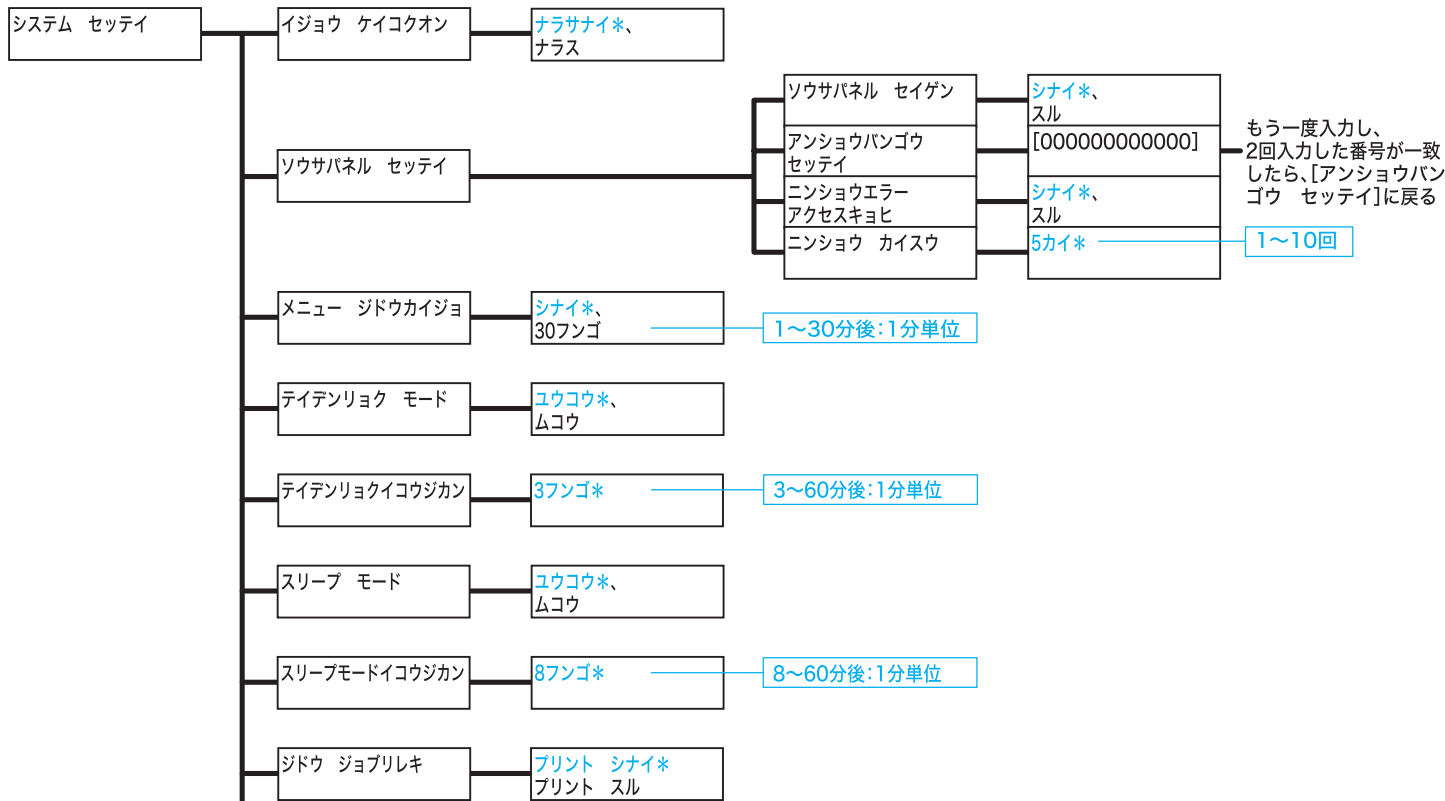


次ページ ★Cへ→

前ページから ★C (ネットワーク/ポート セッテイ つづき)

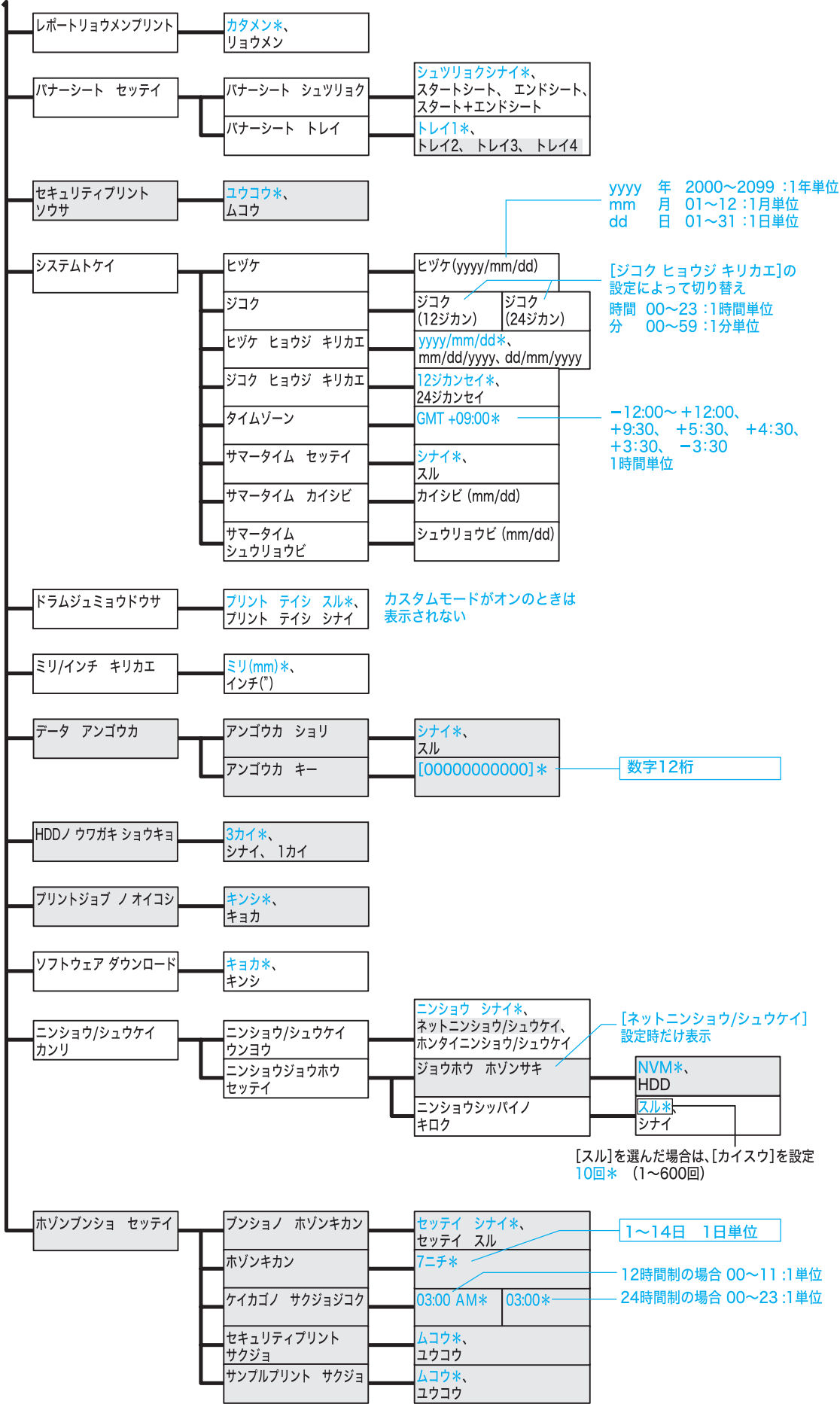


★D

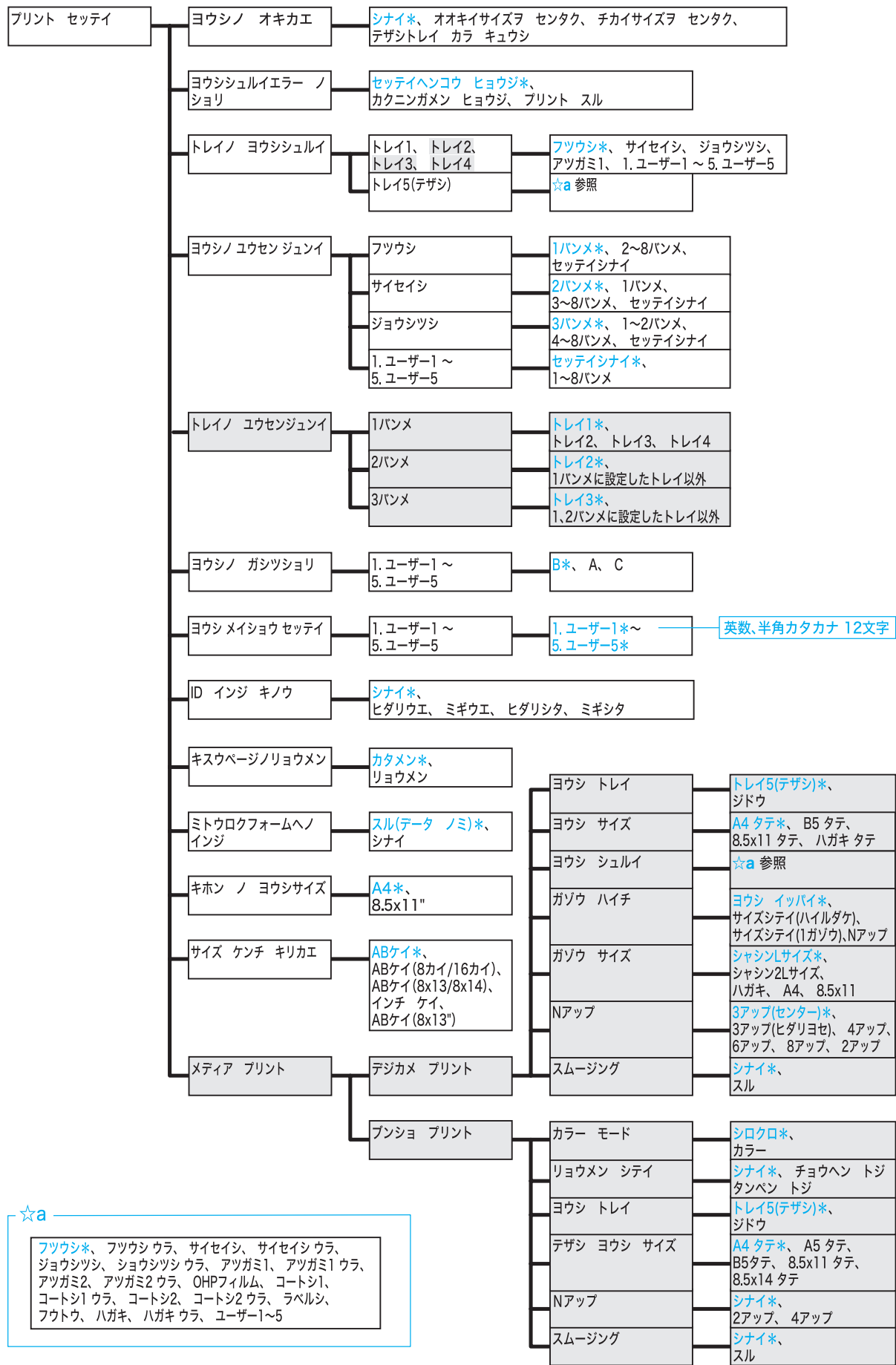


右上★Eへ→

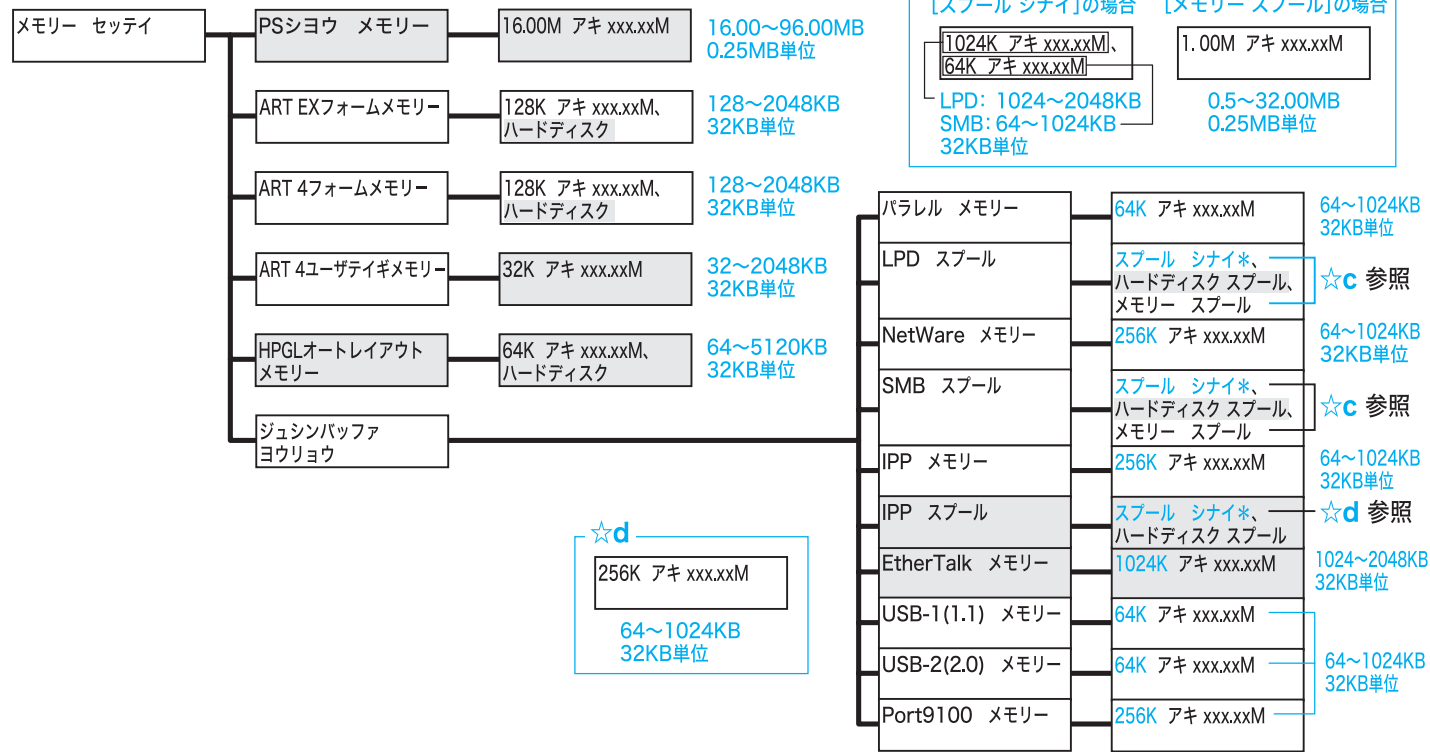
左下から ★E (システム セッテイ つづき)



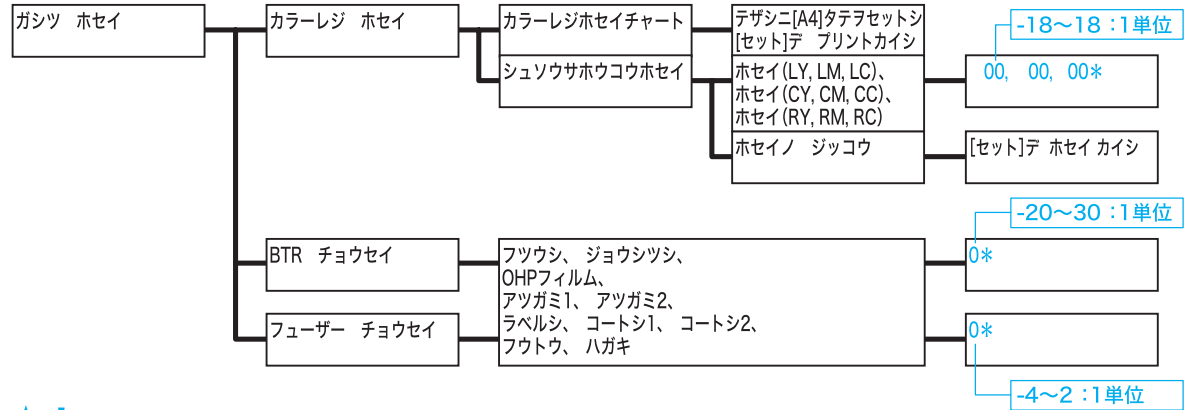
★F



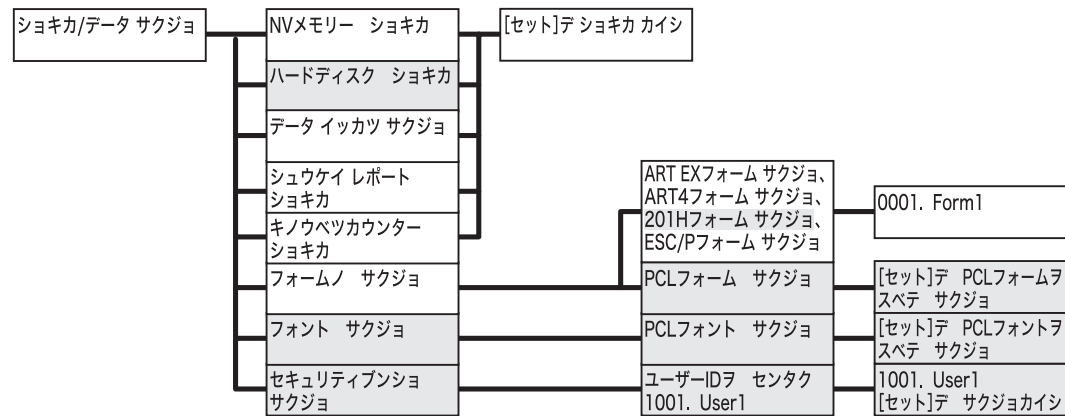
★G



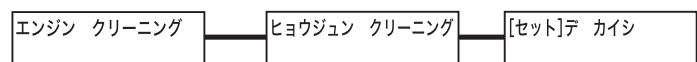
★H



★I



★J



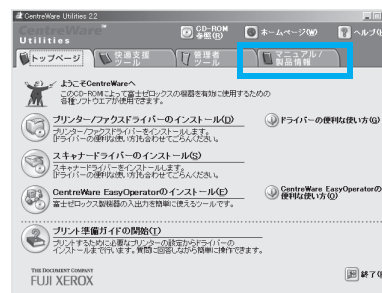
本書で紹介している情報 (URL) 一覧

ユーザーズガイドなど取扱説明書のダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/service/manual/
電子カタログの閲覧・ダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/product/catalog/
FAQ よくある質問	http://www.fujixerox.co.jp/support/
プリンタードライバーやファームウェアのダウンロード	http://download.fujixerox.co.jp/
使用済み消耗品の回収	http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/
オンラインユーザー登録	http://www.fujixerox.co.jp/support/prt/

ヘルプ・電子マニュアル一覧

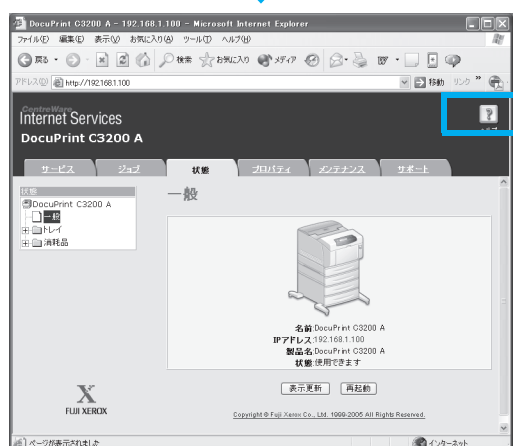
● CentreWare CD-ROM 内マニュアル

プリンタードライバーのインストール手順について、
ネットワーク環境の設定方法について、
各種ソフトウェアの製品情報について、
本プリンターで提供している PDF マニュアルについて、
知りたいときは



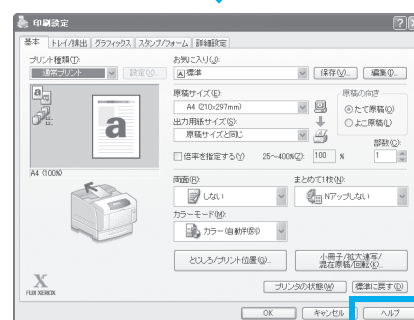
● CentreWare Internet Services

設定できる項目について知りたいときは



● プリンタードライバー

印刷設定の機能について知りたいときは



*画面は、2005 年 12 月現在のものです。
予告なく変更されることがあります。

DocuPrint C3200 A 知りたい、困ったにこたえる本

著作者 — 富士ゼロックス株式会社

発行者 — 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

発行年月—2005 年 12 月 第 1 版

(帳票番号 : DE3463J1-1)

Printed in China

商品のお問い合わせ先について

- この商品の**保守、操作、修理**(内容・期間・費用)のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、および本機を廃却する場合は、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

X

保守・操作の問い合わせ、
消耗品のご用命は、
裏面の電話番号へご連絡ください。

●裏面の記入がない場合の連絡先
富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社
プリンターサポートデスク
TEL: **0120-66-2209**
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝祭日を除く)

A-24017

表面

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

X

●保守・操作の問い合わせ (テレフォンセンター)
TEL.
FAX.

●用紙・消耗品のご用命 (商品センター)
TEL.

●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。
機種 機械No.

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンティングシステムズプリンターサポートデスクにお問い合わせください。(各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウェアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。)

フリーダイヤル

フジゼロックス

 **0120-66-2209** FAX : 03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、休祝日を除く9時～17時30分、東京でお受けします。

ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。

保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

- 富士ゼロックス、および富士ゼロックスプリンティングシステムズに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル

 **0120-27-4100**

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く9時～12時、13時～17時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。

- インターネットホームページで富士ゼロックスプリンティングシステムズの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています。

<http://www.fxpsc.co.jp>